EPSON
EXCEED YOUR VISION

PostScriptプリンタ

ユーザーズガイド

PostScript プリンタとしてご利用になる場合の使い方やプリンタドライバの機能、Mac OS/Windows/UNIX から印刷するための情報を記載しています。目的に応じて必要な章をお読みください。



Adobe® PostScript® 3™

NPD1761-00

商標およびご注意

Adobe 、Adobe ロゴ、Adobe Type Manager 、ATM 、PostScript 、PostScript ロゴ、Adobe Illustrator 、Adobe PhotoShop および PageMaker は Adobe Systems Incorporated （アドビシステムズ社）の商標です。
Apple の名称、Macintosh 、AppleTalk 、Bonjour、EtherTalk 、Mac OS 、QuickDraw、TrueType は Apple Computer,Inc. の商標または登録商標です。
Microsoft および Windows は米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。
SunOS、Solaris は米国およびその他の国における米国 SunMicrosystems,Inc. の商標または登録商標です。
HP-UX は米国 Hewlett-Pakard Company の登録商標です。
平成明朝 W3、平成角ゴシック W5 は財団法人日本規格協会文字フォント開発・普及センターからライセンスされており、承認外の複製は禁止されています。
Helvetica、Helvetica Narrow、Times および Palatino は Linotype-Hell AG および関連会社の登録商標です。
ITC AvanGarde、ITC Bookman、ITC Zapf Chancery および ITC Zapf Dingbats は
International Typeface Corporation の登録商標です。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

ご注意

① 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
② 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
③ 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がありましたらご連絡ください。
④ 運用した結果の影響については、③項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
⑤ 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
⑥ エプソン純正品以外およびエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

もくじ

■本書中のマーク、画面、表記について 6

セットアップ 7

■システム条件の確認..................................8
プリンタの必須メモリ容量..8
Mac OS..8
Windows..9
■PS ステータスシートの印刷 10
■Mac OS（9.1 以降）環境でのセットアップ..12
プリンタソフトウェアのインストール 12
プリンタドライバの選択...14
スクリーンフォントのインストール 16
■Mac OS X（v10.2.4 以降）環境でのセットアップ 17
Mac OS X をお使いの方へのお願い 17
プリンタソフトウェアのインストール 17
［プリンタ設定ユーティリティ］へのプリンタの追加 20
■Windows 環境でのセットアップ 28
プリンタソフトウェアのインストール 28
スクリーンフォントのインストール 40

印刷する（Mac OS 9）........... 42

■印刷するには 43
用紙設定...43
印刷設定...44
■印刷を中止する 45
■ファイルに出力する...............................46

プリンタドライバの設定（Mac OS 9） 48

■［用紙設定］ダイアログ 49
［ページ属性］ダイアログ..49
［ウォーターマーク］ダイアログ 50
［PostScript オプション］ダイアログ.....................51
［カスタムページ設定］ダイアログ 52
■［プリント］ダイアログ 53
［一般設定］ダイアログ...53
［追加オプション］ダイアログ 54
［バックグラウンド印刷］ダイアログ.......................54
［表紙］ダイアログ..55
［カラー設定］ダイアログ 55
［レイアウト］ダイアログ 56
［エラー設定］ダイアログ 57
［PostScript 設定］ダイアログ 57
［画質設定］ダイアログ...59
［印刷設定］ダイアログ...60
■オプション装着時およびモノクロ / カラーモデル切り替え時の設定..........................62
■ヘルプの使い方 63

印刷する（Mac OS X)............ 64

■印刷するには 65
ページ設定 65
プリント設定 66
■印刷を中止する 67

プリンタドライバの設定（Mac OS X)......................... 68

■［ページ設定］ダイアログ 69
任意の用紙サイズを登録するには...........................70
拡大 / 縮小を自由に設定できる任意倍率印刷 71
■［プリント］ダイアログ 72
［印刷部数と印刷ページ］ダイアログ......................73
［レイアウト］ダイアログ 74
［両面印刷］ダイアログ（Mac OS X v10.2 のみ）...74
1 枚の用紙に複数のページを割り付けて印刷するには...75
［出力オプション］ダイアログ 76
［スケジューラ］ダイアログ（Mac OS X v10.3 以降のみ）...................................76
［用紙処理］ダイアログ（Mac OS X v10.3 以降のみ）...................................77
［ColorSync］ダイアログ（Mac OS X v10.3 以降のみ）...................................78
［表紙］ダイアログ（Mac OS X v10.3 以降のみ）...................................78
［エラー処理］ダイアログ 79

［給紙］ダイアログ 79
［ジョブ設定］ダイアログ
（Mac OS X v10.3 以降のみ）....................................80
［プリンタの機能］/［印刷設定］ダイアログ..........86
［一覧］ダイアログ 89
■ オプション装着時およびモノクロ / カラーモデル切り替え時の設定..........................90

印刷する（Windows）............. 91

■ 印刷するには 92
■ 印刷を中止するには...............................94
プリンタの操作パネルから印刷を中止する.............94
コンピュータから印刷を中止する 95

プリンタドライバの設定（Windows）........................... 96

■ プリンタドライバの設定（Windows 98/Me） 97
［用紙］ダイアログ 97
［グラフィックス］ダイアログ...............................100
［デバイスオプション］ダイアログ 101
［PostScript］ダイアログ 103
［ウォーターマーク］ダイアログ 105
［フォント］ダイアログ...106
［ジョブ設定］ダイアログ.......................................108
■ プリンタドライバの設定（Windows 2000/XP）..........................114
［レイアウト］ダイアログ.......................................114
［用紙 / 品質］ダイアログ.......................................115
［ジョブ設定］ダイアログ.......................................116
［デバイスの設定］ダイアログ...............................122
［詳細オプション］ダイアログ...............................123
■ オプション装着時およびモノクロ / カラーモデル切り替え時の設定........................127
■ ヘルプの使い方 129

USB メモリから直接印刷....... 130

■ USB メモリ使用時のご注意....................131
本製品の不具合に起因する付随的損害について...131
動作確認とバックアップのお勧め 131
USB メモリを譲渡 / 廃棄するときのご注意.........131
■ USB メモリへのファイル保存.................132
コンピュータから USB メモリへファイルをコピー / 削除する..132
■ インデックス印刷 133
■ 文書ファイル印刷 136
■ 画像ファイル印刷 140

添付ユーティリティについて .. 145

■ Adobe Type Connection Utility............146
ATCx Utility をインストールする..........................146
置き換えるフォントを変更する 146
■ EPSON PS Folder 148
動作環境 148
EPSON PS Folder のインストール（Windows） 148
操作方法 151
EPSON PS Folder のアンインストール 151

困ったときは....................... 153

■ メッセージ 154
■ 印刷実行時のトラブル...........................155
セレクタに使用するプリンタドライバまたはプリンタが表示されない 155
エラーが発生する...155
プリンタが動作しない / 印刷できない...................156
■ その他のトラブル 157
画面と異なるフォント / 文字で印刷される 157
正常に印刷できない（Windows 環境）..................157
正常に印刷できない（ネットワーク使用時）.........158
正常に印刷できない（USB 接続時）......................158
正常に印刷できない（USB メモリ直接印刷時）....158
文字や画像がギザギザになる 159
白黒印刷できない...159
部単位印刷ができない...159
アプリケーションソフトの「スクリーン」または「ハーフトーンスクリーン」の設定が反映されない 159
Mac OS X v10.3 以降でパスワード印刷ができない 160
ATCx Utility が使用できない（Mac OS 9.1 ～ 9.2.2 環境） 160
UNIX からのテキスト印刷ができない....................160
PS プリンタドライバの制限事項について.............160
オプションのハードディスクユニットの制限事項について 160

操作パネルの追加機能について ... 161

■ LP-S6500 から追加される項目 162

［プリンタ情報］メニュー 162
［インデックス印刷］メニュー 162
［文書ファイル印刷］メニュー 163
［プリンタモード］メニュー 163
［PS3 環境設定］メニュー 164

付録 165

■「MyEPSON」への登録 166

Mac OS 環境の登録方法 166
Windows 環境の登録方法 167

■ UNIX から印刷する 168

対応システム 168
lpd 印刷 168

■ フォントサンプル 172

和文フォント 172
PostScript フォント 173
TrueType フォント 188

本書中のマーク、画面、表記について

マークの意味

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いている記述は、必ずお読みください。



補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容およびプリンタ本体、システムやプリンタドライバやユーティリティが正常に動作しないと想定される内容、必ずお守りいただきたいこと（操作）を示しています。



関連した内容の参照ページを示しています。

掲載画面

- 本書の画面は実際の画面と多少異なる場合があります。また、OS の違いや使用環境によっても異なる画面となる場合がありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows XP の画面を使用しています。
- 本書に掲載する Mac OS X の画面は、特に指定がない限り Mac OS X v10.3 の画面を使用しています。

Windows の表記

Microsoft® Windows® 98 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Professional Operating System 日本語版

本書では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP と表記しています。またこれらを総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は「Windows 98/Me」のように Windows の表記を省略することがあります。

Mac OS の表記

Apple® Mac OS® 9.1 ～ 9.2.2
Apple® Mac OS® X v10.2.4 ～ v10.4.2 およびそのアップデート版

本書では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、「Mac OS 9」、「Mac OS X」と表記しています。また、システム条件を表すために「Mac OS 9.1 以降」、「Mac OS X v10.3 以降」のように省略したバージョンを表記することがあります。

1 セットアップ

ここでは、PostScript プリンタとして使うためのセットアップの方法を説明しています。

システム条件の確認 8
PS ステータスシートの印刷 10
Mac OS（9.1 以降）環境でのセットアップ 12
Mac OS X（v10.2.4 以降）環境でのセットアップ 17
Windows 環境でのセットアップ 28

システム条件の確認

ご使用のハードウェアのシステムを確認してください。以下の条件に合わない場合、付属のプリンタドライバが使用できないことがあります（2005 年 11 月現在）。

プリンタの必須メモリ容量

必須メモリ容量	標準 64MB ＋増設 256MB 以上

PostScript プリンタとしてデータを印刷するには多くのメモリを必要とします。実際の印刷で必要となるプリンタのメモリ容量は、印刷データやアプリケーションによって異なりますが、256MB 以上のメモリを増設してください。なお標準搭載メモリ（64MB）のままでは印刷ができず、操作パネルに「メモリ不足で印刷できません」と表示されます。メモリの増設方法は、以下のページを参照してください。

☞ 製品ガイド「オプションの装着」



メモリを増設しても、印刷データによっては印刷できない場合があります。DTP 出力などで複雑な印刷にご使用の場合は、プリンタに装着可能な最大容量まで増設することをお勧めします。

Mac OS

システム	Mac OS 9.1-9.2.2	Mac OS X v10.2.4 〜 v10.4.2*1
コンピュータ	Power PC G3 搭載機種（G4 以上を推奨）	
接続方法	ネットワーク接続（サポートプロトコル：AppleTalk、IP プリント *2、Rendezvous/Bonjour*2） ネットワークインターフェイスコネクタに LAN ケーブルを接続して使用します。また、下記オプションのインターフェイスカードをプリンタに取り付けて使用することもできます。 Ethernet インターフェイスカード（型番：PRIFNW7）	
	ー	USB 接続 *2 USB ポートを標準搭載した Macintosh コンピュータ
メモリ	印刷時のメモリ空き（RAM）容量 4MB 以上（推奨 32MB 以上）	実装メモリ 128MB 以上
HDD	3.1MB 以上（推奨 4MB 以上）	ー

*1 Mac OS X の対応については、エプソンのホームページで詳細をご確認ください。
アドレス：http://www.i-love-epson.co.jp/

*2 IP プリント、Rendezvous/Bonjour、USB 接続は、Mac OS X v10.2.4 〜 v10.4.2 のみです。Mac OS 9.1-9.2.2 では使用できません。

Windows

OS	Windows 98/Me	Windows 2000/XP*1
CPU	i386、i486® 以上（推奨 i486、Pentium® 以上）	
接続方法	USB 接続 以下の条件をすべて満たしたコンピュータでのみ接続可能です。 • コンピュータメーカーにより USB ポートの動作が保証されているコンピュータ • Windows 98/Me/2000/XP がプレインストールされているコンピュータまたは Windows 98/Me/2000 がプレインストールされていて Windows 2000/XP にアップグレードしたコンピュータ	
	パラレル接続 プリンタとの接続に必要なパラレルインターフェイスケーブルはコンピュータによって異なります。以下の項目をご覧ください。 ユーザーズガイド「オプションと消耗品の紹介」	
	ネットワーク接続 *2 ネットワークインターフェイスコネクタに LAN ケーブルを接続して使用します。また、下記オプションのインターフェイスカードをプリンタに取り付けて使用することもできます。 Ethernet インターフェイスカード（型番：PRIFNW7）	
主記憶メモリ	8MB 以上（推奨 16MB 以上）	16MB 以上（推奨 32MB 以上）
ハードディスク空き容量	6MB 以上（推奨 8MB 以上）	6MB 以上
ディスプレイ	VGA（640 × 480）以上の解像度	

*1 Windows XP Professional（32 ビット版）のみをサポートしています。Windows XP Professional x64 Edition（64 ビット版）はサポートしていません。最新のサポート OS 情報はエプソンのホームページで確認してください。
アドレス：http://www.i-love-epson.co.jp/

*2 AppleTalk プロトコルはサポートしていません。

PS ステータスシートの印刷

PS ステータスシートを印刷して、プリンタに標準搭載されているプリンタフォントなどを確認します。



プリンタの状態や設定値は、プリンタ本体の「ステータスシート」で確認することができます。ステータスシートの印刷方法は、以下を参照してください。
セットアップガイド「プリンタに異常がないかを確認します」

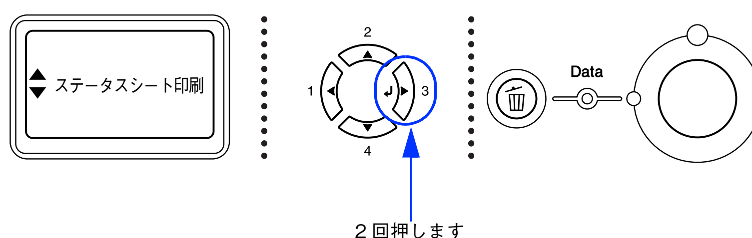
PS ステータスシートの印刷手順を説明します。

1 プリンタに A4 サイズの用紙をセットします。

2 プリンタの電源がオンになっていることを確認します。

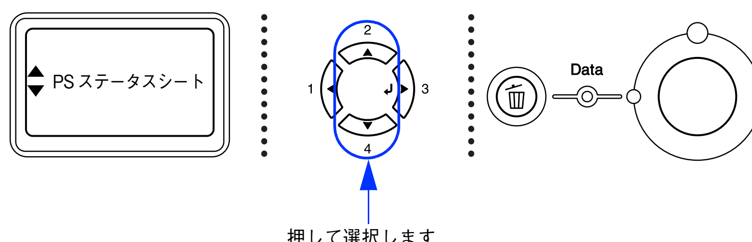
3 ［↲▶（３）］スイッチを 2 回押します。

操作パネルに［ステータスシート印刷］と表示されます。

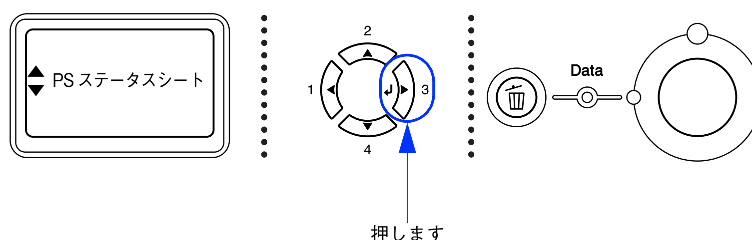


4 ［▲(2)］または［▼(4)］スイッチを押して［PS ステータスシート］を選択します。

操作パネルに［PS ステータスシート］と表示されます。



5 ［↲▶（３）］スイッチを押し、PS ステータスシートを印刷します。

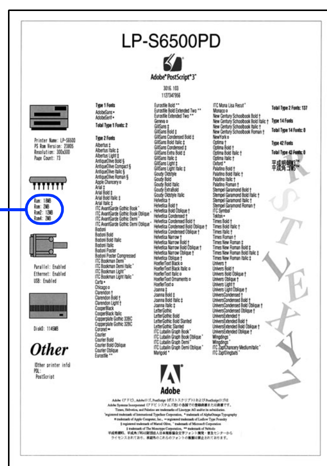


6 ステータスシートの内容を確認します。

PS ステータスシートに表示されるメモリ、ROM は、PS3 モードで使用できる容量です。プリンタ本体に装着している容量とは異なります。

＜PS ステータスシート出力例＞

Ram　：PS3モードで使用できるメモリ容量
Rom　：PS欧文フォントROM容量
Rom2：PS和文フォントROM容量



以上で PS ステータスシートの確認は終了です。

次にプリンタソフトウェアをインストールします。

- Mac OS 9 をお使いの場合
  ☞ 本書 12 ページ「Mac OS（9.1 以降）環境でのセットアップ」
- Mac OS X をお使いの場合
  ☞ 本書 17 ページ「Mac OS X（v10.2.4 以降）環境でのセットアップ」
- Windows をお使いの場合
  ☞ 本書 28 ページ「Windows 環境でのセットアップ」

Mac OS（9.1以降）環境でのセットアップ

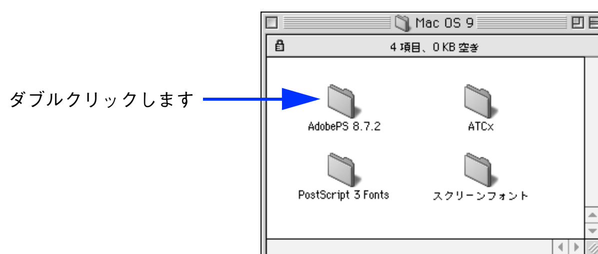
プリンタソフトウェアのインストール

参考
- 付属のプリンタソフトウェアは、日本語版 Mac OS で使用してください。海外版 Mac OS や、海外版 Mac OS と Japanese Language Kit の組み合わせでは使用できません。
- ウィルスチェックのソフトウェアがインストールされている場合は、ソフトウェアを停止させてからインストールしてください。
- 「MyEPSON」登録のお願い
  お客様に製品をより快適にお使いいただくために、「MyEPSON」へのユーザー登録をお勧めします。
  「MyEPSON」に登録済みのお客様は、本製品を追加登録してください。
  「MyEPSON」への登録方法は、以下のページを参照してください。
  本書 166 ページ「「MyEPSON」への登録」

1 Mac OS を起動した後、PostScript3 Utility CD-ROM をセットします。

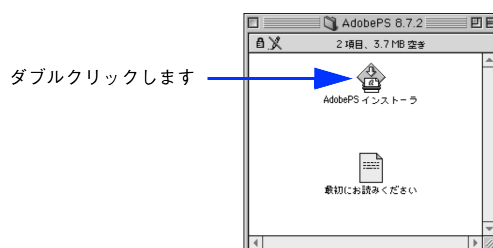
2 ［Mac OS 9］フォルダを開きます。

3 ［Adobe PS 8.7.2］フォルダをダブルクリックして開きます。

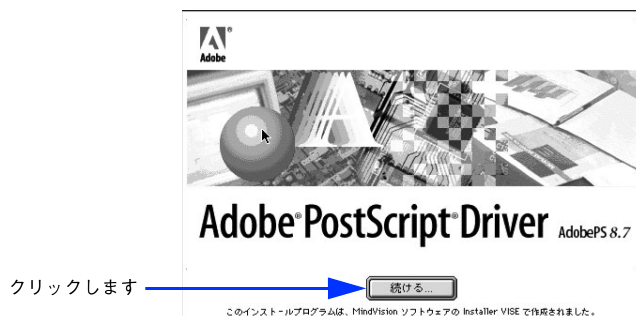


参考
［Adobe PS 8.7.2］フォルダ内の「最初にお読みください」アイコンをダブルクリックして、内容をお読みください。プリンタドライバに関する注意事項、制限事項などが記載されています。

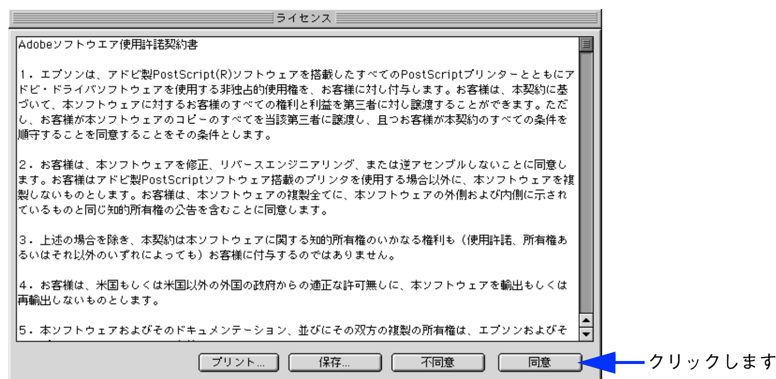
4 ［AdobePS インストーラ］アイコンをダブルクリックします。



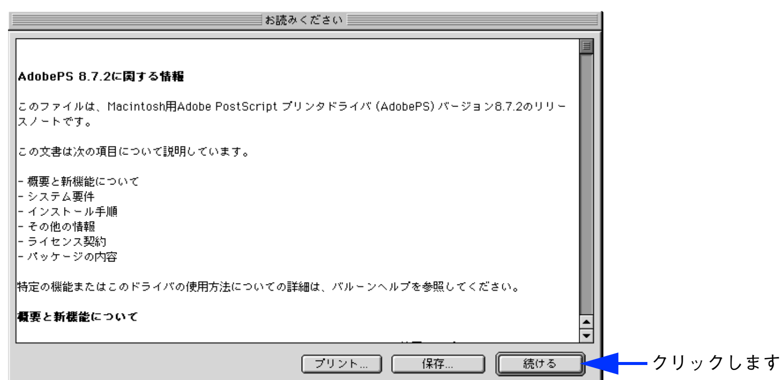
5 ［続ける］をクリックします。



6 使用許諾契約書が表示されます。内容を確認してから［同意］をクリックします。

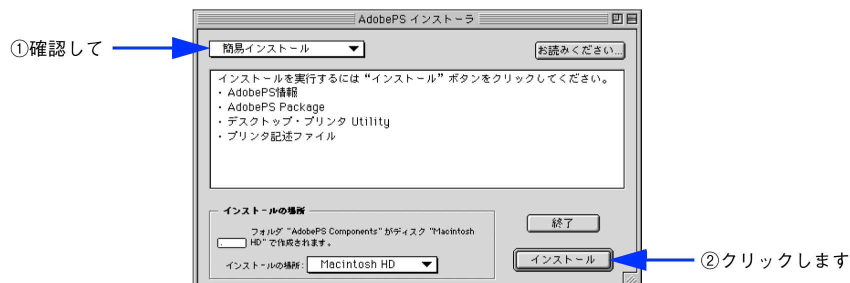


7 プリンタドライバに関する最新情報が表示されます。内容を確認してから［続ける］をクリックします。

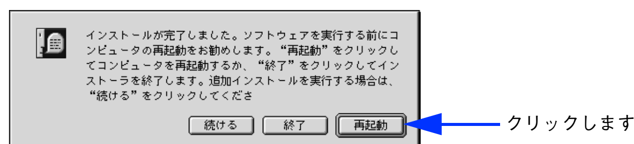


8 ［簡易インストール］が選択されていることを確認してから［インストール］をクリックします。

プリンタドライバとその関連ファイルのインストールが始まります。
［カスタムインストール］を選択すると、インストールするファイルを選択することができます。



9 ［再起動］をクリックします。



Mac OS が再起動し、インストールしたプリンタドライバが使用できるようになります。

次にプリンタドライバを選択します。次ページへお進みください。
スクリーンフォントをインストールするには 16 ページを参照してください。

プリンタドライバの選択

プリンタドライバをインストールした後は、以下の手順でプリンタドライバを選択します。プリンタドライバを選択しないと、アプリケーションソフトから印刷できません。

1 **プリンタの電源をオンにします。**
プリンタとコンピュータの接続を確認してから、プリンタの電源をオンにします。

2 **Mac OS を起動した後、アップルメニューから［セレクタ］をクリックして開きます。**

3 **［AppleTalk］で［使用］が選択されているか確認して、［AdobePS］アイコンをクリックします。**
［AppleTalk］で［使用］が選択されていないと AdobePS プリンタドライバは使用できません。



4 **AppleTalk ゾーンと使用するプリンタを選択します。**



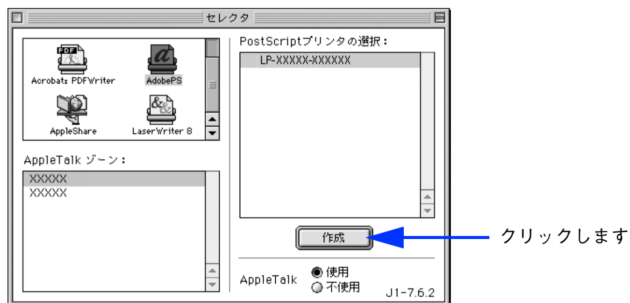
参考

- ［AppleTalk ゾーン］を設定していない場合は表示されません（ゾーンを選択する必要はありません）。
- プリンタ名の初期設定は「プリンタ名 - ネットワークインターフェイスの MAC アドレスの下 6 桁」です。
- 使用するプリンタが表示されない場合は、プリンタの電源がオンになっているか、使用するプリンタまたはコンピュータが AppleTalk ネットワークに確実に接続されているかを確認してください。
- プリンタ名が変更されている場合があります。ネットワーク管理者にご確認ください。

5 ［作成］をクリックします。

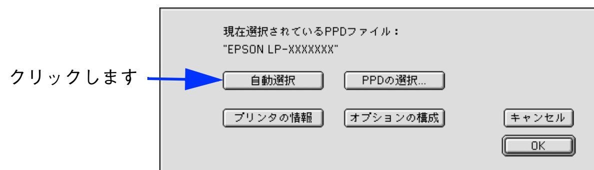
自動的にプリンタ記述（PPD）ファイル＊を選択します。

＊　印刷できる用紙の種類やサイズなど、プリンタ機種固有の情報を含むファイル

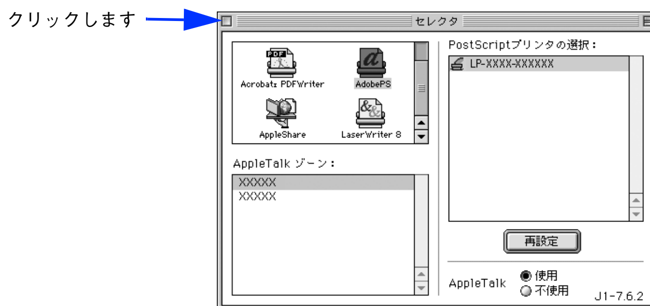


参考

- プリンタ記述（PPD）ファイルの選択に時間がかかる場合は、設定中に表示される以下の画面で［PPD の選択］をクリックして、お使いのプリンタ専用のプリンタ記述ファイルを選択してください。
- 一度プリンタ記述（PPD）ファイルを選択すると、［作成］が［再設定］に変わります。［再設定］をクリックすると、以下の画面が表示されます。新たにオプションなど取り付けた場合は、この画面で［自動選択］をクリックして、オプションの設定を更新します。



6 左上のクローズボックス（□）をクリックして、設定を終了します。



以上でプリンタドライバの選択は終了です。
次にスクリーンフォントをインストールします。次ページへお進みください。

スクリーンフォントのインストール

プリンタに搭載しているフォントを表示するためのスクリーンフォントをコンピュータにインストールする必要があります。ここでは、スクリーンフォントをインストールする手順を説明します。

1 **Mac OS を起動した後、PostScript3 Utility CD-ROM をセットします。**

2 **フォントの入っているフォルダをダブルクリックして開きます。**

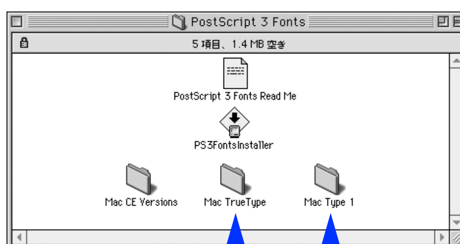
- 和文フォントは、［Mac OS 9］フォルダ内の［スクリーンフォント］フォルダに入っています。
- 欧文フォントは、［PostScript 3 Fonts］フォルダ内の［Mac Type 1］/［Mac TrueType］フォルダに入っています。

＜和文フォント＞



ダブルクリックします

＜欧文フォント＞

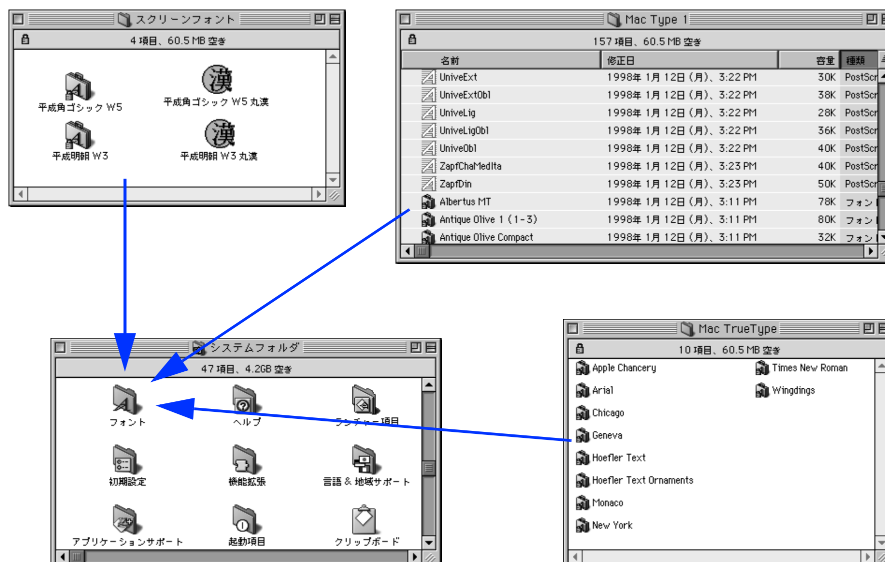


ダブルクリックします

参考
- 欧文フォントをインストールする際、「PS3FontsInstaller」を使用することもできますが、お使いになる必要なフォントだけをドラッグ＆ドロップでインストールすることをお勧めします。
- プリンタは和文 2 書体、欧文 136 書体を搭載しています。

3 **お使いになるスクリーンフォントを Mac OS の［システム］フォルダ内の［フォント］フォルダにドラッグ＆ドロップします。**

スクリーンフォントがインストールされます。



以上で Mac OS 環境のセットアップはすべて終了です。

Mac OS X(v10.2.4 以降)環境でのセットアップ

Mac OS X をお使いの方へのお願い

- Mac OS X でのご利用にあたっては、詳細情報をエプソンのホームページにてご確認ください。
  アドレス：http://www.i-love-epson.co.jp/support/
- プリンタドライバに依存しない OS の機能については、Mac OS X の説明書やヘルプも参照してください。

プリンタソフトウェアのインストール

プリンタソフトウェア（プリンタドライバ）をインストールします。

1 **Mac OS を起動した後、PostScript3 Utility CD-ROM をセットします。**

2 **［Mac OS X］フォルダを開きます。**

参考　［プリンタ設定ユーティリティ］（Mac OS X v10.2.x は［プリントセンター］）が起動していないことを確認してください。起動している場合は終了させてください。

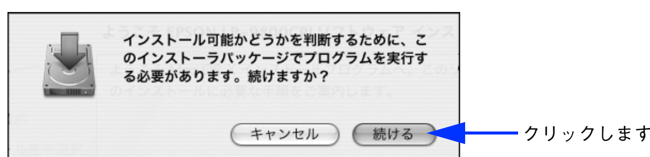
3 **［PS Installer 10.2.x］/［PS Installer 10.3.x-10.4.x］アイコンをダブルクリックします。**

- Mac OS X v10.2.x では［PS Installer 10.2.x］をダブルクリックします。
- Mac OS X v10.3.x-v10.4.x では［PS Installer 10.3.x-10.4.x］をダブルクリックします。



4 **Mac OS X v10.2.x 環境の場合、［認証］画面で名前とパスワードを入力します。**

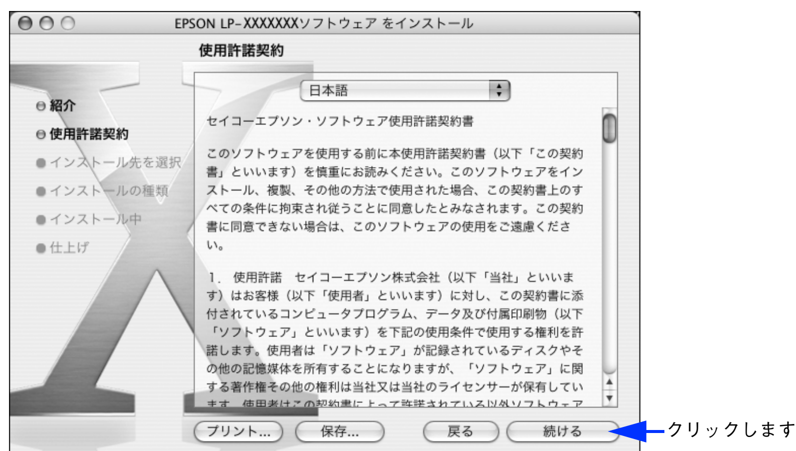
5 **以下の画面が表示されたら、［続ける］をクリックします。**



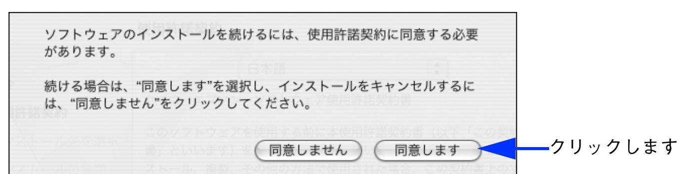
6 ［続ける］をクリックします。



7 使用許諾契約画面が表示されます。内容を確認してから［続ける］をクリックします。



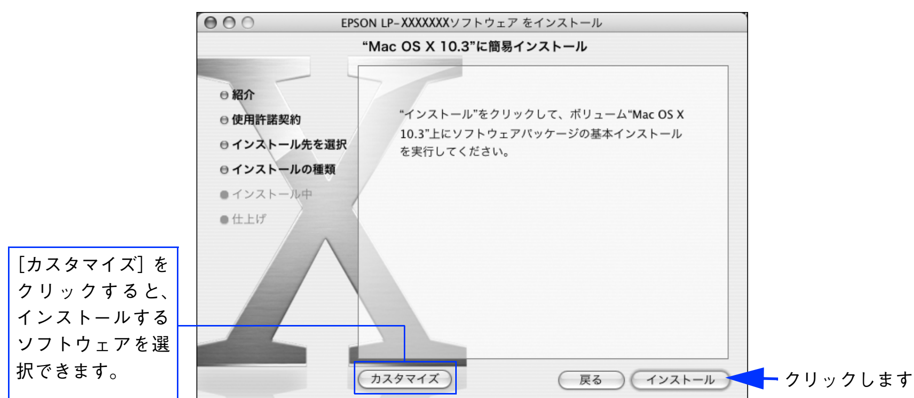
8 表示される画面で［同意します］をクリックします。



9 インストール先を選択して、［続ける］をクリックします。



10 ［インストール］をクリックします。



11 Mac OS X v10.3.x/v10.4.x 環境の場合、［認証］画面で名前とパスワードを入力して［OK］をクリックします。

ソフトウェアのインストールが開始されます。

12 ソフトウェアのインストールが終了したら［閉じる］をクリックします。

以上でインストールは終了です。

［プリンタ設定ユーティリティ］へのプリンタの追加

ここでは、［プリンタ設定ユーティリティ］にプリンタを追加する手順を詳しく説明します。

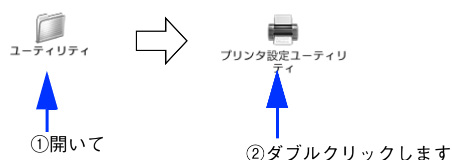
- すでに本機を追加している場合は、再度追加する必要はありません。
- 追加したプリンタを削除しない限り、印刷のたびに追加する必要はありません。
- 複数のプリンタを追加している場合は、通常（デフォルトで）使うプリンタを選択できます（プリンタはアプリケーションソフトの［プリント］ダイアログからも選択できます）。

Mac OS X v10.2 〜 v10.3 の場合

1 **プリンタの電源をオン（ I ）にします。**

参考
- USB インターフェイスケーブル接続の場合、プリンタの電源をオン（ I ）にするだけで印刷の準備は終了です。ネットワーク接続したプリンタを登録したり、3 の［プリンタリスト］でプリンタを確認する場合のみ、以下の手順に従ってください。
- Mac OS X v10.2.x 環境の場合は、USB インターフェイスケーブル接続でも［プリントセンター］に登録されません。以下の手順でプリンタを登録してください。

2 **［アプリケーション］フォルダから［ユーティリティ］フォルダを開いて、［プリンタ設定ユーティリティ］（Mac OS X v10.2.X は［プリントセンター］）をダブルクリックします。**



3 **［追加］をクリックします。**

- USB 接続でもなんらかの理由でプリンタが追加されていない場合やネットワーク接続の場合は、［追加］をクリックして 4 に進みます。
- プリンタが追加されていれば、［追加］をクリックしないでそのまま 7 へ進みます。



4 ［USB］、［AppleTalk］、［Rendezvous］、［IP プリント］から接続形態を選択します。

- USB 接続の場合：［USB］を選択します。
- ネットワーク接続の場合：［AppleTalk］、［Rendezvous］、［IP プリント（LPD/LPR のみ）］から選択します。なお、［AppleTalk］接続で AppleTalk ゾーンを設定している場合は、［ローカル AppleTalk ゾーン］を選択します。

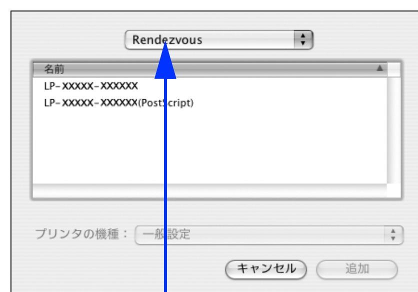
＜ USB 接続の場合＞



＜ AppleTalk 接続の場合＞



＜ Rendezvous 接続の場合＞



＜ IP プリント（LPD/LPR のみ）接続の場合＞

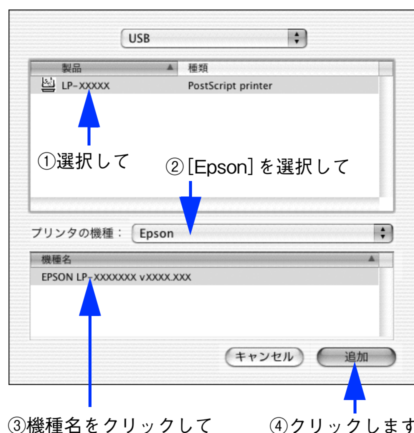


参考

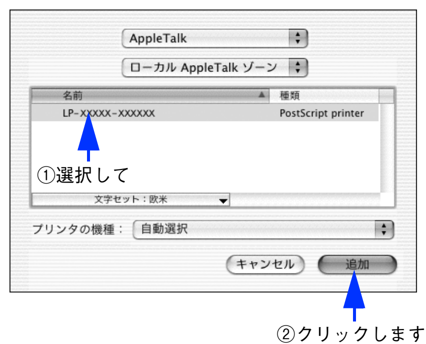
- ［EPSON AppleTalk］、［EPSON USB］、［EPSON TCP/IP］は選択しないでください。
- プリンタ名がリストに表示されない場合は、コンピュータとプリンタの接続状態が正しいか、プリンタの電源がオンになっているかを確認してください。
- Rendezvous 接続の場合は、プリンタ本体の操作パネルで Rendezvous を ON に設定してください。初期設定では OFF に設定されています。
- Mac OS X では AppleTalk はオフ（使用しない）に初期設定されています。AppleTalk が使用できない場合は、［システム環境設定］から［ネットワーク］を開き、［AppleTalk］タブで使用可能になっているか確認してください。
- AppleTalk ゾーンの一覧は、ネットワーク上でゾーンを設定している場合に表示されます。プリンタを接続したゾーンを選択してください。どのゾーンにプリンタを接続したかは、ネットワーク管理者にご確認ください。
- AppleTalk 接続でのパスワード印刷には対応していません。

5 Mac OS X v10.2.x の場合、お使いのプリンタ名を選択して［追加］をクリックします。

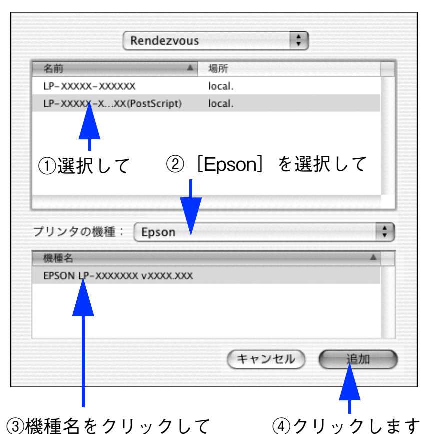
＜ USB 接続の場合＞



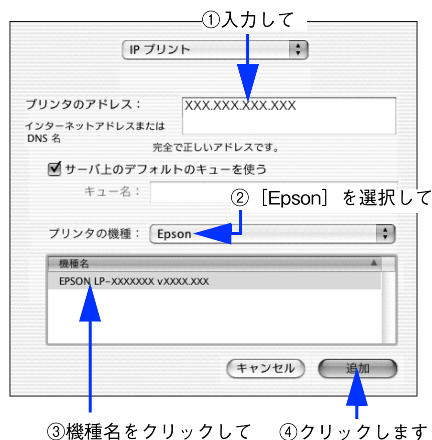
＜ AppleTalk 接続の場合＞



＜ Rendezvous 接続の場合＞



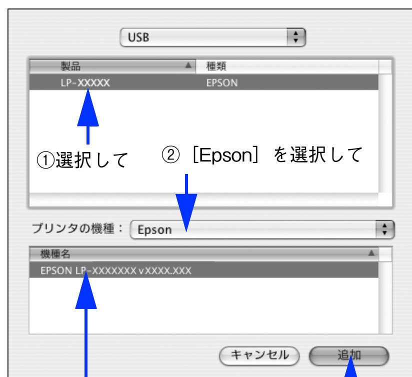
＜ IP プリント接続の場合＞



6 Mac OS X v10.3.x の場合、お使いのプリンタ名を選択して、［追加］をクリックします。

＜ USB 接続の場合＞

USB 接続の場合、プリンタの電源がオンになっていれば、以下の設定は必要ありません。



③機種名をクリックして　④クリックします

＜ AppleTalk 接続の場合＞



②クリックします

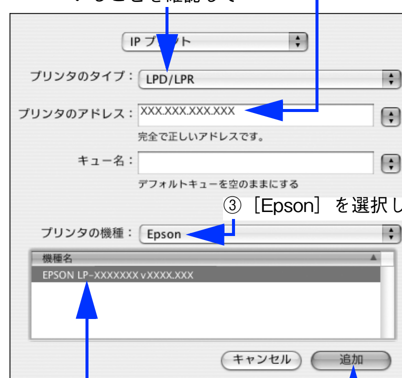
＜ Rendezvous 接続の場合＞



③機種名をクリックして　④クリックします

＜ IP プリント接続の場合＞

① LPD/LPR になっていることを確認して　②入力して



④機種名をクリックして　⑤クリックします

参考

- USB 接続の場合で、自動選択しても正しい機種名が表示されない場合は、［手動で選択］をクリックしてプリンタを選択してください。プリンタリストに機種名が表示されない場合は、［プリンタの機種］で「一般設定」を選択してください。
- AppleTalk 接続で自動選択に時間がかかる場合は、手動で選択してください。

7 プリンタ名がリストに追加されたことを確認して、［プリンタ設定ユーティリティ］メニューから［プリンタ設定ユーティリティを終了］をクリックします。



参考	
	• 複数のプリンタを追加している場合は、通常使うプリンタ（デフォルトプリンタ）として追加されます。 • デフォルトプリンタを変更するには、プリンタの名前をクリックして［デフォルトにする］をクリックします（プリンタ名が太文字で表示されます）。 • 印刷時に［プリント］ダイアログで別のプリンタを選択すると、そのプリンタが新しいデフォルトプリンタになります。

以上でプリンタの追加は終了です。印刷を始めることができます。

Mac OS X v10.4 の場合

1 プリンタの電源をオン（ I ）にします。

2 ［アプリケーション］フォルダから［ユーティリティ］フォルダを開いて、［プリンタ設定ユーティリティ］をダブルクリックします。



参考	
	［システム環境設定］で［プリントとファクス］をクリックして、［プリント］ダイアログの［+］をクリックしても［プリンタ設定ユーティリティ］が開きます。詳細は、Mac OS X のヘルプをご覧ください。

3 ［追加］をクリックします。

- 使用可能なプリンタがないと、メッセージが表示されることがあります。メッセージ画面の［追加］をクリックして 4 へ進みます。
- すでに別のプリンタが追加されているときは、［追加］をクリックして 4 へ進みます。



4 ［プリンタ名］からお使いのプリンタ名［LP-S6500］を選択し、［使用するドライバ］から［EPSON LP-S6500PD vXXXX（バージョン番号）］を選択して［追加］をクリックします。

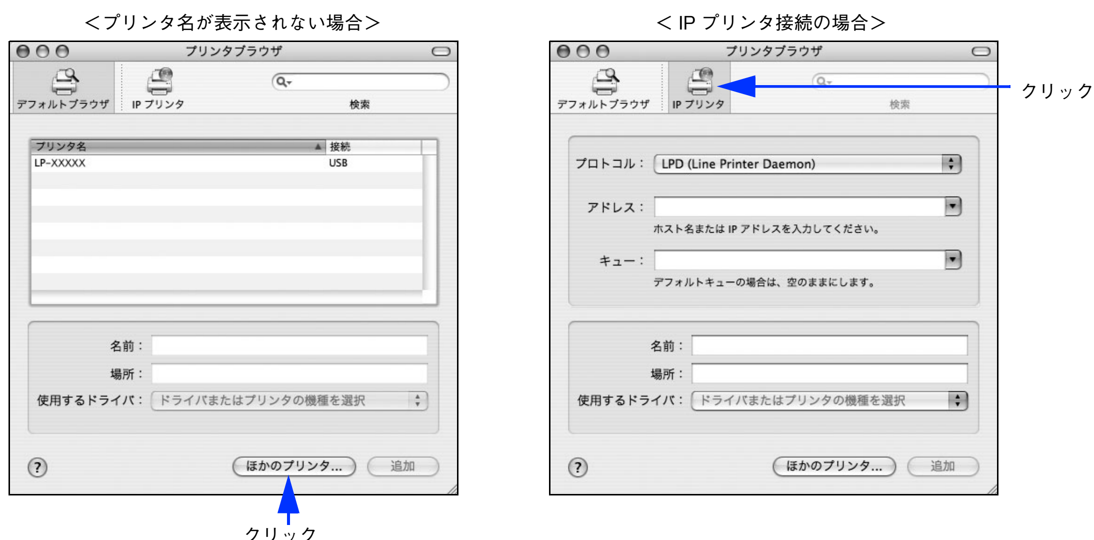
- USB 接続、AppleTalk 接続、または Bonjour 接続していると、プリンタの電源オンで自動的にプリンタ名が表示されます。［プリンタ名］からお使いのプリンタ名［LP-S6500］を選択し、［使用するドライバ］から［EPSON LP-S6500PD vXXXX（バージョン番号）］を選択して［追加］をクリックしたら、7 へ進みます。
- AppleTalk 接続または Bonjour 接続していると、プリンタの電源オンで自動的にプリンタ名［LP-S6500-XXXXXX(PostScript)］が表示されます。このプリンタ名を選択したときは、［使用するドライバ］で自動的に［EPSON LP-S6500PD vXXXX（バージョン番号）］が選択されたことを確認してから［追加］をクリックして 7 へ進みます。
- プリンタ名が表示されないときや IP プリンタとしてインストールするときは、5 へ進みます。



参考

- プリンタ名がリストに表示されないときは、コンピュータとプリンタの接続状態が正しいか、プリンタの電源がオンになっているかを確認してください。
- Mac OS X では AppleTalk はオフ（使用しない）に初期設定されています。AppleTalk が使用できないときは、［システム環境設定］から［ネットワーク］を開き、［ApplTalk］タブで使用可能になっているか確認してください。
- Bonjour 接続するには、プリンタ本体の操作パネルの設定モードで［Rendezvous］を［On］に設定する必要があります。
  ☞ ユーザーズガイド（PDF）
- AppleTalk 接続でのパスワード印刷には対応していません。

5 プリンタ名が表示されないときは［ほかのプリンタ］を、TCP/IP で接続するには［IP プリンタ］をクリックします。



6 お使いのプリンタ名を選択して［追加］をクリックします。

手順は接続方式によって以下のように異なります。

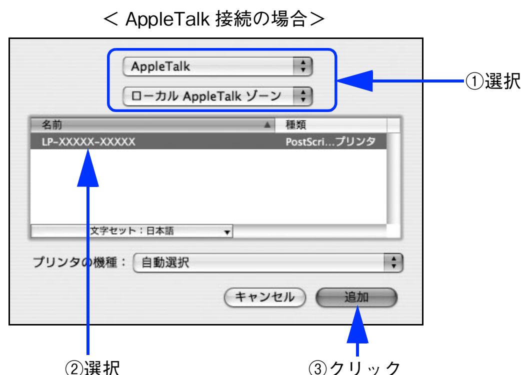
プリンタ名が表示されないときは(例:AppleTalk 接続の場合)

① [AppleTalk] を選択します（AppleTalk ゾーンを設定している場合は、[ローカル AppleTalk ゾーン] からプリンタが接続されているゾーン名を選択します）。

② お使いのプリンタ名 [LP-S6500-XXXXX]（[種類] は [PostScript プリンタ] と表示）を選択します。

③ [追加] をクリックします。

＜ AppleTalk 接続の場合＞



> **参考**
> - [EPSON AppleTalk] や [EPSON USB] などは選択しないでください。
> - AppleTalk ゾーンの一覧は、ネットワーク上でゾーンを設定しているときに表示されます。プリンタを接続したゾーンを選択してください。どのゾーンにプリンタを接続したかは、ネットワーク管理者にご確認ください。

TCP/IP で接続するには

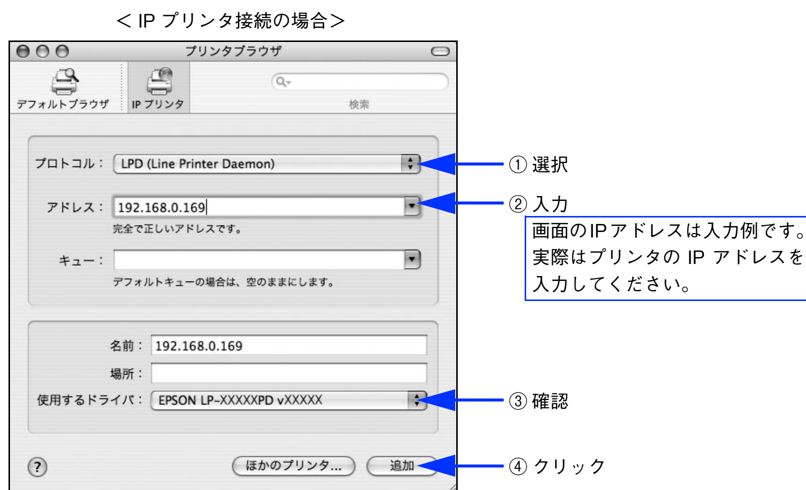
① [プロトコル] から [LPD(Line Printer Daemon)] を選択します。

② [アドレス] にプリンタの IP アドレスを入力します。

③ [使用するドライバ] で [LP-S6500PD vXXXXX（バージョン番号)] が選択されていることを確認します。

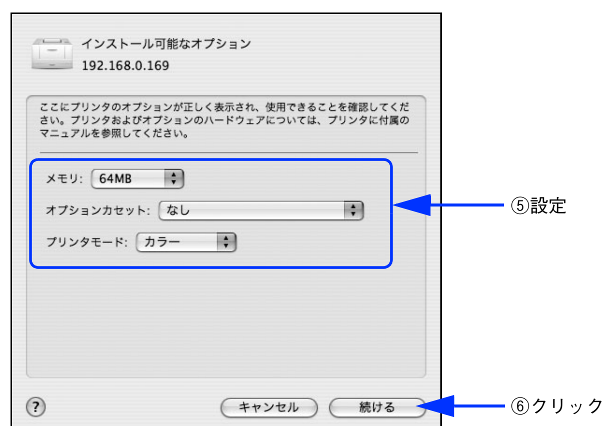
④ [追加] をクリックします。

＜ IP プリンタ接続の場合＞



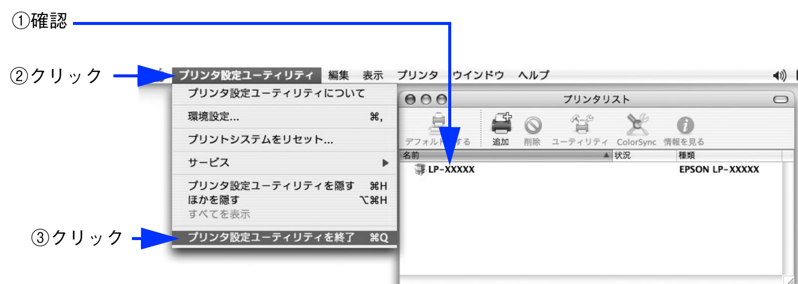
> **参考**
> - [アドレス] にはプリンタの操作パネルで設定した IP アドレスを入力してください。IP アドレスがわからないときは、管理者の方に確認してください。
> - 入力した IP アドレスが正しいと「完全に正しいアドレスです。」と表示されます。ただし、プリンタの正しい IP アドレスでなくても有効な IP アドレスであれば表示されますので、[使用するドライバ] に [LP-S6500PD vXXXXX（バージョン番号)] が選択されていないときは、IP アドレスが正しくないか、プリンタの電源がオンになっていません。
> - その他の項目は特に設定する必要はありません。

⑤［メモリ］、［オプションカセット］、［プリンタモード］を設定します。
［メモリ］からプリンタのメモリ容量（オプション増設時は合計値）を選択します。
［オプションカセット］からオプションの増設カセットユニット（1 ～ 3 段）を選択します。
［プリンタモード］から［カラー］（CMYK トナーカートリッジ装着時）または［モノクロ］（K トナーカートリッジのみの装着時）を選択します。
⑥［続ける］をクリックします。



参考 PostScript プリンタとしてデータを印刷するには多くのメモリを必要とします。実際の印刷で必要となるプリンタのメモリ容量は、印刷データやアプリケーションによって異なりますが、256MB 以上のメモリを増設してください。なお標準搭載メモリ（64MB）のままでは印刷ができず、操作パネルに「メモリ不足で印刷できません」と表示されます。

7 プリンタ名［LP-S6500-XXXX］または IP アドレス（どちらの場合も［種類］は［EPSON LP-S6500PD vXXXXX（バージョン番号）］と表示）がリストに登録されたことを確認して、［プリンタ設定ユーティリティ］メニューから［プリンタ設定ユーティリティを終了］をクリックします。



参考
- 複数のプリンタを追加しているときは、通常使うプリンタ（デフォルトプリンタ）として追加されます。
- デフォルトプリンタを変更するには、プリンタの名前をクリックして［デフォルトにする］をクリックします（プリンタ名が太文字で表示されます）。
- 印刷時に［プリント］ダイアログで別のプリンタを選択すると、そのプリンタが新しいデフォルトプリンタになります。
- すでに追加してあるプリンタ名を選択して［削除］をクリックすると、［プリンタ設定ユーティリティ］からは消えますが、プリンタドライバそのものは削除されずに残っています。

以上でプリンタの追加は終了です。印刷を始めることができます。

Windows 環境でのセットアップ

プリンタソフトウェアのインストール

プリンタソフトウェア（プリンタドライバ、EPSON PS Folder ユーティリティ（Windows 2000/XP のみ））をインストールします。インストール方法は接続方法によって異なります。

☞ 本ページ下「パラレル接続の場合」
☞ 本書 33 ページ「USB 接続の場合」
☞ 本書 36 ページ「ネットワーク環境でプリンタを使用する場合」

参考

- 本製品に添付されている PostScript3 Utility CD-ROM では、次のバージョンの AdobePS プリンタドライバを使用します。
  Windows 98/Me：Ver 4.3.1J
  Windows 2000/XP：OS に添付されているドライバを使用
- ウィルスチェックのソフトウェアがインストールされている場合は、ソフトウェアを停止させてからインストールしてください。
- 「MyEPSON」登録のお願い
  お客様に製品をより快適にお使いいただくために、「MyEPSON」へのユーザー登録をお勧めします。「MyEPSON」に登録済みのお客様は、本製品を追加登録してください。
  「MyEPSON」への登録方法は、以下のページを参照してください。
  ☞ 本書 166 ページ「「MyEPSON」への登録」

パラレル接続の場合

プリンタソフトウェアをインストールします。

! 注意

プリンタをパラレルポートに接続してお使いになる場合、EPSON プリンタウィンドウ !3 は使用できません。お使いの機種のプリンタドライバで印刷中に、同じポートに設定されている EPSON プリンタウィンドウ !3 を起動すると、システムがハングアップするなどシステムに重大な障害が発生する可能性があります。

参考

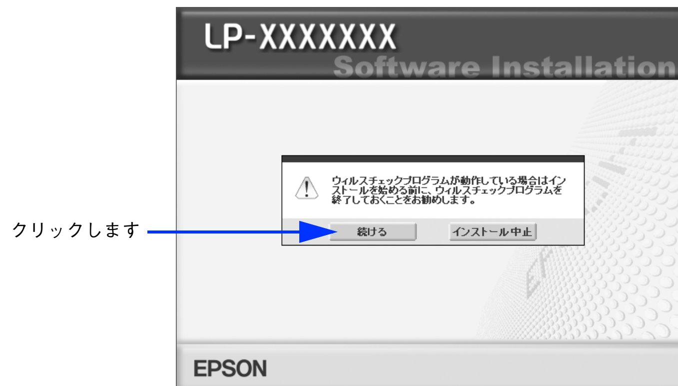
Windows 2000/XP では、Administrators 権限でログオンしている必要があります。

1 **プリンタの電源をオフ（○）にします。**

2 **Windows を起動して、［PostScript3 Utility CD-ROM］をセットします。**

3 画面の内容を確認して［続ける］をクリックします。

ウィルスチェックプログラムを起動している場合は、［インストール中止］をクリックし、ウィルスチェックプログラムを終了して 2 からやり直します。



4 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意する］をクリックします。

5 ［ソフトウェアのインストール］をクリックします。



6 画面の内容を確認して、［インストール］をクリックします。

<画面は Windows XP >

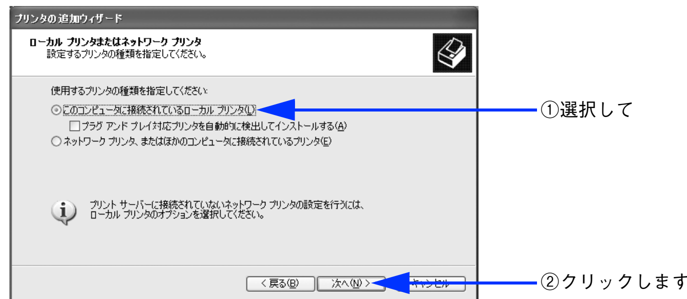




Windows 98/Me では、EPSON PS Folder が使用できないため、表示されません。

7 ［プリンタの追加ウィザード］または［プリンタウィザード］画面が表示されたら、［次へ］をクリックします。

8 ［ローカルプリンタ］を選択して、［次へ］をクリックします。



Windows 98/Me は、10 へ進みます。



Windows 2000/XP で［ローカルプリンタ］を選択した時は、［プラグアンドプレイプリンタを自動的に検知してインストールする（Windows 2000）/ プラグアンドプレイ対応プリンタを自動的に検出してインストールする（Windows XP)］のチェックを外してください。

9 Windows 2000/XP の場合は、パラレル接続のプリンタポート（LPT）を選択して、［次へ］をクリックします。



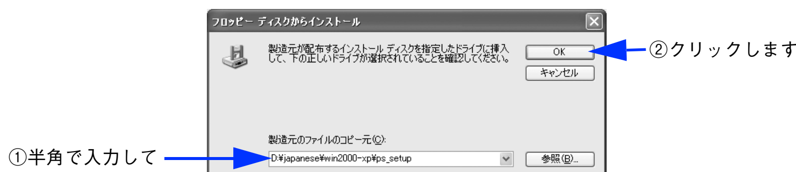
Windows 2000/XP は、12 へ進みます。

10 ［ディスク使用］をクリックします。



11 PostScript3 Utility CD-ROM をセットしたドライブ名とディレクトリ名を半角文字で入力し、［OK］をクリックします。

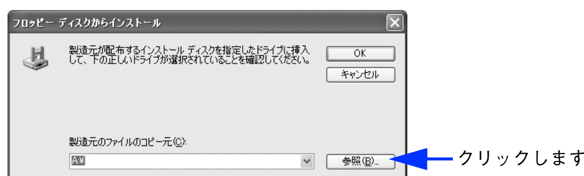
＜ D ドライブにセットした場合の入力例＞　D:¥Japanese¥Win9x¥ps_setup



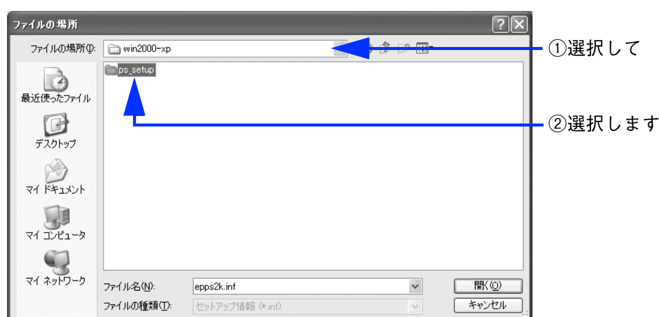
参考

- 入力方法がわからない場合は、以下の手順で指定することができます。

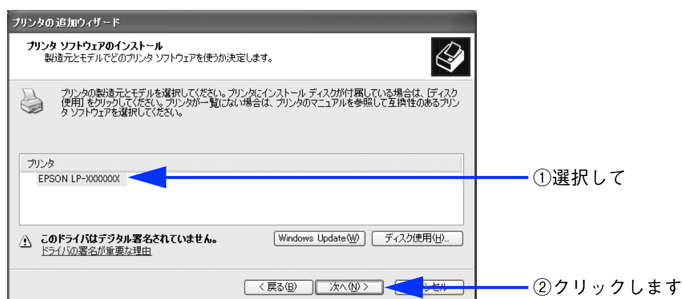
① ［参照］ をクリックします。



② ［ファイルの場所］ または ［ドライブ］ から CD-ROM のアイコンを選択して、入力例に記載されているお使いの OS フォルダを選択します。

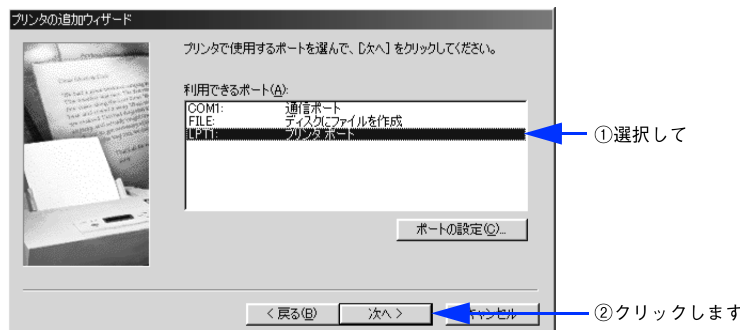


12 お使いの機種を選択して、［次へ］をクリックします。



Windows 2000/XP は、14 へ進みます。

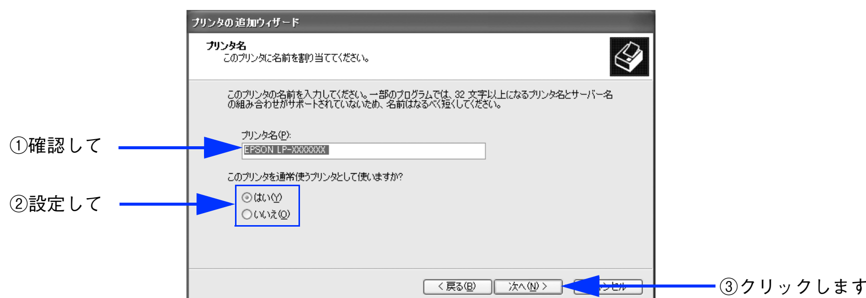
13 Windows 98/Me の場合は、パラレル接続のプリンタポート（LPT）を選択して、［次へ］をクリックします。





［ポートの設定］をクリックすると、［ポートの設定］ダイアログが表示されます。通常はポートの設定をする必要はありません。

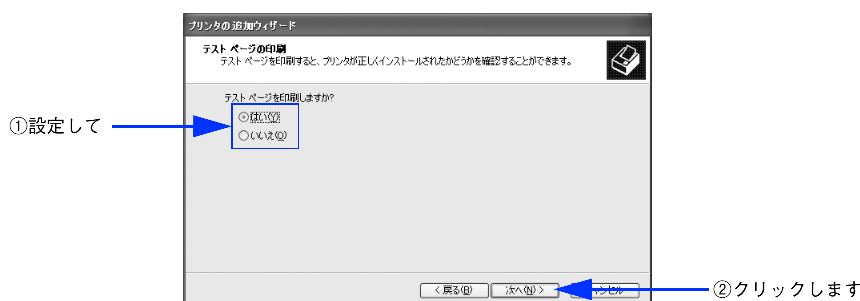
14 プリンタ名を確認し、通常のプリンタとして使うか設定してから［次へ］をクリックします。



15 プリンタ共有の画面が表示されたら設定して、［次へ］をクリックします。

16 印字テストを行うかを設定して、［次へ］をクリックします。

Windows 98/Me の場合は［完了］をクリックします。プリンタドライバのインストールは終了です。



17 Windows 2000/XP の場合は、表示画面の内容を確認して、［完了］をクリックします。

プリンタドライバのインストールは終了です。

Windows 2000/XP では、引き続き、EPSON PS Folder ユーティリティのインストールが始まります。
EPSON PS Folder のインストール手順は、以下のページを参照して進めてください。
☞ 本書 148 ページ「EPSON PS Folder」

■ USB 接続の場合

プリンタドライバをインストールします。

> **！注意**
> プリンタを USB ポートに接続してお使いになる場合、ESC/Page プリンタドライバの EPSON ステータスモニタは使用できません。お使いの機種の PS プリンタドライバで印刷中に、同じポートに設定されている ESC/Page プリンタドライバの EPSON ステータスモニタを起動すると、システムがハングアップするなどシステムに重大な障害が発生する可能性があります。

> **参考**
> - Windows 2000/XP では、Administrators 権限でログオンしている必要があります。
> - ウィルスチェックのソフトウェアがインストールされている場合は、ソフトウェアを停止させてからインストールしてください。

1 **プリンタの電源をオフ（◯）にします。**

2 **Windows を起動して、［PostScript3 Utility CD-ROM］をセットします。**

プリンタソフトウェアのインストール画面が表示された場合は、［インストール中止］をクリックしてください。

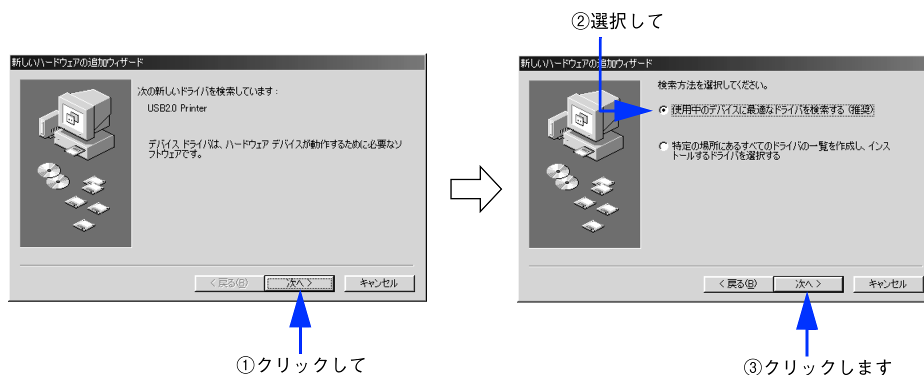
3 **プリンタとコンピュータを USB インターフェイスケーブルで接続します。**

4 **プリンタの電源をオンにします。**

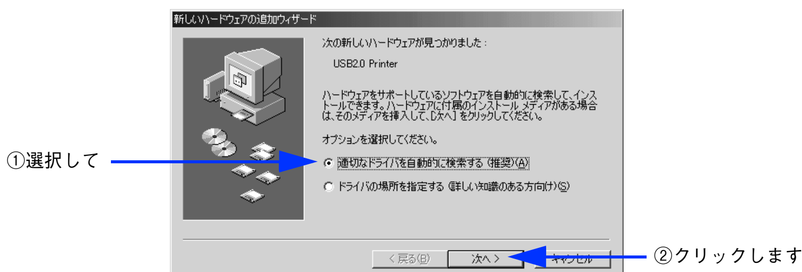
5 **USB デバイスドライバを以下の手順でインストールします。**

Windows 2000/XP は、自動的にインストールされるのでこの手順は必要ありません。プリンタドライバのインストール手順 9 に進みます。

Windows 98 の場合



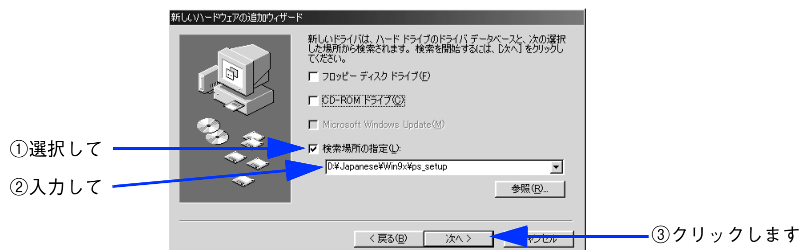
Windows Me の場合



Windows Me は、ファイルを自動的に検索してインストールします。手順 8 に進んでください。

6 セットしたドライブ名とディレクトリ名を半角文字で入力し、［OK］をクリックします。

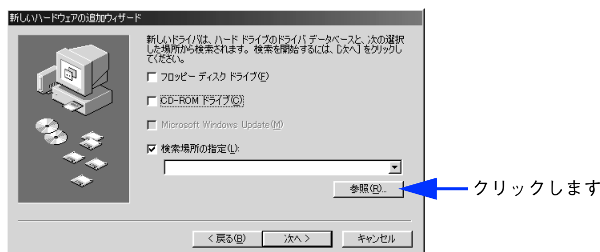
< D ドライブにセットした場合の入力例>　D:¥Japanese¥Win9x¥ps_setup



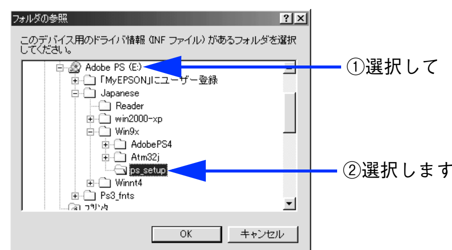
参考

入力方法がわからないときは、以下の手順で指定できます。

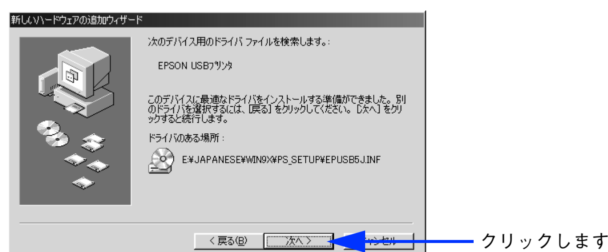
①［参照］をクリックします。



② CD-ROM のアイコンを選択して、入力例に記載されているお使いの OS フォルダを選択します。



7 ［次へ］をクリックします。



8 ［完了］をクリックします。



以上で USB デバイスドライバのインストールは終了です。引き続き、プリンタドライバをインストールします。

9 表示される画面の指示に従って、プリンタドライバをインストールします。

プリンタドライバを選択する手順は、30 ページの 10 以降の手順と同じです。お使いのプリンタを選択してプリンタドライバをインストールしてください。

以上で USB 接続でのプリンタドライバのインストールは終了です。
次に、EPSON PS Folder ユーティリティのインストールを行います。EPSON PS Folder のインストール手順は、以下のページを参照してください。
本書 148 ページ「EPSON PS Folder」

ネットワーク環境でプリンタを使用する場合

コンピュータをネットワークプリンタに接続する方法は、お使いの環境や OS によって異なります。以下の表を参照して設定してください。

<table>
<tr><th>Windows 98/Me の場合</th><th>Windows 2000/XP の場合</th></tr>
<tr><td>Windows 98/Me でネットワーク環境のプリンタを使用する場合は、以下の手順で設定してください。

1 EpsonNet Print のインストール
EpsonNet Print は、ネットワークに接続したプリンタに TCP/IP 直接印刷をするときに使うユーティリティです。詳細については、EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM に収録されている以下の取扱説明書を参照してください。
☞ネットワーク設定ガイド（PDF）「EpsonNet Print のインストール」

2 プリンタドライバのインストール
プリンタドライバを任意のポートにインストールします。
☞本書 28 ページ「パラレル接続の場合」

3 プリンタポートの作成と設定変更
プリンタドライバのインストール完了後、プリンタのプロパティを開いて、プリンタポートの設定を、EpsonNet Print のインストールで作成されたポート（EpsonNet Print Port）に変更します。
☞ネットワーク設定ガイド（PDF）「プリンタポートの作成と設定変更」</td><td>Windows 2000/XP でネットワーク環境のプリンタを使用する場合は、OS 標準の TCP/IP 直接印刷機能を使用します。プリンタドライバのインストール方法は、以下の手順を参照してください。
☞本書 37 ページ「Windows 2000/XP の場合」</td></tr>
</table>

参考

- プリンタドライバのインストールには、同梱の PostScript3 Utility CD-ROM をお使いください。
- お使いのネットワーク環境については、ネットワーク管理者にご確認ください。
- ネットワーク環境でプリンタを使用する場合は、あらかじめプリンタをネットワーク環境で認識できるようにセットアップする必要があります。EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM に収録されている「ネットワーク設定ガイド」またはオプションのインターフェイスカード（PRIFNW7）に添付の取扱説明書を参照してネットワーク設定をしてください。
- 本プリンタドライバでは、EpsonNet Print のジョブ管理機能、ジョブキャンセル機能、印刷完了通知機能は使用できません。EpsonNet Print での印刷で問題のある場合は、ほかの接続方法をお使いください。

Windows 2000/XP の場合

1 **ネットワーク環境のプリンタの電源がオンになっていることを確認します。**

2 **Windows を起動して、［PostScript3 Utility CD-ROM］をセットします。**

3 **画面の内容を確認して［続ける］をクリックします。**

ウィルスチェックプログラムを起動している場合は、［インストール中止］をクリックし、ウィルスチェックプログラムを終了して 2 からやり直します。



4 **使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意する］をクリックします。**

5 **［ソフトウェアのインストール］をクリックします。**



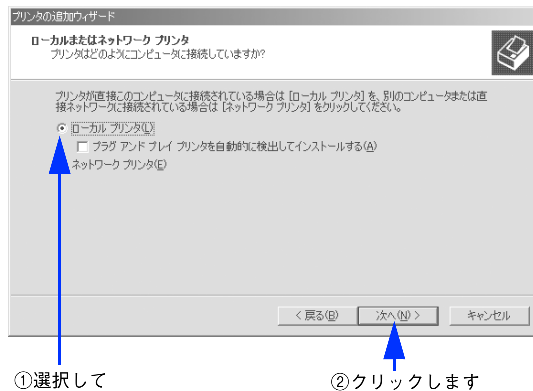
6 **画面の内容を確認して、［インストール］をクリックします。**



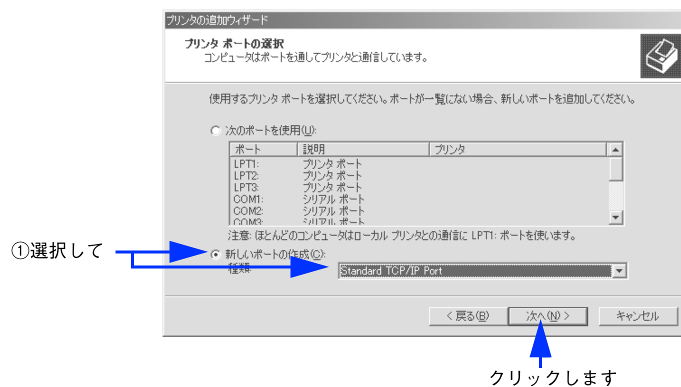
7 ［プリンタの追加ウィザード］または［プリンタウィザード］画面が表示されたら、［次へ］をクリックします。

8 ［ローカルプリンタ］を選択して、［次へ］をクリックします。

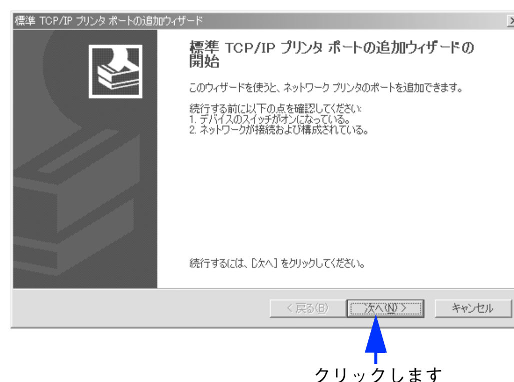
［プラグアンドプレイプリンタを自動的に検出してインストールする］のチェックを外します。



9 ［新しいポートの作成］を選択して［Standard TCP/IP Port］を選択し、［次へ］をクリックします。

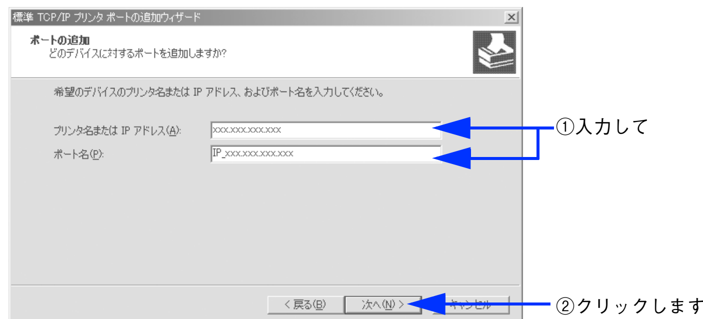


10 ［次へ］をクリックします。



11 プリンタの IP アドレスとポート名を入力して、［次へ］をクリックします。

プリンタの IP アドレスは、ネットワーク管理者にご確認ください。



12 ［完了］をクリックします。

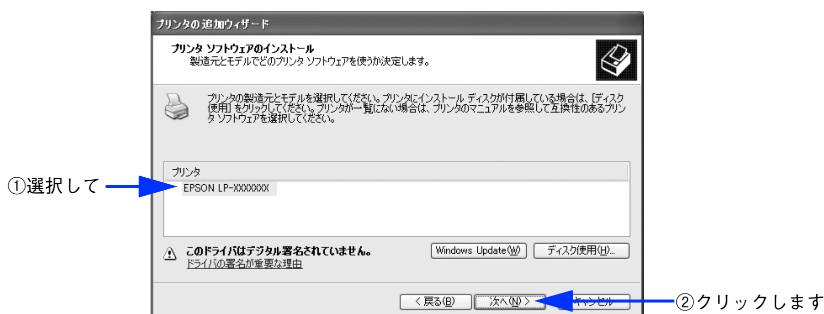
13 ［プリンタの追加ウィザード］または［プリンタウィザード］画面で［ディスク使用］をクリックします。

14 PostScript3 Utility CD-ROM をセットしたドライブ名とディレクトリ名を半角文字で入力し、［OK］をクリックします。



D ドライブにセットした場合の入力例	D:￥Japanese￥win2000-xp￥ps_setup

15 プリンタの一覧からお使いの機種名を選択し、［次へ］をクリックします（画面は例です）。



16 この後は、画面の指示に従ってインストールを進めてください。

参考

- プリンタをネットワーク共有する場合は、この後で設定する共有名をクライアントコンピュータの使用者に知らせてください。クライアントコンピュータからプリンタを利用するときに必要です。
- この後［デジタル署名が見つかりませんでした］という画面が表示されたら、［続行］または［はい］をクリックしてください。

以上で Windows 2000/XP のプリンタドライバのインストールは終了です。
引き続き、EPSON PS Folder ユーティリティのインストールが始まります。
EPSON PS Folder のインストール手順は、以下のページを参照して進めてください。
☞ 本書 148 ページ「EPSON PS Folder」

スクリーンフォントのインストール

スクリーンフォントは画面表示用のフォントです。スクリーンフォントをインストールしなくても、印刷時にはプリンタに搭載されているすべてのフォントをお使いいただけますが、画面の表示と印刷結果を同じにするためにお使いのコンピュータにスクリーンフォントをインストールすることをお勧めします。



スクリーンフォントをインストールしない場合、画面にはシステムにインストールされているフォントの中から類似したフォントが表示されます。したがって、画面の表示と印刷結果が異なることになります。

プリンタでは、「TrueType フォント」と「PostScript フォント」の 2 種類のフォントをサポートしています。

本書 172 ページ「フォントサンプル」

TrueType フォント	PostScript プリンタ以外でも出力可能なアウトラインフォントです。プリンタは標準で 19 書体の TrueType フォントを搭載しています。
PostScript フォント	PostScript プリンタで出力可能なアウトラインフォントです。プリンタは標準で 119 書体の PostScript フォントを搭載しています。Windows 98/Me の場合、Adobe Type Manager を使用することで PostScript プリンタ以外でも出力が可能になります。

スクリーンフォント（TrueType、PostScript）をインストールします。

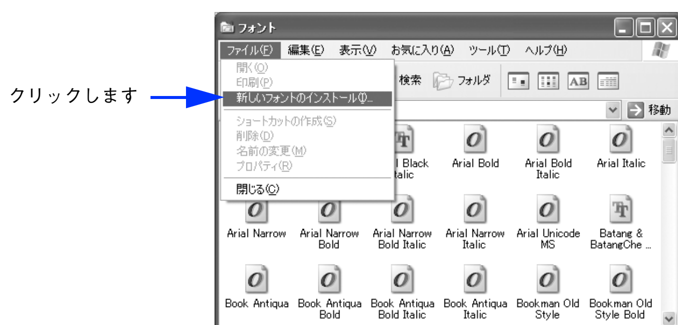
1 **PostScript3 Utility CD-ROM をコンピュータにセットします。**

2 **［スタート］をクリックし、［設定］にカーソルを合わせて、［コントロールパネル］をクリックします。**

3 **［フォント］アイコンをダブルクリックします。**

Windows XP で［フォント］アイコンが表示されない場合は、［クラシック表示に切り替える］を選択してください。

4 **［ファイル］メニューの［新しいフォントのインストール］をクリックします。**



5 PostScript3 Utility CD-ROM をセットしたドライブ名を選択し、［フォルダ］から以下の［ps3_fnts］フォルダ内の［pc_tt］、または［pc_type1］フォルダをダブルクリックします。



6 ［すべて選択］をクリックして、［OK］をクリックします。



以上でスクリーンフォントのインストールは終了です。

2 印刷する（Mac OS 9）

ここでは、Mac OS 9 での印刷方法と本機の印刷機能について説明しています。

印刷するには..43
印刷を中止する..45
ファイルに出力する..46

印刷するには

用紙設定

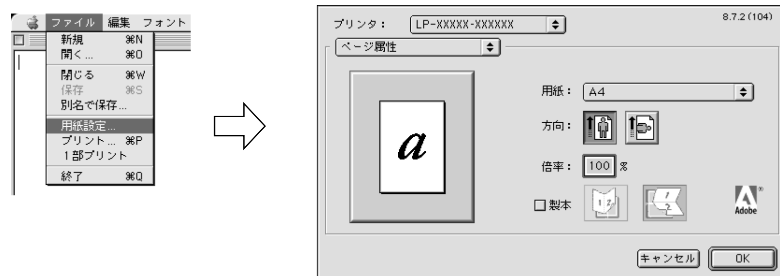
プリンタドライバ上で用紙サイズなどを設定します。

参考
- アプリケーションソフトによっては、独自の［用紙設定］ダイアログが表示されます。このようなときは、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
- 用紙設定をする前に、お使いのプリンタドライバを選択してください。
☞ 本書 14 ページ「プリンタドライバの選択」

1 **アプリケーションソフトを起動します。**

2 **［ファイル］メニューから［用紙設定］（または［プリンタの設定］など）を選択します。**

［用紙設定］ダイアログが開きます。



3 **必要な項目を設定します。**

- 表示されている設定条件でよければ、改めて設定する必要はありません。
- 設定項目やボタンの詳細は、以下のページを参照してください。
☞ 本書 49 ページ「［用紙設定］ダイアログ」

4 **［OK］をクリックして、終了します。**

この後、印刷データを作成します。

印刷設定

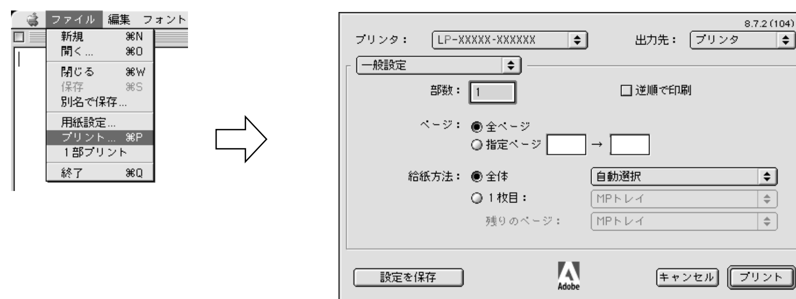
印刷部数など、印刷に必要な項目を設定します。



アプリケーションソフトによっては、独自の［プリント］ダイアログが表示されます。このようなときは、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

1　［ファイル］メニューから［プリント］（または［印刷］など）を選択します。

［プリント］ダイアログが開きます。



2　印刷に必要な項目を設定します。

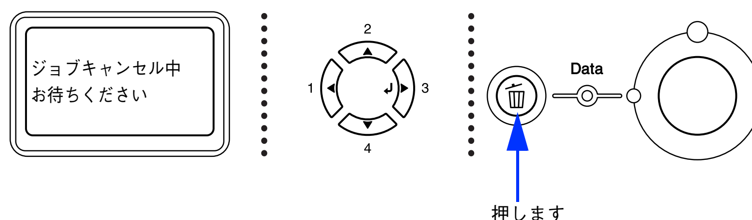
- 表示されている設定条件でよければ、改めて設定する必要はありません。
- 普通紙、上質紙以外の用紙に印刷する場合は、［画質設定］ダイアログの［用紙種類］から印刷する用紙を選択します。
☞ 本書 59 ページ「［画質設定］ダイアログ」
- 設定項目やボタンの詳細は、以下のページを参照してください。
☞ 本書 53 ページ「［プリント］ダイアログ」

3　［プリント］をクリックして、印刷を実行します。

印刷を中止する

●[ジョブキャンセル]スイッチを押します。

印刷中のデータ（ジョブ単位）が削除されます。

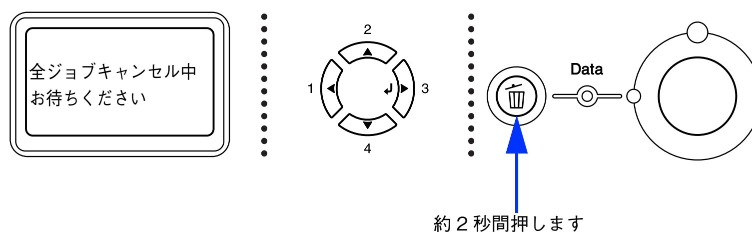




Mac OS が印刷処理を続行しているときは、コマンド（⌘）キーを押したままピリオド（.）キーを押して、印刷を中止します。

●すべての印刷データを削除するには、[ジョブキャンセル]スイッチを約 2 秒間押し続けます。

プリンタが受信したすべての印刷データが消去されます（ただし、データによっては印刷を中止できない場合もあります）。



ファイルに出力する

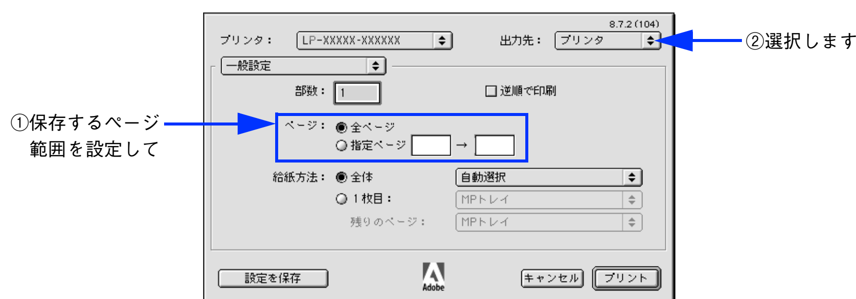
Adobe PS プリンタドライバを使用すると、印刷データを PS（PostScript）ファイルまたは EPS ファイルとして出力することができます。ファイルに出力する手順を説明します。

参考

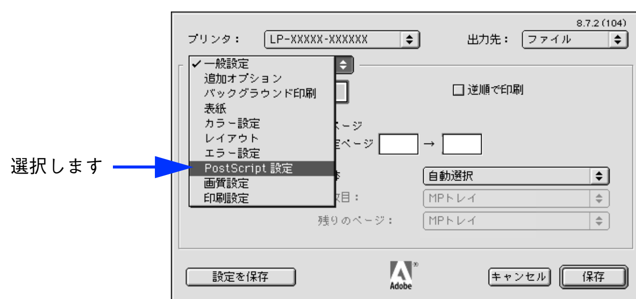
- PS ファイルとして保存すると、Adobe® Acrobat® Distiller を使用して PDF ファイルを生成することもできます。
- EPS　ファイルとして保存すると、作成した印刷データを他のアプリケーションソフトで作成したデータに EPS ファイルとして組み込むことができます。

1 ［ファイル］メニューから［プリント］（または［印刷］など）を選択します。

2 保存するページ範囲を設定して、［出力先］メニューから［ファイル］を選択します。



3 ［印刷設定］メニューから［PostScript 設定］を選択します。



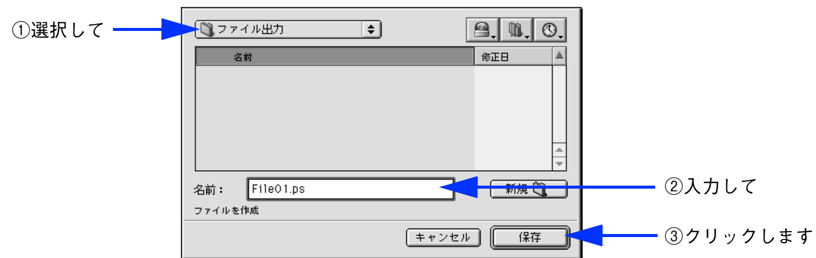
4 必要な項目を設定し、［保存］をクリックします。

設定項目やボタンの詳細については、以下のページを参照してください。

☞ 本書 57 ページ「［PostScript 設定］ダイアログ」



5 保存先のフォルダを選択し、ファイル名を入力して、［保存］をクリックします。



以上でファイルへの出力は終了です。

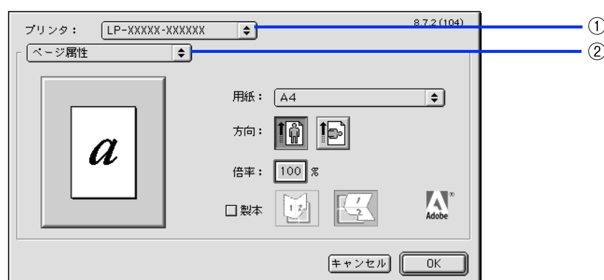
3 プリンタドライバの設定（Mac OS 9）

ここでは、Mac OS 9 のプリンタドライバの設定項目について説明しています。

［用紙設定］ダイアログ 49
［プリント］ダイアログ 53
オプション装着時およびモノクロ / カラーモデル切り替え時の設定 62
ヘルプの使い方 63

[用紙設定]ダイアログ

［用紙設定］ダイアログでは、用紙に関する基本的な項目を設定します。ダイアログ左上の［用紙設定］メニューからダイアログを選択すると、以下の機能が設定できます。印刷データを作成する前に設定してください。



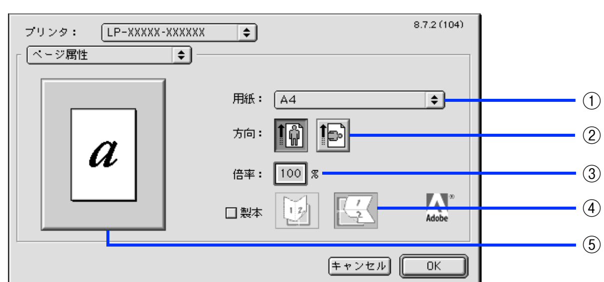
①プリンタ

印刷可能な PS プリンタが複数台ある場合は、ポップアップメニューから使用するプリンタを選択します。

②用紙設定メニュー

用紙に関する基本的な項目を設定します。ポップアップメニューから選択してください。各設定項目の詳細は、次ページ以降をお読みください。

[ページ属性]ダイアログ



①用紙

印刷する用紙サイズをポップアップメニューから選択します。



カスタム用紙サイズ（不定形）を設定して選択することができます。カスタム用紙サイズを設定するには、以下のページを参照してください。

☞ 本書 52 ページ「[カスタムページ設定］ダイアログ」

②方向

印刷データを用紙に対して［縦］または［横］どちらの向きで印刷するか、アイコンをクリックして選択します。

③倍率

25% ～ 400% の範囲で拡大または縮小して印刷します。数値を直接入力して設定します。

④製本

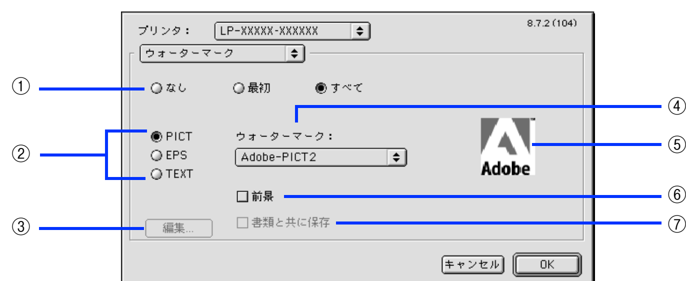
2 ページ分の連続した印刷データを 1 枚の用紙に自動的に縮小割り付けして印刷します。［縦］または［横］どちらの向きで割り付けるかアイコンをクリックして選択します。

⑤プレビューウィンドウ

選択した設定をイラストで表示します。ウィンドウをクリックすると用紙サイズと余白の情報を表示します。

[ウォーターマーク]ダイアログ

ウォーターマーク（透かし文字）の設定をします。



① ページ選択

ウォーターマークを印刷するページを選択します。

なし	ウォーターマークを印刷しません。
最初	最初のページにのみウォーターマークを印刷します。
すべて	すべてのページにウォーターマークを印刷します。

② 種類

印刷するウォーターマークのデータの種類を、PICT 画像や EPS 画像、テキスト（文字）から選択をします。

③ [編集]

テキストタイプのウォーターマークを新しく登録したり、登録したテキスト、フォント、サイズ、スタイル、色などが変更できます。

④ ウォーターマーク

印刷するウォーターマークをポップアップメニューから選択します。

⑤ プレビューウィンドウ

印刷するウォーターマークのイメージが確認できます。

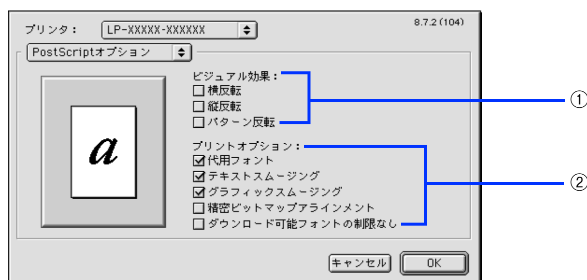
⑥ 前景

チェックすると、ウォーターマークをテキストやグラフィックの前面に印刷します。チェックを外すと背面に印刷します。

⑦ 書類と共に保存

ウォーターマークのデータをアプリケーションのデータと共に保存できます（一部のアプリケーションではできないことがあります）。

[PostScript オプション]ダイアログ



① ビジュアル効果

印刷データに加えるビジュアル効果を設定します。

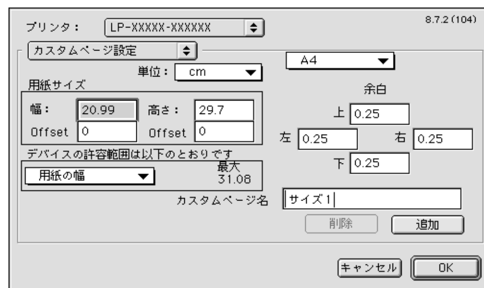
横反転	印刷データを鏡に映したイメージ（水平方向に反転させたイメージ）で印刷します。
縦反転	印刷データを上下方向に反転させたイメージで印刷します。
パターン反転	イメージを反転させて印刷します。

② プリントオプション

印刷時のフォント、画像に関する機能を設定します。

代用フォント	New York、Geneva、Monaco のフォントをそれぞれ Times、Helvetica、Courier のフォントに置き換えて高品質に印刷します。
テキストスムージング	印刷データ中のビットマップフォントの輪郭を滑らかにして印刷します。
グラフィックスムージング	印刷データ中の画像（ビットマップデータ）に補正をかけて高品位に印刷します。
精密ビットマップアラインメント	印刷データ中の画像を印刷したときに起きるゆがみを補正するために、印刷データを少し縮小して印刷します。
ダウンロード可能フォントの制限なし	スクリーンフォントをプリンタから多数ダウンロードするときにチェックします。ただし、印刷に時間がかかる場合があります。

[カスタムページ設定]ダイアログ



［用紙］リストにない用紙サイズを登録することができます。

1 ［カスタムページ名］に名前を入力します。

2 ［単位］を選択してから、［用紙サイズ］と［余白］の各項目に数値を入力します。



設定できる数値の許容範囲は、［デバイスの許容範囲は以下のとおりです］のメニューを切り替えると確認できます。

3 ［追加］をクリックします。



- 作成したカスタム用紙サイズは、［ページ属性］ダイアログの［用紙］項目で選択できます。
- すでに登録しているカスタム用紙サイズを変更する場合は、カスタム用紙サイズ名を選択してから、変更します。［削除］をクリックすると削除できます。
- 登録したサイズの用紙に印刷する場合は、MP トレイに用紙をセットしてください。
- Mac OS 9 でお使いの場合、横長のカスタム用紙を設定しても、縦長のイメージで印刷されます。

[プリント] ダイアログ

［プリント］ダイアログでは、印刷に関わる各種の設定を行います。ダイアログ左上の［印刷設定］メニューからダイアログを選択すると、以下の機能が設定できます。



①プリンタ

印刷可能な PS プリンタが複数ある場合は、ポップアップメニューから使用するプリンタを選択します。

②出力先

印刷データの出力先を設定します。［プリンタ］を選択すると印刷データをプリンタに送り、印刷を開始します。［ファイル］を選択すると、印刷データを PS（PostScript）ファイルまたは EPS ファイルとして保存します。

本書 46 ページ「ファイルに出力する」

③印刷設定メニュー

印刷に関する各種機能を設定します。ポップアップメニューから選択してください。各設定項目の詳細は、次ページ以降をお読みください。

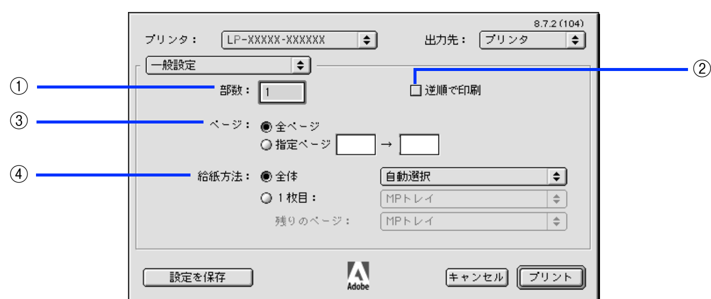
④［設定を保存］

［プリント］ダイアログで設定を変更してから［設定を保存］をクリックすると、設定を保存します。



Mac OS 9 ではパスワード印刷には対応していません。

[一般設定] ダイアログ



①部数

印刷する部数を最大 999 部まで設定できます。数値を直接入力して設定します。

②逆順で印刷

最後のページから順番に印刷します。

③ページ

印刷するページの範囲を設定します。

④給紙方法

印刷する用紙がセットされた給紙装置を選択します。［1 枚目］を選択すると最初の 1 ページと残りのページの給紙装置を別々に選択できます。書類の表紙（レターヘッドなど）だけ別の用紙を使用する場合にお使いください。

[追加オプション]ダイアログ



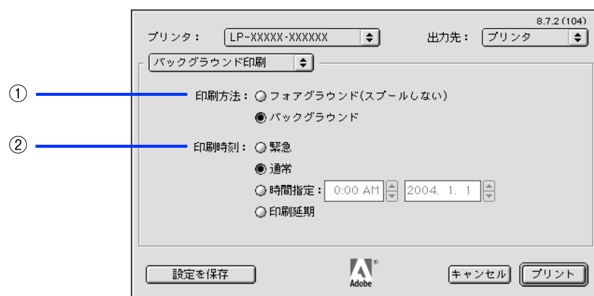
①高速プリンタまたは Acrobat Distiller を使用する場合に選択

印刷に使用するフォントがプリンタにインストールされていない場合、ダブルバイトフォントをビットマップフォントとして印刷します。

②EPS ファイルまたはポータブル PostScript ファイルを作成する場合に選択

印刷に使用するフォントがプリンタにインストールされていない場合、印刷に必要なダブルバイトフォントのサブセットがプリンタに送信されます。

[バックグラウンド印刷]ダイアログ



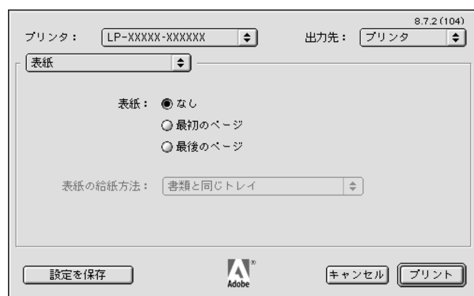
①印刷方法

［バックグラウンド］を選択すると、印刷中にほかの作業をすることができます。初期設定では［バックグラウンド］が選択されています。

②印刷時間

［緊急］を選択すると、複数の印刷データがある場合に、優先して印刷します。［印刷延期］を選択すると、印刷データをプリントキューに残したまま印刷しません。

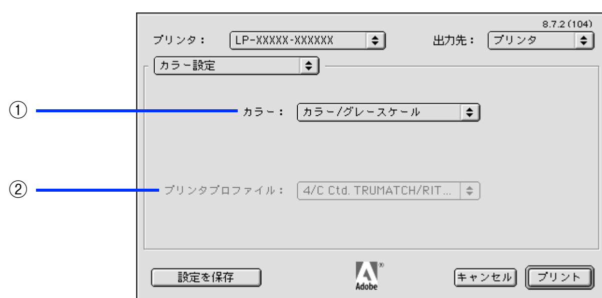
[表紙]ダイアログ



印刷データの名称や印刷日時などの情報を表示したページ（表紙）を、印刷の最初または最後に印刷します。表紙を印刷するときは、印刷データとは別の給紙装置を選択することもできます。

本書 53 ページ「[一般設定］ダイアログ」

[カラー設定]ダイアログ



①カラー

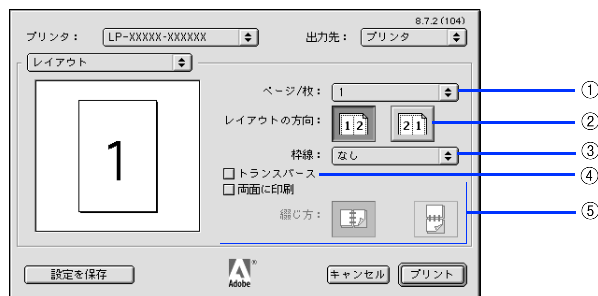
カラー / グレースケールの印刷方法を設定します。

白黒	本機では設定できません。 本機の場合、［画質設定］ダイアログの［カラーモード］を［Mono］に設定して白黒印刷を行います。
カラー / グレースケール	カラー印刷やグレースケール印刷するときに選択します。通常は［カラー / グレースケール］を選択してください。
ColorSync カラーマッチング	ColorSync カラーマッチングを行うときに選択します（本機では使用しません）。
PostScript カラーマッチング	PostScript カラーマッチングを行うときに選択します（本機では使用しません）。

②プリンタプロファイル（本機ではサポートしません）

お使いのプリンタのプロファイルを選択します。

[レイアウト]ダイアログ



① ページ／枚

連続した印刷データを 1 枚の用紙に 2、4、6、9、16 ページ分のデータを 1 枚の用紙に縮小割り付けして印刷したり、1 ページのデータを拡大して複数枚（2、3、4、5、6 ページ）の用紙に拡大割り付けして印刷します。割り付けない場合は、［1］を選択します。

② レイアウトの方向

割り付け印刷時の、ページを並べる順番を選択します。

1 2	ページを左から右の順に並べます。
2 1	ページを右から左の順に並べます。

③ 枠線

割り付けた各ページの周りに枠線を印刷するかどうかを設定します。ポップアップメニューから枠線の種類も選択できます。

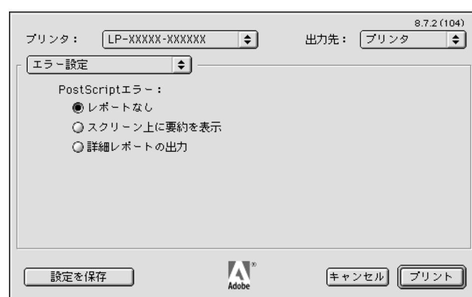
④ トランスバース

カスタム用紙設定を選択すると表示されます。印刷イメージを 90 度回転させます。

⑤ 両面に印刷

両面印刷ユニットを使って用紙の両面に印刷するときに、チェックマークを付けます。また、チェック後、両面印刷時の綴じ方向を選択します。
A4 サイズ以上の定形紙に両面印刷できます。カスタム用紙サイズで登録した用紙サイズには両面印刷できません。

[エラー設定]ダイアログ

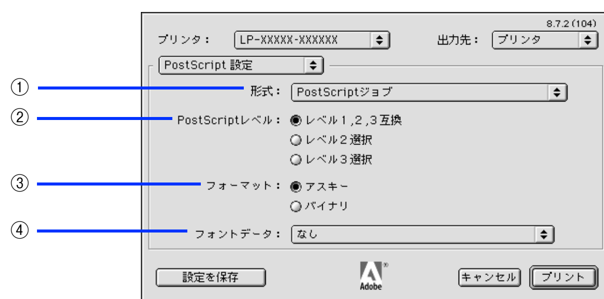


PostScript エラーが発生したときに報告するかどうか選択します。

レポートなし	PostScript エラーが発生しても報告しません。
スクリーン上に要約を表示	PostScript エラーが発生すると、コンピュータの画面にエラーの要約を表示します。
詳細レポートの出力	PostScript エラーが発生すると、エラーの詳細を印刷します。

[PostScript 設定]ダイアログ

［出力先］を［ファイル］に設定すると、印刷データをファイルとして保存できます。［PostScript 設定］ダイアログでは、ファイルを保存する際の条件を設定できます。



①形式

ファイルの保存形式を選択します。

PostScript ジョブ	PS（PostScript）ファイルとして保存します。
EPS（ビットマッププレビュー）	EPS ファイルとして保存します。プレビューイメージとしてビットマップ（72dpi）のモノクロイメージを提供します。
EPS（PICT プレビュー）	EPS ファイルとして保存します。プレビューイメージとして Macintosh の画面に表示するための QuickDrawPICT フォーマットのイメージを提供します。
EPS（プレビューなし）	EPS ファイルとして保存します。プレビューイメージを提供しません。

②PostScript レベル

レベル 1, 2, 3 互換	すべての PostScript レベルと互換します。
レベル 2 選択	PostScript レベル 2 のプリンタとだけ互換します。レベル 1 の PS プリンタでは正常に印刷できない場合があります。
レベル 3 選択	PostScript レベル 3 のプリンタとだけ互換します。レベル 1、2 の PS プリンタでは正常に印刷できない場合があります。

③フォーマット

保存するファイルのデータ形式を選択します。

アスキー	データをアスキーコードで保存します。EPS ファイルとして保存する場合は、必ずアスキーフォーマットを選択してください。
バイナリ	データをバイナリ（2 進数）で保存します。

④フォントデータ

作成する PS ファイルにダウンロード可能なフォントの情報を設定することができます。作成した PS ファイルをほかの PostScript プリンタから印刷する場合、フォント情報を含めないと印刷データで使用した以外のフォントで印刷される場合があります。

なし	フォント情報を含めません。
すべてを含める	印刷データに使用されているすべてのフォント情報を含めます。
標準 15 書体以外を含める	印刷データに使用されているフォントの中で、標準 15 書体以外のフォント情報のみを含めます。
PPD にない書体を含める	PPD ファイルに記載されている欧文フォント以外で印刷データに使用されている欧文フォント情報のみを含めます。和文フォント 2 書体はビットマップとして保存されます。



保存できるフォント情報は、欧文フォントのみです。和文フォントの情報は保存できません。

[画質設定]ダイアログ



①カラーモード

カラー印刷するかモノクロ印刷するかを選択します。

カラー	カラー印刷します。
モノクロ	モノクロ（白黒）印刷します。

②Image Protect

カラー印刷でメモリが不足したときに、非可逆圧縮* を行うか、可逆圧縮を行うかを設定します。

* データを元の状態に戻さない圧縮方法。少ないメモリで印刷できるよう効率よくデータを圧縮できますが、元の状態に戻さないので解像度が落ちたり、階調の再現性が低下したりします。

オフ	通常は可逆圧縮を行い、メモリが足りない場合だけ非可逆圧縮を行います。
オン	可逆圧縮を行います。



非可逆圧縮が発生するとパネルに「解像度を落として印刷しました」と表示されます。画質を重視する場合は、必要なメモリ容量になるようにオプションのメモリを増設し、[Image Protect] を [オン] に設定してお使いください。

③解像度

プリンタの印刷解像度を、[はやい]（300dpi*）/ [きれい]（600dpi）から選択します。

* 1 インチあたりの印刷ドット数（dots per inch）。印刷の密度を表す単位。

④スクリーン

階調の再現性を優先するか、または解像度を上げることを優先するか選択します。

自動（階調優先）	文字や写真に対して最適なスクリーン線数を自動的に設定します。 グラフなどの図形に対しては、階調優先スクリーンを設定します。 カラー印刷時のみ設定できます。
自動（解像度優先）	文字や写真に対して最適なスクリーン線数を自動的に設定します。 グラフなどの図形に対しては、解像度優先スクリーンを設定します。 カラー印刷時のみ設定できます。
階調優先	色調や色の濃淡が無段階に変化する写真やグラデーションのあるデータ、グラフなどの図形の印刷時に指定します。
解像度優先	文字や細かい線、細かい模様のあるデータの印刷時に指定します。

⑤純ブラック

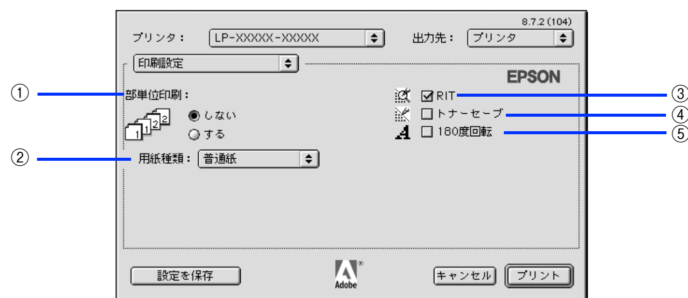
カラーデータのグレー部をブラックトナーのみを使用して印刷します。ブラックトナーのみで印刷するデータを選択してください（ただし、カラー印刷時のみ設定可）。

変換なし	カラートナーも使用して印刷します。
テキストのみ	テキストデータおよび線画のグレー部をブラックトナーのみで印刷します。
イメージのみ	イメージデータのグレー部をブラックトナーのみで印刷します。
すべて	全データのグレー部をブラックトナーのみで印刷します。

参考

- Adobe Illustrator などのアプリケーションにおいて、オブジェクトの重ね合わせ部分で、思い通りの印刷が行われない場合があります。このようなときは、純ブラックで［変換なし］を選択するか、Adobe Illustrator の［書類設定］－［透明］－［プリントデータ書き出し］の設定を変更してください。症状が改善される場合があります。
- カラーイメージを印刷すると、印刷結果に黒点が発生したりイメージの階調が崩れることがあります。このようなときは、［純ブラック：変換なし］で使用してください。
- RGB データのイメージ部分には有効になりません。
  Adobe Photoshop などのアプリケーションにおいて、RGB で作成されたデータを印刷する場合は、純ブラックの設定を［イメージのみ］に設定しても［変換なし］と同じ結果になります。また、［すべて］を選択しても［テキストのみ］と同じ結果になります。

［印刷設定］ダイアログ



①部単位印刷

メモリまたはオプションのハードディスクユニットにデータを一時保存して部単位印刷を行います。

する	1 ページ目から最終ページまでを 1 部単位にまとめて印刷します。
しない	ページごとに印刷します。

参考

- アプリケーションソフト側で部単位印刷の設定ができる場合は、アプリケーションソフト側の設定をオフ（部単位印刷しない）にしてから、プリンタドライバで設定してください。
- 印刷データによってメモリを増設しただけでは部単位印刷ができない場合があります。このようなときは、オプションのハードディスクユニットを取り付けてください。

②用紙種類

用紙の種類を選択します。

普通紙	紙厚が 64 ～ 90g/ ㎡の普通紙タイプの用紙（普通紙、レターヘッド、再生紙、色付き）に印刷するときに選択します。
OHP シート	EPSON カラーレーザープリンタ用 OHP シート（型番：LPCOHPS1）に印刷するときに選択します。
厚紙	はがきや紙厚が 91 ～ 163g/ ㎡の厚紙に印刷するときに選択します。
厚紙（裏面）	はがきや厚紙の片面印刷後にさらにもう一方の面に印刷するときに選択します。

③RIT

斜線や曲線などのギザギザをなめらかに印刷する EPSON 独自の輪郭補正（RIT）機能です。大きな文字を印刷するときに、より効果が得られます。

オン	RIT 機能を使用します。
オフ	RIT 機能を使用しません。



RIT 機能を使用してグラデーション（無段階に変化する階調）のある画像を印刷すると、意図した印刷結果が得られないことがあります。このようなときは、RIT 機能をオフにしてください。

④トナーセーブ

輪郭部分以外を薄くしてトナーを節約することができます。レイアウトを確認する場合など、階調性や印刷品質にこだわらない場合にお使いください。

オン	トナーセーブ機能を使用します。
オフ	トナーセーブ機能を使用しません。

⑤180 度回転

印刷データを 180 度回転して印刷します。

オプション装着時およびモノクロ / カラーモデル切り替え時の設定

増設カセットユニットやメモリなどのオプションを装着したときや、モノクロ / カラーモデルの切り替えを行ったときは、プリンタドライバを［セレクタ］で再選択してください。

モノクロ / カラーロモードの切り替えに関しては、下記を参照してください。

☞ ユーザーズガイド「カラー / モノクロモデルの変更方法」

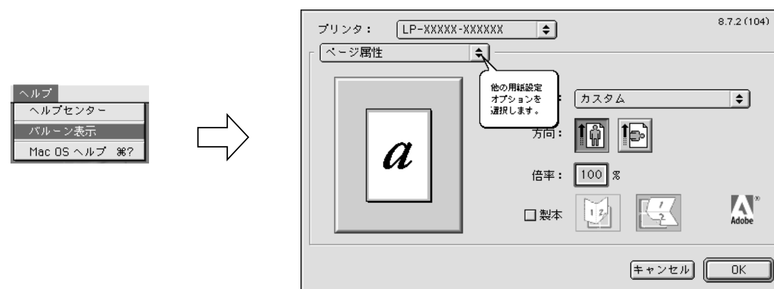
参考

- カラーモデルからモノクロモデルへ切り替えたときに設定を変更しないと、プリンタドライバ側ではカラー印刷の設定ができますが、印刷を実行するとエラーメッセージが表示されます。この際、印刷自体はモノクロで行なわれます。
- モノクロモデルからカラーモデルへ切り替えたときは、設定を変更しないとカラー印刷ができません。

ヘルプの使い方

バルーンヘルプを使用すると、プリンタドライバの各項目の詳細を見ることができます。本書と併せてバルーンヘルプをお使いください。

1 画面上部のメニューバーにある［ヘルプ］メニューから［バルーン表示］を選択すると、バルーンヘルプが表示されます。



バルーンヘルプの使用をやめるには、［ヘルプ］メニューから［バルーンを隠す］を選択してください。



［ヘルプ］メニューの位置と表示は、MacOS のバージョンによって異なります。Mac OS の取扱説明書を参照してください。

4 印刷する（Mac OS X）

ここでは、Mac OS X での印刷方法と本機の印刷機能について説明しています。

印刷するには......65
印刷を中止する......67

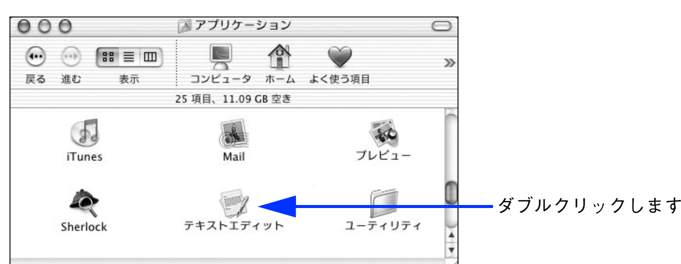
印刷するには

ページ設定

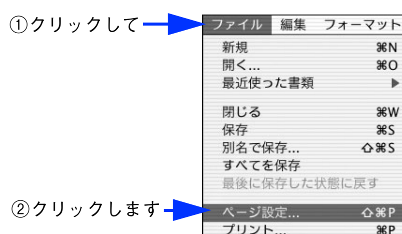
実際に印刷データを作成する前に、プリンタドライバ上で用紙サイズなどを設定します。ここでは、「テキストエディット」を例に説明します。

参考
用紙設定をする前に、お使いのプリンタが［プリンタ設定ユーティリティ］に登録されているか確認してください。
本書 20 ページ「［プリンタ設定ユーティリティ］へのプリンタの追加」

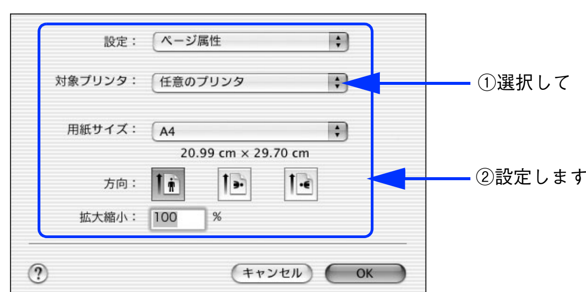
1 ［アプリケーション］フォルダ内の［テキストエディット］アイコンをダブルクリックして起動します。



2 ［ファイル］メニューから［ページ設定］をクリックします。



3 ［対象プリンタ］メニューからお使いのプリンタを選択して、必要な項目を設定します。



設定項目やボタンの詳細は、以下のページを参照してください。
本書 69 ページ「［ページ設定］ダイアログ」

4 ［OK］をクリックして終了します。

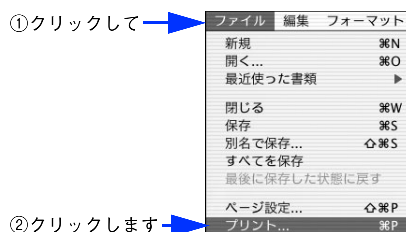
この後、印刷データを作成します。

プリント設定

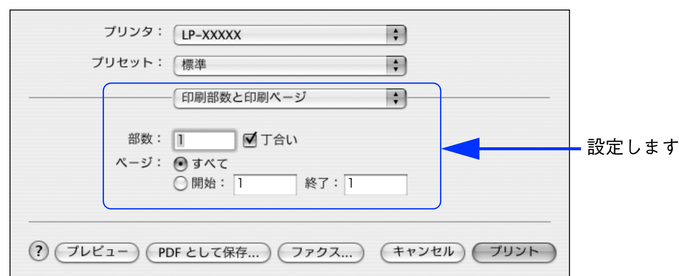
作成した印刷データを印刷する際に、印刷部数などを設定します。


アプリケーションソフトによっては、独自の［プリント］ダイアログが表示されます。このようなときは、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

1 ［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。



2 印刷に必要な項目を設定します。



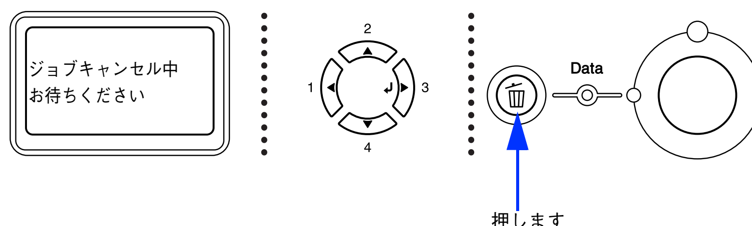
設定項目やボタンの詳細は、以下のページを参照してください。

☞ 本書 72 ページ「［プリント］ダイアログ」
☞ 本書 73 ページ「［印刷部数と印刷ページ］ダイアログ」
☞ 本書 74 ページ「［レイアウト］ダイアログ」
☞ 本書 74 ページ「［両面印刷］ダイアログ（Mac OS X v10.2 のみ）」
☞ 本書 76 ページ「［出力オプション］ダイアログ」
☞ 本書 76 ページ「［スケジューラ］ダイアログ（Mac OS X v10.3 以降のみ）」
☞ 本書 77 ページ「［用紙処理］ダイアログ（Mac OS X v10.3 以降のみ）」
☞ 本書 78 ページ「［ColorSync］ダイアログ（Mac OS X v10.3 以降のみ）」
☞ 本書 78 ページ「［表紙］ダイアログ（Mac OS X v10.3 以降のみ）」
☞ 本書 79 ページ「［エラー処理］ダイアログ」
☞ 本書 79 ページ「［給紙］ダイアログ」
☞ 本書 80 ページ「［ジョブ設定］ダイアログ（Mac OS X v10.3 以降のみ）」
☞ 本書 86 ページ「［プリンタの機能］/［印刷設定］ダイアログ」
☞ 本書 89 ページ「［一覧］ダイアログ」

3 ［プリント］をクリックして、印刷を実行します。

印刷を中止する

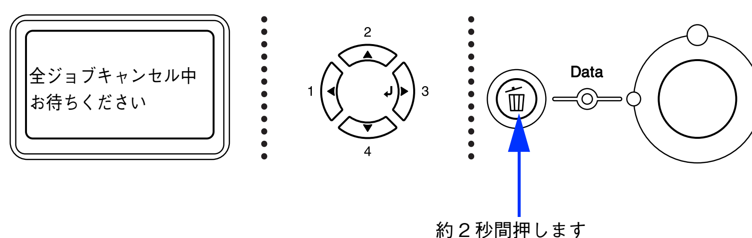
●[ジョブキャンセル]スイッチを押します。
印刷中のデータ（ジョブ単位）が削除されます。





Mac OS が印刷処理を続行しているときは、コマンド（⌘）キーを押したままピリオド（.）キーを押して、印刷を中止します。

●すべての印刷データを削除するには、[ジョブキャンセル]スイッチを約 2 秒間押し続けます。
プリンタが受信したすべての印刷データが消去されます（ただし、データによっては中止できないことがあります）。



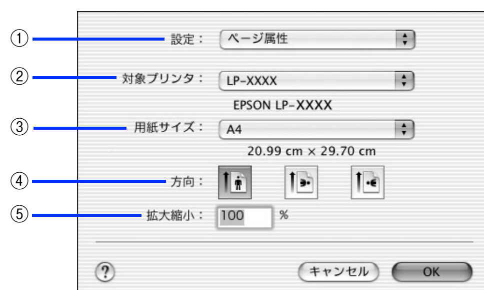
5 プリンタドライバの設定（Mac OS X）

ここでは、Mac OS X のプリンタドライバの設定項目について説明しています。

［ページ設定］ダイアログ..69
［プリント］ダイアログ..72
オプション装着時およびモノクロ / カラーモデル切り替え時の設定 90

［ページ設定］ダイアログ

［ページ設定］ダイアログでは、用紙に関する基本的な項目を設定します。印刷データを作成する前に設定してください。



①設定

［ページ属性］、［カスタム用紙サイズ］、［一覧］ダイアログを切り替えます。

ページ属性	用紙サイズ、印刷方向、拡大・縮小率を設定します。
カスタム用紙サイズ	用紙のカスタム（不定形）サイズを設定できます。設定したカスタム用紙サイズは、［用紙サイズ］メニューから選択できます。 ☞本書 70 ページ「任意の用紙サイズを登録するには」
一覧	［ページ設定］ダイアログの設定一覧を確認できます。

②対象プリンタ

どのプリンタを対象にページ属性を設定するか、プリンタ名を選択します。

③用紙サイズ

印刷する用紙のサイズをリストから選択します。

④方向

用紙に対する印刷の向きをクリックして選択します。

⑤拡大縮小

印刷データを拡大 / 縮小して印刷できます。

☞ 本書 71 ページ「拡大 / 縮小を自由に設定できる任意倍率印刷」

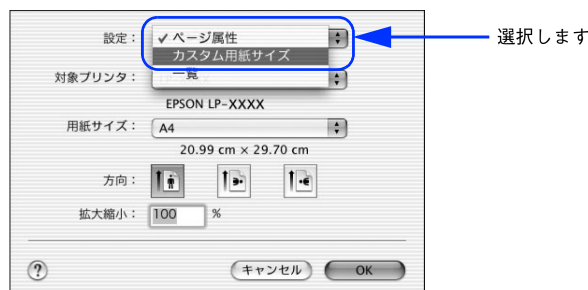
任意の用紙サイズを登録するには

［用紙サイズ］リストにあらかじめ用意されていない用紙サイズをカスタム用紙サイズとして登録できます。

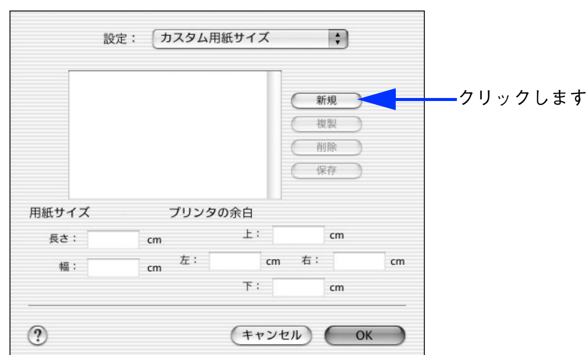
1 プリンタドライバの［ページ設定］ダイアログを開きます。

☞ 本書 69 ページ「［ページ設定］ダイアログ」

2 ［設定］メニューから［カスタム用紙サイズ］を選択します。



3 ［新規］をクリックします。

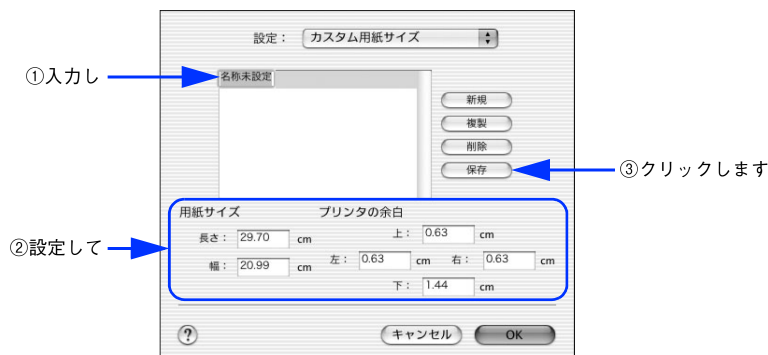


4 用紙サイズ名、用紙サイズ（長さ、幅）、プリンタの余白（上下左右）を設定し、［保存］をクリックします。

本機で使用できる用紙サイズの範囲は以下 *1 の通りです。
用紙幅：9.85 ～ 29.7cm（3.88 ～ 11.69 インチ *2）
用紙長：14.80 ～ 43.20cm（5.83 ～ 17.00 インチ *2）

*1 本機で有効な値です。設定を保存した際に、入力した値が OS の計算により変わる場合があります。

*2 設定の単位をインチにするには、［システム環境設定］から［言語環境］を開き、［数］タブをクリックして［計測単位］を［ヤード・ポンド法］に設定します。



参考

- すでに登録されている用紙サイズを複製するには、リストから複製したいサイズ名をクリックして選択し、[複製]ボタンをクリックします。必要に応じて設定を変更してから[保存]をクリックします。
- すでに登録されている用紙サイズを削除するには、リストから削除したいサイズ名をクリックして選択し、[削除]ボタンをクリックします。
- すでに登録している用紙サイズを変更するには、リストから変更したい用紙サイズ名を選択し、設定を変更して[保存]をクリックします。
- カスタム用紙サイズの登録はMac OS Xの機能ですので、特定のプリンタドライバに依存することなく、すべてのプリンタドライバで利用できます。また、本機のプリンタドライバを再インストールしても、登録した用紙サイズは保持されます。
- Mac OS X v10.2.x で[カスタム用紙サイズ]を選択して印刷を行うと、印刷方向が90度回転してしまうため、カスタム用紙サイズとして登録した用紙の印刷はできません。

5 [OK]をクリックしてダイアログを閉じます。

ここで定義した用紙サイズが[ページ属性]の[用紙サイズ]リストから選択できるようになります。この後は、通常印刷する手順と同様に印刷してください。

拡大 / 縮小を自由に設定できる任意倍率印刷

拡大 / 縮小率を自由に設定して印刷することができます。

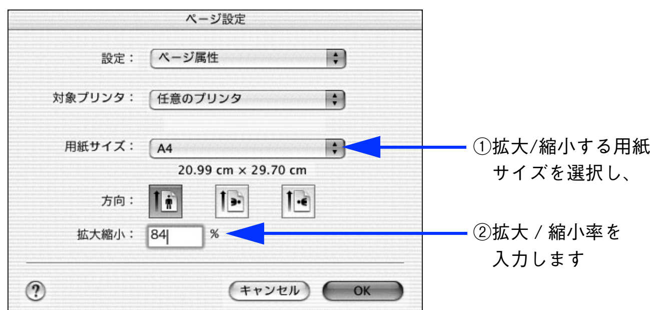
1 拡大 / 縮小率を計算します。

- 元の用紙サイズの一辺の長さと拡大 / 縮小印刷に使用する用紙サイズの一辺の長さを比較して計算します。
- 拡大 / 縮小率は計算に使用する辺によって異なりますので、縦または横どちらか同等の辺を基に概数(小数点以下切り捨て)を計算します。

2 プリンタドライバの[ページ設定]ダイアログを開きます。

本書 69 ページ「[ページ設定]ダイアログ」

3 拡大 / 縮小印刷に使用する[用紙サイズ]を選択して、[拡大縮小]に 1 で求めた値を入力します。



参考

[拡大縮小]で設定した拡大 / 縮小率に合った[用紙サイズ]を選択してください。以下のような場合は、[用紙サイズ]が[拡大縮小]に合っていません。

- 縮小印刷時に用紙にバランスよくページが配置されない
- 拡大印刷時に用紙からはみ出て印刷されない部分がある

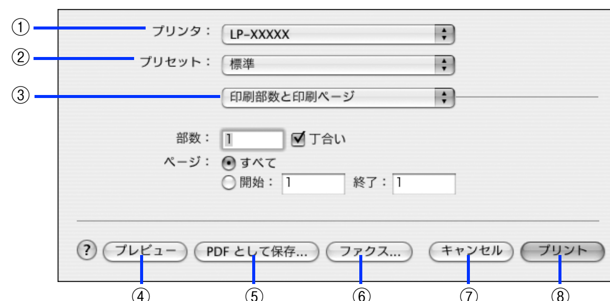
4 その他の設定を確認して[ページ設定]ダイアログを閉じ、[プリント]ダイアログの[プリント]をクリックして印刷を実行します。

[プリント]ダイアログ



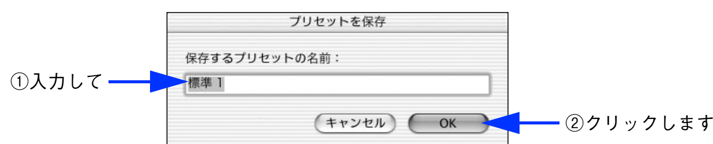
ここでの説明は Mac OS X v10.3 を例にしています。Mac OS X のバージョンによって機能が異なりますので、OS 標準機能の詳細は Mac OS X の説明書やヘルプを参照してください。

印刷する際、[プリント] ダイアログで印刷に関わる各種の設定を行います。設定を行うダイアログは、メニューから選択してください。



①プリンタ
印刷に使用するプリンタを選択します。また、[プリンタリストを編集] を選択すると、[プリンタ設定ユーティリティ] の [プリンタリスト] を開くことができます。

②プリセット
[プリント] ダイアログのすべての設定を保存し、あとでまとめて呼び出すことができます。必要な設定を変更したら、メニューから [別名で保存] を選択して保存名を指定して保存してください。



保存した設定を変更したり、名称変更や削除もできます。対象となる設定名を [プリセット] メニューから選択して、さらに [保存]、[名称変更]、または [削除] を選択してください。

③設定ダイアログメニュー
[プリント] ダイアログの設定画面を切り替えます。

④プレビュー
印刷されるままの状態を画面で確認できます。

⑤PDF として保存
印刷する代わりに、PDF ファイルとして保存できます。

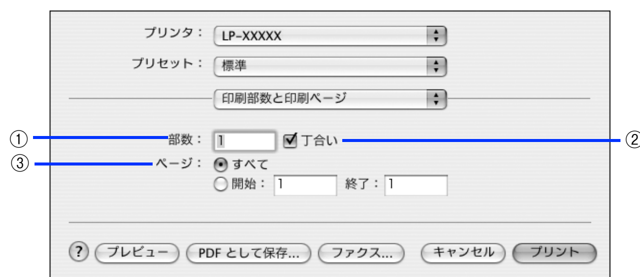
⑥ファクス(Mac OS X v10.3 以降のみ)
印刷する代わりに、モデムや Bluetooth 対応の携帯電話を通じてファックス送信ができます。

⑦キャンセル
印刷を中止します。

⑧プリント
印刷を実行します。

[印刷部数と印刷ページ]ダイアログ

［プリント］ダイアログで［印刷部数と印刷ページ］を選択すると、印刷部数や印刷範囲を設定できます。



①部数

印刷部数を選択します。通常は 1 ページごとに指定した部数を印刷しますが、②の［丁合い］を選択すると 1 部ごとにまとめて印刷します。

②丁合い

2 部以上印刷する場合に 1 ページ目から最終ページまでを 1 部単位にまとめて印刷します。印刷する部数は、①の［部数］で指定します。



アプリケーションソフト側で部単位（丁合い）印刷の設定ができる場合は、アプリケーションソフトでの設定をオフ（部単位印刷しない）にして、プリンタドライバの［丁合い］で設定してください。

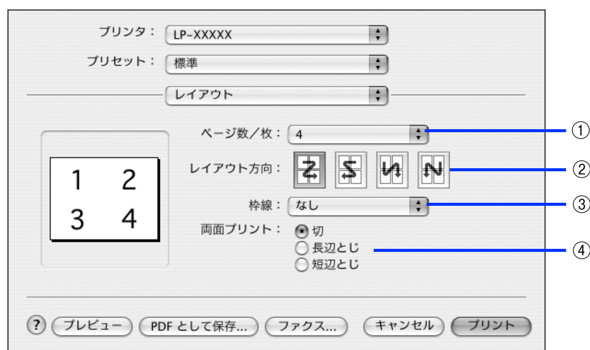
③ページ

すべてのページを印刷する場合は［すべて］を選択します。一部のページを指定して印刷するときは、開始ページと終了ページを入力します。

[レイアウト]ダイアログ

[プリント] ダイアログで [レイアウト] を選択すると、連続したページを 1 枚の用紙に自動的に縮小割り付けして印刷できます。

< Mac OS X v10.3.x >



① ページ数 / 枚

1 枚の用紙に割り付けるページ数を選択します。

☞ 本書 75 ページ「1 枚の用紙に複数のページを割り付けて印刷するには」

② レイアウト方向

割り付けたページを、どのような順番で配置するのか選択します。

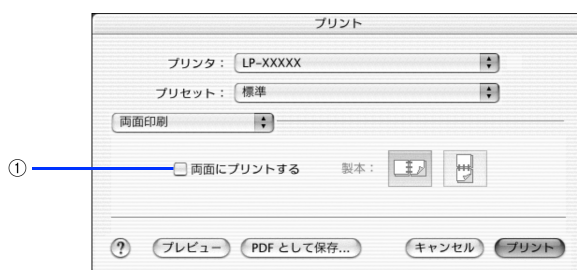
③ 枠線

割り付けた各ページの周りに枠線を印刷するときに、線の種類を選択します。

④ 両面プリント（Mac OS X v10.3 以降のみ）

両面印刷ユニットを使って用紙の両面に印刷するときに、両面印刷のとじ方向を選択します。

[両面印刷]ダイアログ（Mac OS X v10.2 のみ）



① 両面にプリントする

両面印刷ユニットを使って用紙の両面に印刷するとき、両面印刷のとじ方向を選択します。

1 枚の用紙に複数のページを割り付けて印刷するには

4 ページ分の連続したデータを 1 枚の用紙に印刷する手順は以下の通りです。

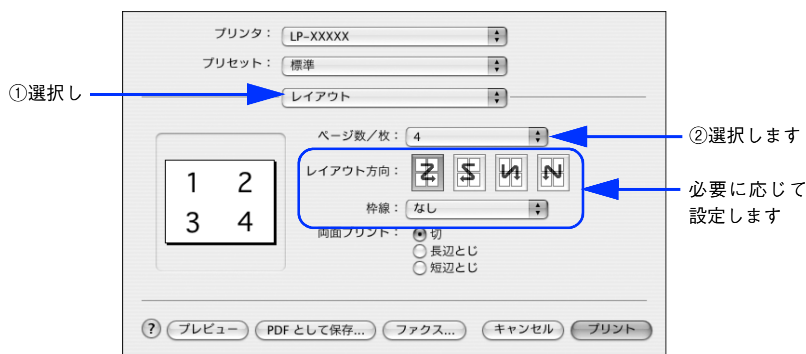
1 **プリンタドライバの［プリント］ダイアログを開きます。**

☞ 本書 72 ページ「［プリント］ダイアログ」

2 **［レイアウト］ダイアログを開いて、以下の項目を設定します。**

［レイアウト］ダイアログの設定項目の詳細は、以下のページを参照してください。

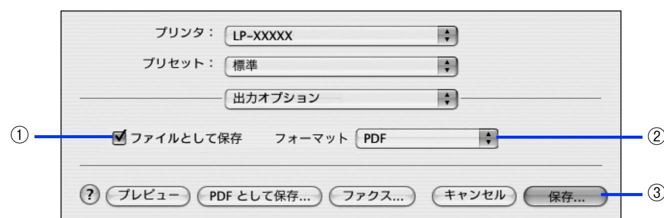
☞ 本書 74 ページ「［レイアウト］ダイアログ」



3 **［プリント］をクリックして印刷を実行します。**

[出力オプション]ダイアログ

［出力オプション］ダイアログの機能は Mac OS X v10.2 ～ v10.3 の標準機能です。［プリント］ダイアログで［出力オプション］を選択すると、印刷する代わりにファイルとして保存できます。



① ファイルとして保存
印刷する代わりにファイルとして保存する場合に、チェックマークを付けます。

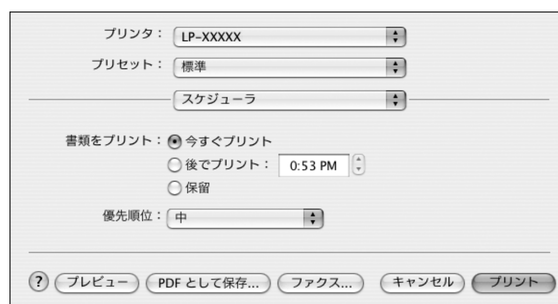
② フォーマット
ファイルとして保存する場合の保存形式（フォーマット）を選択します。

③ 保存
ファイルとして保存するには［保存］をクリックしてから、保存名と保存する場所を指定し、［保存］をクリックしてください。



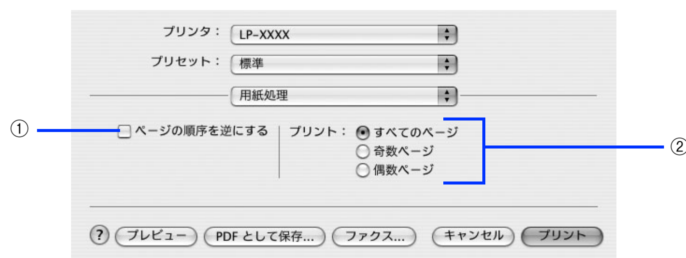
[スケジューラ]ダイアログ(Mac OS X v10.3 以降のみ)

［プリント］ダイアログで［スケジューラ］を選択すると、印刷を実行するタイミングを設定することができます。
詳細は、Mac OS のヘルプを参照してください。



[用紙処理]ダイアログ(Mac OS X v10.3 以降のみ)

［プリント］ダイアログで［用紙処理］を選択すると、先頭ページからではなく最後のページから逆に印刷する逆順印刷の設定ができます。



Mac OS X v10.4 の場合



①ページの順序を逆にする / ページの順序

最後のページから最初のページへ逆順所に印刷します。Mac OS X v10.4.x では［ページの順序］となり、［自動］、［通常］、［逆送り］から選択できます。

②プリント

すべてのページを印刷するか、奇数または偶数ページだけを印刷するかを選択できます。

③出力用紙サイズ(Mac OS X v10.4.x のみ)

レイアウトしたそのままの用紙サイズ（原寸）で印刷するには、［使用する用紙サイズ：xx］を選択します。レイアウトした用紙サイズとは異なる用紙サイズに合わせて拡大・縮小印刷するには［用紙サイズに合わせる］を選択して、メニューから用紙サイズを選択します。なお、［縮小のみ］にチェックマークを付けると縮小印刷のみ行いますので、選択した用紙サイズより小さな用紙サイズにレイアウトしてる場合は拡大印刷せずに、元の用紙サイズのまま印刷します。

[ColorSync]ダイアログ(Mac OS X v10.3 以降のみ)

［プリント］ダイアログで［ColorSync］を選択すると、カラーマネージメントに関する設定ができます。
設定の詳細は、Mac OS のヘルプを参照してください。

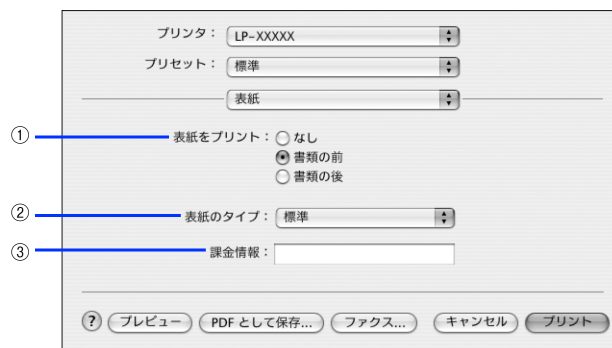




お使いのアプリケーションソフトによっては、有効にならない場合があります。

[表紙]ダイアログ(Mac OS X v10.3 以降のみ)

［プリント］ダイアログで［表紙］を選択すると、印刷データに添付する表紙に関わる設定ができます。



①表紙をプリント

表紙を印刷の最初または最後に印刷するかを選択します。

②表紙のタイプ

表紙のタイプを一覧の中から選択します。

③課金情報

課金情報を入力します。



課金情報の入力欄に日本語文字を使用すると、課金情報を表示したときに文字化けが発生することがあります。

[エラー処理]ダイアログ

［プリント］ダイアログで［エラー処理］を選択すると、PostScript エラーが発生したときに報告するかどうかを設定できます。



①PostScript エラー

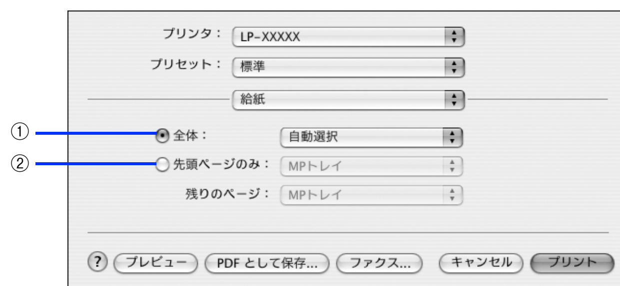
特にレポートは行わない	PostScript エラーが発生しても報告しません。
詳細レポートをプリント	PostScript エラーが発生すると、エラーの詳細を印刷します。

②トレイの切り替え

本機ではサポートしません。

[給紙]ダイアログ

［プリント］ダイアログで［給紙］を選択すると、給紙方法が設定できます。



①全体

すべてのページの給紙装置を設定します。

②先頭ページのみ / 残りのページ

先頭ページの給紙装置とそれ以外のページの給紙装置を設定します。

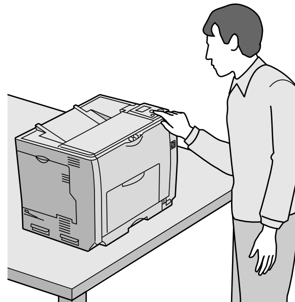
[ジョブ設定]ダイアログ(Mac OS X v10.3 以降のみ)

ご自身がプリンタにパスワードを入力してその場で書類を印刷できれば、他人の目に触れることなくセキュリティを高められると思いませんか。オプションのハードディスクユニットを取り付ければ、パスワード印刷ができます。通常プリンタに送られた印刷データは何もしなくても印刷されますが、印刷データを一旦ハードディスクに保存し、操作パネルからパスワードを入力すると印刷されます。

パスワードを設定して印刷実行



パスワードを入力してその場で印刷



[プリント]ダイアログで[ジョブ設定]を選択すると、パスワード印刷機能が設定できます。

プリンタ：LP-XXXX
プリセット：標準
ジョブ設定
① パスワード印刷
② ユーザー名: user01
③ ジョブ名: job01
④ パスワード: •••• [0-9]
EPSON
? プレビュー PDF として保存... ファクス... キャンセル プリント

!注意

- AppleTalk 接続時はパスワード印刷を行えません。
- Mac OS X v10.2.x ではパスワード印刷を行えません。

参考

- パスワード印刷は、オプションのハードディスクユニットを本機に取り付けないと利用できません。
- 印刷されないパスワード印刷ジョブは、本機の電源再投入やリセットオールでハードディスクから削除されます。

①パスワード印刷

パスワード印刷を行うときにチェックマークを付けます。パスワード印刷を行わない場合は、チェックマークを外します。

②ユーザー名

パスワード印刷ジョブに設定するユーザー名(英数字、漢字どちらも7文字まで)を入力します。

③ジョブ名

パスワード印刷ジョブに設定するジョブ名(英数字、漢字どちらも7文字まで)を入力します。

④パスワード

パスワード印刷ジョブのパスワード(0～9の半角数字を4桁)を入力します。

参考

- すべての項目を入力しないと[プリント]をクリックできません。
- 入力に不備(文字数が少ないなど)がある場合も[プリント]をクリックできません。

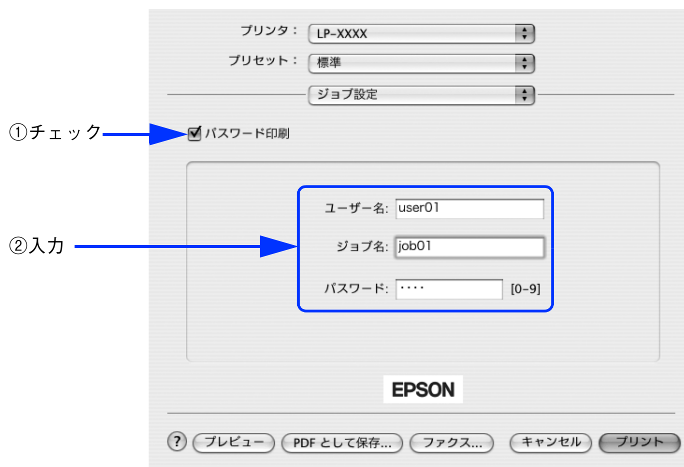
パスワード印刷ジョブの設定手順

パスワード印刷ジョブの設定手順は以下の通りです。

1 ［プリント］－［ジョブ設定］ダイアログを開きます。

2 ［パスワード印刷］にチェックマークを付け、［ユーザー名］、［ジョブ名］、［パスワード］を各欄に入力します。

- ［ユーザー名］は英数字、漢字どちらも 7 文字まで任意のユーザー名を入力します。
- ［ジョブ名］は英数字、漢字どちらも 7 文字まで任意のジョブ名を入力します。
- ［パスワード］は 0 ～ 9 の半角数字を 4 桁入力します。



3 ［OK］をクリックして印刷を実行します。

印刷ジョブは印刷されずに、オプションのハードディスクに保存されます。保存されたパスワード印刷ジョブは、操作パネルからユーザー名を選択してパスワードを入力し、ジョブ名を選択して印刷します。

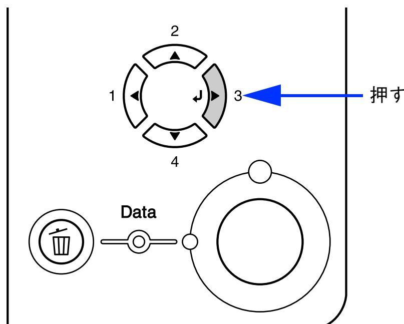
☞ 本書 82 ページ「パスワード印刷ジョブの印刷手順」

■ パスワード印刷ジョブの印刷手順

パスワード印刷ジョブは、操作パネルに［印刷できます］または［節電中］と表示されている状態から、以下の手順で印刷できます。

1 操作パネルの［ ↲▶（3）］ボタンを押して、設定モードに入ります。

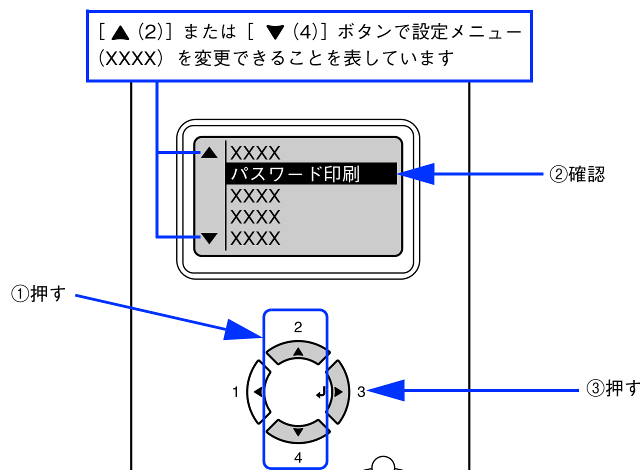
設定モードに入ると、操作パネルに［プリンタ情報］などの設定メニューが表示されます。



参考
- ［印刷可］ボタンを押すと、設定の途中でも［印刷できます］または［節電中］と表示されている状態へ戻ることができます。
- ［ ◀（1）］ボタンを押すと、ひとつ前の階層へ戻ります。

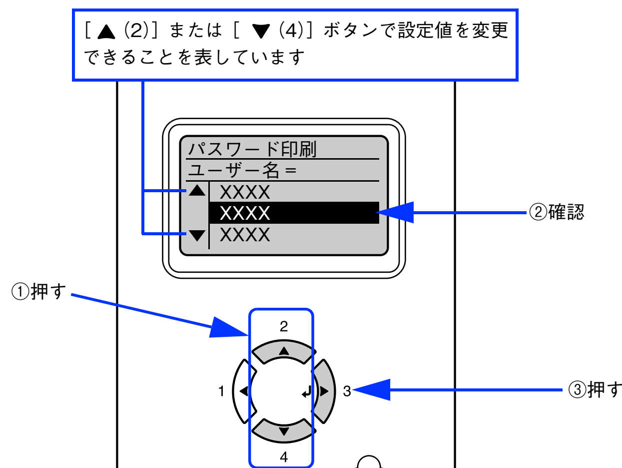
2 ［パスワード印刷］メニューを選択します。

①［▲（2）］または［▼（4）］ボタンを押して、ハイライト表示を［パスワード印刷］に切り替えます。
②［ ↲▶（3）］ボタンを押して次の手順へ進みます。



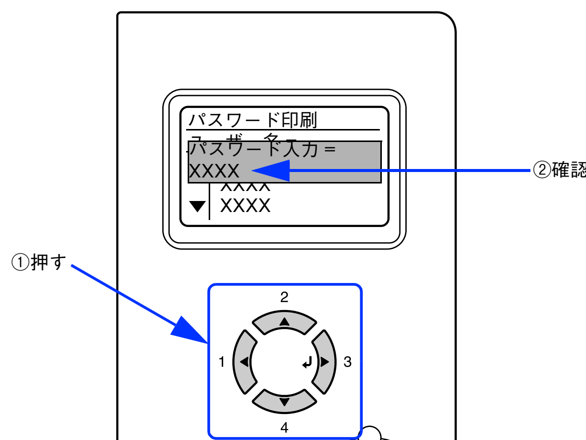
3 ［ユーザー名］を選択します。

①［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押して、［ユーザー名］を切り替えます。
②［ ↲▶(3)］ボタンを押します。［ユーザー名］が有効になり、次へ進みます。



4 ［パスワード］を入力します。

①［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押して［パスワード］の 1 桁目の数字を選択し、［ ↲▶(3)］ボタンを押して 1 桁目を確定します。
②［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押して［パスワード］の 2 桁目の数字を選択し、［ ↲▶(3)］ボタンを押して 2 桁目を確定します。
③［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押して［パスワード］の 3 桁目の数字を選択し、［ ↲▶(3)］ボタンを押して 3 桁目を確定します。
④［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押して［パスワード］の 4 桁目の数字を選択し、［ ↲▶(3)］ボタンを押して 4 桁目を確定します。
入力した［パスワード］と一致する印刷ジョブが登録されていると次に進みます。



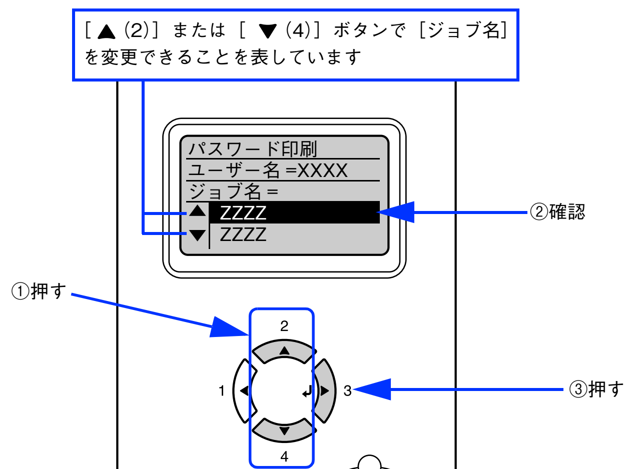
参考

- ［ ◀(1)］ボタンを押しても、確定した桁へは戻れません。
- 確定した桁は表示が＊に変わります。
- 確定した数字の間違いに途中で気付いたときは、［印刷可］または［ジョブキャンセル］ボタンを押して一旦設定モードから抜けて、最初からやり直します。
- 入力したパスワードと一致するユーザーの印刷ジョブがない場合は、「パスワードが違います」を表示して設定モードから通常の印刷モードに抜け出します。

5 ［ジョブ名］を選択します。

①［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押して、［ジョブ名］を切り替えます。

②［ ↲▶(3)］ボタンを押します。［ジョブ名］が有効になり、次へ進みます。

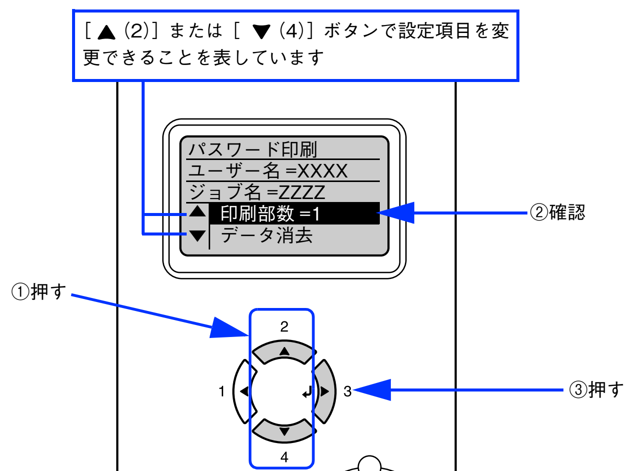


6 ［印刷部数］を設定して印刷を実行します。

設定項目の選択

①［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押してハイライト表示を［印刷部数］に切り替えます。

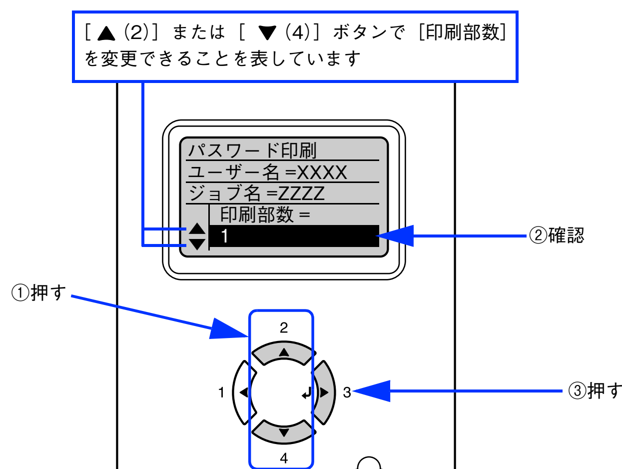
②［ ↲▶(3)］ボタンを押します。設定値の階層へ進みます。



設定値を選択します。

③［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押して［印刷部数］(1 ～ 999) を設定します。

④［↲▶(3)］ボタンを押します。設定値が有効になり、印刷が始まります。



印刷が始まるまで、しばらくお待ちください。印刷が終了すると、［印刷できます］状態に戻ります。

■ パスワード印刷ジョブの削除

パスワード印刷ジョブはプリンタのハードディスクユニットに一旦保存され、以下の条件で削除されます。

- 印刷したとき
- 印刷しないで本機の電源をオフにしたとき（未印刷のすべてのパスワード印刷ジョブを削除）
- 操作パネルで［データ消去］を実行したとき
- 操作パネルで［リセットオール］を実行したとき（未印刷のすべてのパスワード印刷ジョブを削除）



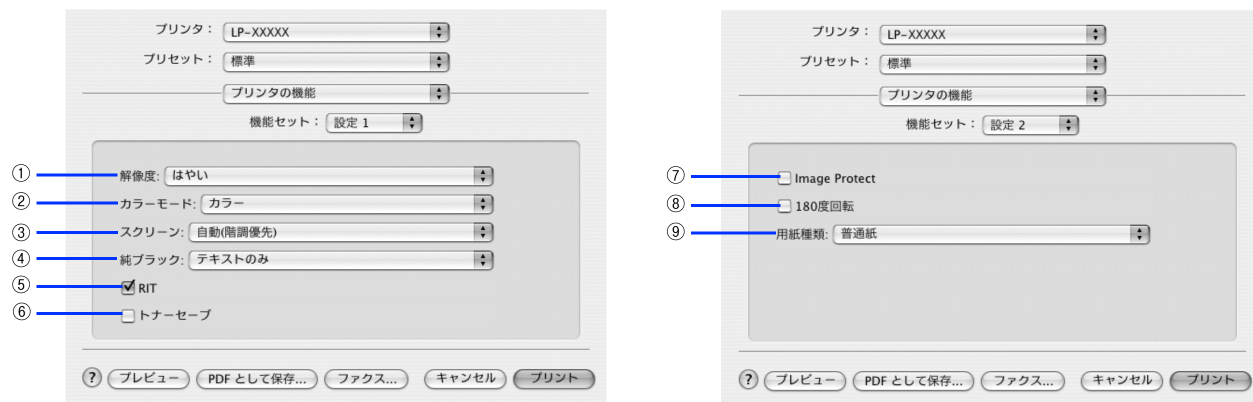
プリンタのハードディスクユニット内のデータを完全に消去するときや廃棄するときは、エプソンインフォメーションセンターにご相談ください。ご相談先は「使い方ガイド」（紙マニュアル）裏表紙の一覧表に記載されています。

[プリンタの機能]/[印刷設定]ダイアログ

［プリント］ダイアログで［プリンタの機能］（Mac OS X v10.2.4-v10.3.x）/［印刷設定］（Mac OS X v10.4.x）を選択すると、プリンタ固有の機能が設定できます。OS のバージョンによってダイアログの構成が異なります。

Mac OS X v10.2.4-v10.3.x の場合

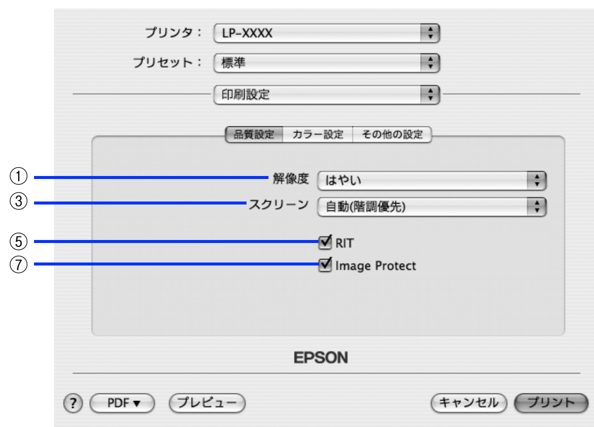
［プリンタの機能］ダイアログは［設定 1］と［設定 2］の機能セットで構成されています。



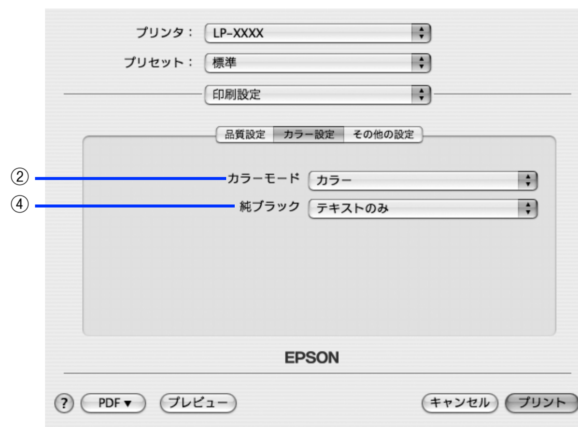
Mac OS X v10.4.x の場合

［印刷設定］ダイアログは［品質設定］、［カラー設定］、［その他の設定］ダイアログに分かれています。

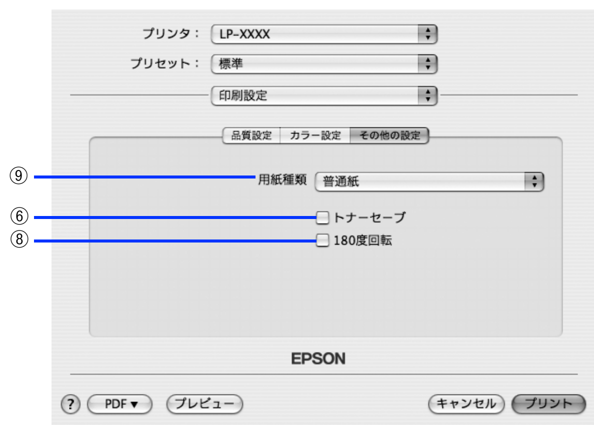
［品質設定］ダイアログ



［カラー設定］ダイアログ



［その他の設定］ダイアログ



①解像度

プリンタの印刷解像度を、［はやい］（300dpi*）/［きれい］（600dpi）から選択します。

* 1 インチあたりの印刷ドット数（dots per inch）。印刷の密度を表す単位。

②カラーモード

カラー印刷するかモノクロ印刷するかを選択します。

カラー	カラー印刷します。
モノクロ	モノクロ（白黒）印刷します。



Mac OS X v10.2.x では、プリンタをモノクロモデルに切り替えても［カラー］が選択できます。［カラー］を選択すると、印刷が正常に実行できなくなりますので、必ず［モノクロ］を選択するようにしてください。

③スクリーン

階調の再現性を優先するか、または解像度を上げることを優先するか選択します。

自動（階調優先）	文字や写真に対して最適なスクリーン線数を自動的に設定します。 グラフなどの図形に対しては、階調優先スクリーンを設定します。 カラー印刷時のみ設定できます。
自動（解像度優先）	文字や写真に対して最適なスクリーン線数を自動的に設定します。 グラフなどの図形に対しては、解像度優先スクリーンを設定します。 カラー印刷時のみ設定できます。
階調優先	色調や色の濃淡が無段階に変化する写真やグラデーションのあるデータ、グラフなどの図形の印刷時に指定します。
解像度優先	文字や細かい線、細かい模様のあるデータの印刷時に指定します。



Mac OS X v10.2 では、［カラーモード］の設定を［モノクロ］に設定しても［自動（階調優先）］と［自動（解像度優先）］が選択できます。ただし、これらの設定はカラー印刷時のみに有効となるため、［階調優先］または［解像度優先］を選択するようにしてください。

④純ブラック

カラーデータのグレー部をブラックトナーのみを使用して印刷します。ブラックトナーのみで印刷するデータを選択してください（ただし、カラー印刷時のみ設定可）。

変換なし	カラートナーも使用して印刷します。
テキストのみ	テキストデータおよび線画のグレー部をブラックトナーのみで印刷します。
イメージのみ	イメージデータのグレー部をブラックトナーのみで印刷します。
すべて	全データのグレー部をブラックトナーのみで印刷します。



- Adobe Illustrator などのアプリケーションにおいて、オブジェクトの重ね合わせ部分で、思い通りの印刷が行われない場合があります。このようなときは、純ブラックで［ 変換なし］を選択するか、Adobe Illustrator の［書類設定］－［透明］－［プリントデータ書き出し］の設定を変更してください。症状が改善される場合があります。
- カラーイメージを印刷すると、印刷結果に黒点が発生したりイメージの階調が崩れることがあります。このようなときは、［純ブラック：変換なし］で使用してください。
- RGB データのイメージ部分には有効になりません。
  Adobe Photoshop などのアプリケーションにおいて、RGB で作成されたデータを印刷する場合は、純ブラックの設定を［イメージのみ］に設定しても［変換なし］と同じ結果になります。また、［すべて］を選択しても［テキストのみ］と同じ結果になります。

⑤RIT

斜線や曲線などのギザギザをなめらかに印刷する EPSON 独自の輪郭補正（RIT）機能です。大きな文字を印刷するときに、より効果が得られます。

オン	RIT 機能を使用します。
オフ	RIT 機能を使用しません。



RIT 機能を使用してグラデーション（無段階に変化する階調）のある画像を印刷すると、意図した印刷結果が得られないことがあります。このようなときは、RIT 機能をオフにしてください。

⑥トナーセーブ

輪郭部分以外を薄くしてトナーを節約することができます。レイアウトを確認する場合など、階調性や印刷品質にこだわらない場合にお使いください。

オン	トナーセーブ機能を使用します。
オフ	トナーセーブ機能を使用しません。

⑦Image Protect

カラー印刷でメモリが不足したときに、非可逆圧縮* を行うか、可逆圧縮を行うかを設定します。

* データを元の状態に戻さない圧縮方法。少ないメモリで印刷できるよう効率よくデータを圧縮できますが、元の状態に戻さないので解像度が落ちたり、階調の再現性が低下したりします。

オフ	通常は可逆圧縮を行い、メモリが足りない場合だけ非可逆圧縮を行います。
オン	可逆圧縮を行います。



非可逆圧縮が発生するとパネルに「解像度を落として印刷しました」と表示されます。画質を重視する場合は、必要なメモリ容量になるようにオプションのメモリを増設し、[Image Protect] を [オン] に設定してお使いください。

⑧180 度回転

印刷データを 180 度回転して印刷します。

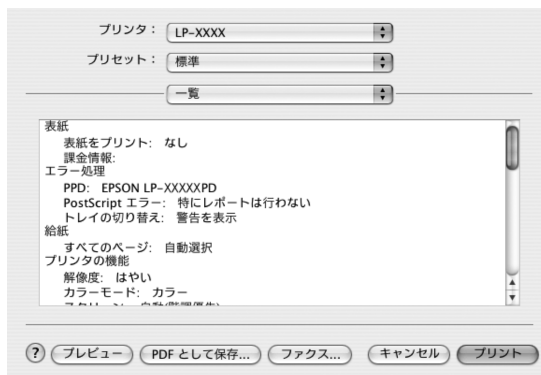
⑨用紙種類

用紙の種類を選択します。

普通紙	紙厚が 64 ～ 90g/ ㎡の普通紙タイプの用紙（普通紙、レターヘッド、再生紙、色付き）に印刷するときに選択します。
OHP シート	EPSON カラーレーザープリンタ用 OHP シート（型番：LPCOHPS1）に印刷するときに選択します。
厚紙	はがきや紙厚が 91 ～ 163g/ ㎡の厚紙に印刷するときに選択します。
厚紙（裏面）	はがきや厚紙の片面印刷後にさらにもう一方の面に印刷するときに選択します。

[一覧]ダイアログ

［プリント］ダイアログで［一覧］を選択すると、［プリント］ダイアログのすべての設定を一覧で表示します。



＊　Mac OS X のバージョンによって画面表示は異なります。

オプション装着時およびモノクロ / カラーモデル切り替え時の設定

増設カセットユニットやメモリなどのオプションを装着したときや、モノクロ / カラーモデルの切り替えを行ったときは、以下の手順で設定を変更してください。

- オプションの装着を行なった場合、および AppleTalk 接続でモノクロ / カラーモデルの切り替えを行なった場合
  ［プリンタ設定ユーティリティ］/［プリントセンター］にプリンタを追加し直してください。
- AppleTalk 接続以外の接続で、モノクロ / カラーモデルの切り替えを行なった場合
  ［プリンタ設定ユーティリティ］/［プリントセンター］の［プリンタリスト］でプリンタを選択してから［情報を見る］をクリック * して［プリンタ情報］－［インストール可能なオプション］ダイアログ開き、［プリンタモード］で［カラー］/［モノクロ］を変更してください。
  * Mac OS X v10.2.x では［プリンタリスト］でプリンタを選択して［プリンタ］メニューから［情報を見る］を選択します。
- モノクロ / カラーモデルの切り替えに関しては、下記を参照してください。
  ユーザーズガイド「モノクロ / カラーモデルの変更方法」

参考

- カラーモデルからモノクロモデルへ切り替えたときに設定を変更しないと、プリンタドライバ側ではカラー印刷の設定ができますが、印刷を実行するとエラーメッセージが表示されて印刷が正常に行われません。必ず設定を変更してください。
- モノクロモデルからカラーモデルへ切り替えたときは、設定を変更しないとカラー印刷ができません。
- Mac OS X v10.4.x では［プリンタ設定ユーティリティ］から開く［プリンタ情報］－［インストール可能なオプション］ダイアログの［プリンタモード］で［カラー］/［モノクロ］を変更できません。［プリンタ設定ユーティリティ］にプリンタを追加し直してください。

6 印刷する（Windows）

ここでは、Windows での印刷方法と本機の印刷機能について説明しています。

印刷するには..92
印刷を中止するには...94

印刷するには

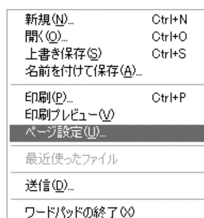
ここでは、Windows 98/2000/XP に添付のワードパットを例に、基本的な印刷手順を説明します。印刷の手順は、お使いのアプリケーションソフトによって異なります。詳細は各アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

参考
プリンタは印刷可能な状態になっていますか？以下のページを参照して、プリンタドライバをインストールまたはネットワークプリンタに接続してプリンタを印刷可能な状態にしてください。
☞ 本書 28 ページ「パラレル接続の場合」
☞ 本書 33 ページ「USB 接続の場合」
☞ 本書 36 ページ「ネットワーク環境でプリンタを使用する場合」

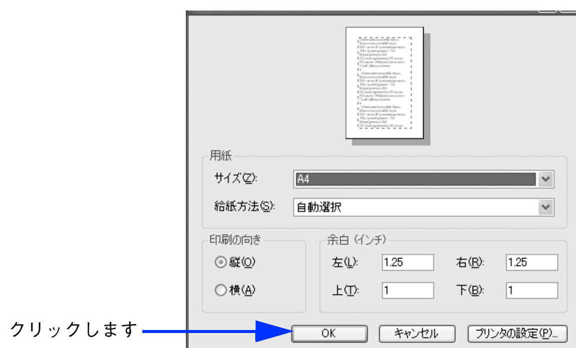
1 **アプリケーションソフトを起動します。**

すでに設定済みのファイルを印刷するときは、ファイルをダブルクリックして、アプリケーションソフトを起動してから、4 に進みます。

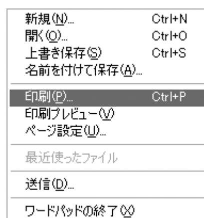
2 **［ファイル］メニューから［ページ設定］を選択します。**



3 **印刷する用紙のサイズや余白、印刷の向きについて設定し、［OK］をクリックします。**

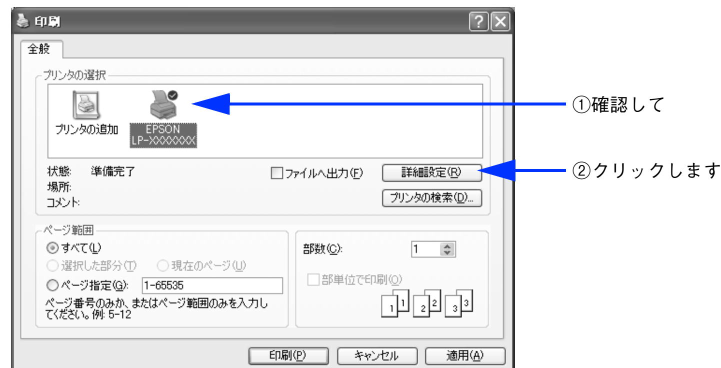


4 **印刷するデータを作成して、［ファイル］メニューから［印刷］をクリックします。**



5 お使いのプリンタが選択されていることを確認して、［詳細設定］または［プロパティ］をクリックします。

印刷の設定を変更する必要がなければ、［印刷］をクリックして印刷を実行します。



6 各項目を設定して［OK］をクリックします。

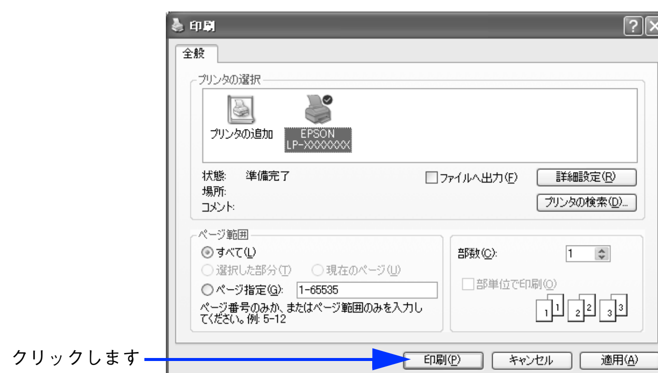
- 通常は、［用紙 / 品質］または［用紙］ダイアログの各項目を設定するだけで正常に印刷できます。
- 普通紙、上質紙以外の用紙に印刷する場合は、［メディア］または［用紙の種類］項目で印刷する用紙を選択します。
  ☞ 本書 115 ページ「［用紙 / 品質］ダイアログ」
  ☞ 本書 97 ページ「［用紙］ダイアログ」
- 設定項目やボタンの詳細については、以下のページを参照してください。
  ☞ 本書 114 ページ「プリンタドライバの設定（Windows 2000/XP）」
  ☞ 本書 97 ページ「プリンタドライバの設定（Windows 98/Me）」

参考

- Windows 2000/XP の設定項目については、ヘルプを参照してください。
  ☞ 本書 129 ページ「ヘルプの使い方」
- ［用紙サイズ］はアプリケーションソフトで設定した用紙サイズと合わせてください。

7 ［印刷］または［OK］をクリックします。

印刷データがプリンタに送られ、印刷が始まります。

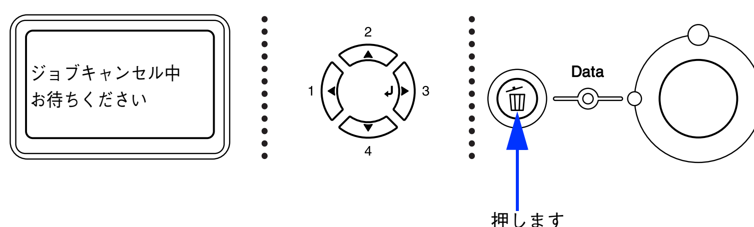


以上で印刷の操作は終了です。

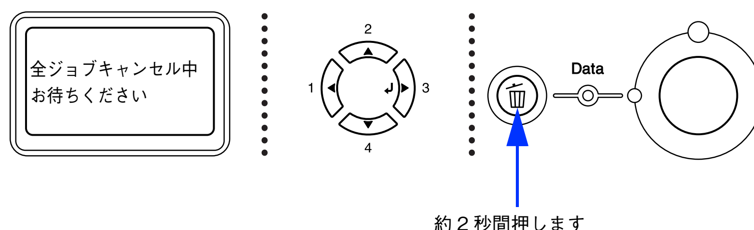
印刷を中止するには

プリンタの操作パネルから印刷を中止する

●[ジョブキャンセル]スイッチを押します。
印刷中のデータ（ジョブ単位）が削除されます。



●さらにすべての印刷データを削除するには、[ジョブキャンセル]スイッチを約２秒間押し続けます。
プリンタが受信したすべての印刷データが消去されます（ただし、データによっては、印刷を中止できないことがあります）。



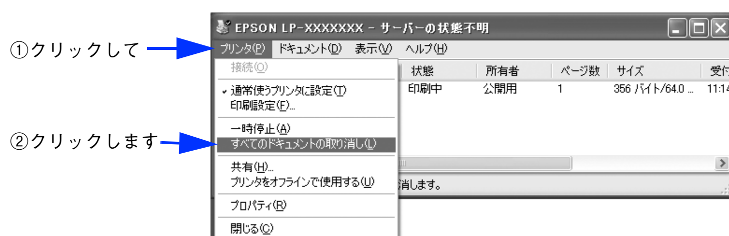
コンピュータから印刷を中止する

コンピュータが印刷処理を続行しているときは、以下の方法で印刷を中止します。

1 **画面右下のタスクバー上のプリンタアイコンをダブルクリックします。**



2 **［プリンタ］メニューの［すべてのドキュメントの取り消し］（［印刷ドキュメントの削除］または［印刷ジョブのクリア］）をクリックします。**



7 プリンタドライバの設定（Windows）

ここでは、Windows のプリンタドライバの設定項目について説明しています。

プリンタドライバの設定（Windows 98/Me） 97
プリンタドライバの設定（Windows 2000/XP） 114
オプション装着時およびモノクロ / カラーモデル切り替え時の設定 127
ヘルプの使い方 129

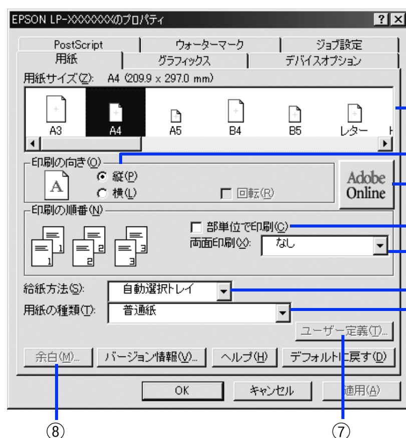
プリンタドライバの設定（Windows 98/Me）

ここでは、Windows 98/Me 用のプリンタドライバの設定項目を説明します。

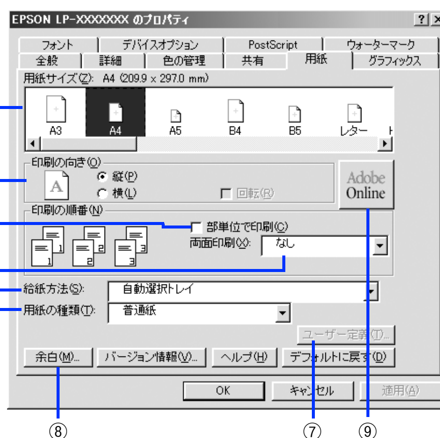
> **参考**
> - Windows 2000/XP の設定項目の詳細は、以下のページを参照してください。
>   本書 114 ページ「プリンタドライバの設定（Windows 2000/XP）」
> - いくつかの設定項目は、［プリンタ］フォルダからプリンタドライバのプロパティを開かないと設定できません。以下の手順に従ってください。
>
> ①［スタート］をクリックし、［設定］にカーソルを合わせてから、［プリンタ］をクリックします。
> ② お使いのプリンタの機種名をクリックしてから、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。

［用紙］ダイアログ

＜アプリケーションソフトから開いた場合＞



＜［プリンタ］フォルダから開いた場合＞



① 用紙サイズ

アプリケーションソフトで設定した印刷データの用紙サイズを選択します。目的の用紙サイズが表示されていないときは、スクロールバーを左右に移動させて表示させてください。目的の用紙サイズがないときは、［サイズ指定用紙］を選択してください。

> **参考**
> アプリケーションソフトで設定した用紙サイズとプリンタドライバの［用紙サイズ］は必ず合わせてください。サイズが異なると、アプリケーションソフトによっては、間違ったサイズで印刷したり、印刷できないことがあります。

② 印刷の向き

印刷データを用紙に対して［縦］または［横］どちらの向きで印刷するか選択します。［横］を選択すると［回転］のチェックボックスが有効になります。［回転］をチェックすると横向きにした印刷データをさらに 180 度回転させて印刷します。

> **参考**
> 印刷の向きは、プリンタの給紙装置に用紙をセットした向きではありません。

③ 部単位で印刷

チェックマークを付けると、2 部以上印刷する場合に 1 ページ目から最終ページまでを 1 部単位にまとめて印刷します。印刷する部数は、アプリケーションソフトから開いた［プリント］ダイアログの［印刷部数］で指定します。

参考	
	• アプリケーションソフト側で部単位印刷の設定ができる場合は、アプリケーションソフト側の設定をオフ（部単位印刷しない）にしてから、プリンタドライバで設定してください。 ただし、以下のアプリケーションソフトで部単位印刷を行うときは、アプリケーションソフト側で部単位印刷を設定して、プリンタドライバ側では設定しない（チェックマークを外す）でください。 Microsoft® Word 97/2000 以降 Microsoft® PowerPoint 97/2000 以降 • Windows 98/Me 環境で、Microsoft Word/Excel などのアプリケーションソフトで作成したデータをプリンタドライバのレイアウト機能を使用して印刷するときは、［部単位で印刷］のチェックマークを外してください。［部単位で印刷］にチェックマークが付いていると、余分な白紙が出力されることがあります。 • メモリまたはオプションのハードディスクユニットにデータを一時保存して部単位印刷を行います。 • 印刷データによっては、メモリ容量の不足により、印刷途中で印刷が停止してしまう場合があります。このようなときは、部単位印刷機能を使用しないでください。またはオプションのハードディスクユニットを増設してください。

④両面印刷

両面印刷ユニットを使って用紙の両面に印刷するときは、用紙の綴じる位置を［長辺を綴じる］または［短辺を綴じる］のどちらかを選択します。両面印刷しない場合は、［なし］を選択します。

⑤給紙方法

給紙装置を選択します。普通紙、上質紙以外の用紙に印刷する場合は、MP トレイを選択してください。オプションの用紙カセットはオプションの設定をしないと選択できません。

本書 101 ページ「［デバイスオプション］ダイアログ」

参考	
	• ［自動選択］を選択すると、［用紙サイズ］で設定した用紙がセットされている給紙装置を検索し、給紙します。 • 指定された用紙がセットされていないと、エラー（用紙サイズチェック機能有効時）が発生します。

⑥用紙の種類

用紙の種類を選択します。

普通紙	紙厚が 64 ～ 90g/ ㎡の普通紙タイプの用紙（普通紙、レターヘッド、再生紙、色付き）に印刷するときに選択します。
OHP シート	EPSON カラーレーザープリンタ用 OHP シート（型番：LPCOHPS1）に印刷するときに選択します。
厚紙	はがきや紙厚が 91 ～ 163g/ ㎡の厚紙に印刷するときに選択します。
厚紙（裏面）	はがきや厚紙の片面印刷後にさらにもう一方の面に印刷するときに選択します。

参考	
	用紙の種類を正しく設定しないと、印刷品質が悪くなることがあります。

⑦［ユーザー定義］

［用紙サイズ］で［サイズ指定用紙］を選択してから、［ユーザー定義］をクリックすると、以下の画面が表示されます。任意の用紙サイズを設定してください。



［用紙サイズ］で表示される名称を［用紙名］に入力します。［単位］を選択してから、［幅］と［長さ］に数値を直接入力するか、［▼］または［▲］をクリックして設定してください。



［横置き］を指定すると、正常に印刷されない場合があります。

⑧［余白］

任意の用紙サイズを設定すると、用紙の余白が設定できます。また、［プリンタ］フォルダからプリンタドライバのプロパティを開くと、既存の用紙サイズに対しても印刷する際の余白の設定ができます。［単位］を選択してから、数値を直接入力するか、［▼］または［▲］をクリックして設定してください。



⑨［Adobe Online］

コンピュータがインターネットに接続されているときにクリックすると、Adobe 社の Web サイトにアクセスします。プリンタドライバのアップデートや最新情報などを知ることができます。

[グラフィックス]ダイアログ

＜アプリケーションソフトから開いた場合＞



＜［プリンタ］フォルダから開いた場合＞



①　②　③　④

①解像度

プリンタの印刷解像度を、［はやい］（300dpi*）/［きれい］（600dpi）から選択します。

* 1インチあたりの印刷ドット数（dots per inch）。印刷の密度を表す単位。

> **参考**
> 斜線や曲線などのギザギザをなめらかに印刷するEPSON独自の「RIT」機能を使用すると、1200dpi相当の印刷品質で印刷することができます。
> ☞ 本書101ページ「[デバイスオプション]ダイアログ」

②特殊設定

印刷データをネガティブイメージ、ミラーイメージで印刷することができます。

ネガティブイメージ印刷	RGBの補色または白黒を反転させたイメージで印刷します。
ミラーイメージ印刷	印刷データを鏡に映した（水平方向に反転させた）イメージで印刷します。

③レイアウト

レイアウト	連続した印刷データを1枚の用紙に2、4、6、9、16ページいずれかの単位で縮小割り付けして印刷します。
ページ枠を印刷	割り付けた各ページの周りに、枠線を印刷するかどうかを設定します。

> **参考**
> Microsoft Word/Excelなどのアプリケーションソフトで作成したデータを、プリンタドライバの［グラフィックス］ダイアログの［レイアウト］で、2-Up、4-Up等の割り付け印刷機能を使用して印刷するときは、［用紙］ダイアログ−［印刷の順番］の［部単位で印刷］チェックボックスにチェックが付いていないことを確認してお使いください。［部単位で印刷］にチェックが付いていると、余分な白紙が出力されることがあります。

④拡大/縮小

25%～400%の範囲で拡大または縮小して印刷します。数値を直接入力するか、
［▼］または［▲］をクリックして設定してください。

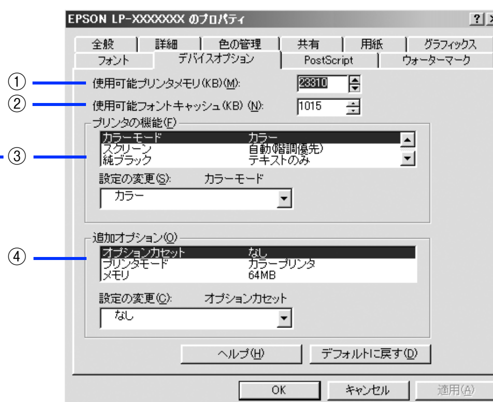
[デバイスオプション]ダイアログ

参考	いくつかの設定項目は、[プリンタ] フォルダからプリンタドライバのプロパティを開かないと設定できません。以下の手順に従ってください。 ① [スタート] をクリックし、[設定] にカーソルを合わせてから、[プリンタ] をクリックします。 ② お使いのプリンタの機種名をクリックしてから、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。

＜アプリケーションソフトから開いた場合＞



＜[プリンタ] フォルダから開いた場合＞



①使用可能プリンタメモリ(KB)
印刷処理に使用できるメモリ量です。通常は設定を変更しないでください。

②使用可能フォントキャッシュ(KB)
[TrueType フォントの送信方法] で [ビットマップ] を選択したときに、フォントキャッシュ量を増やすと印刷速度を向上させることができます。通常は自動的に最適な値に設定されますので、変更しないでください。

③プリンタの機能
プリンタ固有の機能を設定します。[プリンタの機能] リストから設定する機能を選択し、[設定の変更] リストから設定値を選択します。

カラーモード	カラー印刷するかモノクロ印刷するかを選択します。 カラー：カラー印刷します。 モノクロ：モノクロ（白黒）印刷します。
スクリーン	階調の再現性を優先するか、または解像度を上げることを優先するか選択します。 自動(階調優先):文字や写真に対して最適なスクリーン線数を自動的に設定します。 グラフなどの図形に対しては、階調優先スクリーンを設定します。 カラー印刷時のみ設定できます。 自動（解像度優先）:文字や写真に対して最適なスクリーン線数を自動的に設定します。 グラフなどの図形に対しては、解像度優先スクリーンを設定します。 カラー印刷時のみ設定できます。 階調優先:色調や色の濃淡が無段階に変化する写真やグラデーションのあるデータ、グラフなどの図形の印刷時に指定します。 解像度優先：文字や細かい線、細かい模様のあるデータの印刷時に指定します。

純ブラック	グレー部をブラックトナーのみを使用して印刷することができます。ブラックトナーのみで印刷するデータを選択してください。 変換なし：カラートナーも使用して印刷します。 テキストのみ：テキストデータおよび線画のグレー部をブラックトナーのみで印刷します。 イメージのみ：イメージデータのグレー部をブラックトナーのみで印刷します。 すべて：全データのグレー部をブラックトナーのみで印刷します。
RIT	斜線や曲線などのギザギザをなめらかに印刷するEPSON独自の輪郭補正（RIT）機能が使用できます。大きな文字を印刷するときに、より効果が得られます。 オン：RIT機能を使用します。 オフ：RIT機能を使用しません。
トナーセーブ	輪郭部分以外を薄くしてトナーを節約することができます。レイアウトを確認する場合など、階調性や印刷品質にこだわらない場合にお使いください。 使用しない：トナーセーブ機能を使用しません。 使用する：トナーセーブ機能を使用します。
Image Protect	印刷時メモリが不足したときに、非可逆圧縮 * を行うか可逆圧縮を行うかを設定します。 オン：可逆圧縮を行います。 オフ：通常可逆圧縮を行いますが、メモリが足りないときだけ非可逆圧縮を行います。
180度回転	印刷データを180度回転して印刷します。

* データを元の状態に戻さない圧縮方法。少ないメモリで印刷できるよう効率よくデータを圧縮できますが、元の状態に戻さないので解像度が落ちたり、階調の再現性が低下したりします。

参考

- カラー印刷 / モノクロ印刷の設定はカラーモード機能で設定してください。他のカラー設定と競合すると、思い通りの印刷結果が得られない場合があります。
- Adobe Illustratorなどのアプリケーションにおいて、オブジェクトの重ね合わせ部分で、思い通りの印刷が行われない場合があります。このようなときは、［純ブラック］で［変換なし］を選択するか、Adobe Illustratorの［書類設定］－［透明］－［プリントデータ書き出し］の設定を変更してください。問題が改善される場合があります。
- カラーイメージを印刷すると、印刷結果に黒点が発生することがあります。このようなときは、［純ブラック：変換なし］で使用してください。
- RIT機能を使用してグラデーション（無段階に変化する階調）のある画像を印刷すると、意図した印刷結果が得られないことがあります。このようなときは、RIT機能を使用しないでください。
- 画質を重視するときは、必要なメモリ容量になるようにオプションのメモリを増設し、［Image Protect］を［オン］に設定してお使いください。
- 純ブラック機能は、RGBデータのイメージ部分には有効になりません。
  Adobe Photoshopなどのアプリケーションにおいて、RGBで作成されたデータを印刷する場合は、純ブラックの設定を［イメージのみ］に設定しても［変換なし］と同じ結果になります。また、［すべて］を選択しても［テキストのみ］と同じ結果になります。

④追加オプション

増設カセットユニットやメモリなどのオプションを取り付けたり、モノクロ / カラーモデルの切り替えを行ったときは、プリンタドライバで設定する必要があります。［追加オプション］リストから取り付けたオプションをクリックして選択し、［設定の変更］のリストから装着の状況を選択します。

本書127ページ「オプション装着時およびモノクロ / カラーモデル切り替え時の設定」

[PostScript]ダイアログ

参考	いくつかの設定項目は、［プリンタ］フォルダからプリンタドライバのプロパティを開かないと設定できません。以下の手順に従ってください。 ①［スタート］－［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。 ②お使いのプリンタ名を右クリックして、［プロパティ］をクリックします。

<アプリケーションソフトから開いた場合>



<［プリンタ］フォルダから開いた場合>



①PostScript 出力形式

PostScript ファイルのフォーマットを指定します。

PostScript （印刷処理が速くなるよう最適化）	通常はこのフォーマットを使用してください。
PostScript （エラーが軽減するよう最適化 - ADSC）	アドビ文書構造規約（ADSC）に準拠するファイルの作成には、このフォーマットを使用してください。ドキュメントの各ページが完全に独立したオブジェクトになります。
カプセル化された PostScript （EPS 形式）	印刷データを単独のイメージとして出力します。
アーカイブ形式	多くのプリンタ固有の機能を無視するため、任意の PostScript プリンタで印刷できるファイルとして出力します。

②PostScript ヘッダー

プリンタが正しく印刷を行うための情報をプリンタへ送信するかどうかを設定します。通常は、［ジョブごとにヘッダーをダウンロード］を選択してください。コンピュータにプリンタが直接接続されている場合などに［ヘッダーはダウンロード済みとみなす］を選択すると、印刷速度を向上させることができます。詳細はヘルプを参照してください。

③PostScript エラー情報を印刷

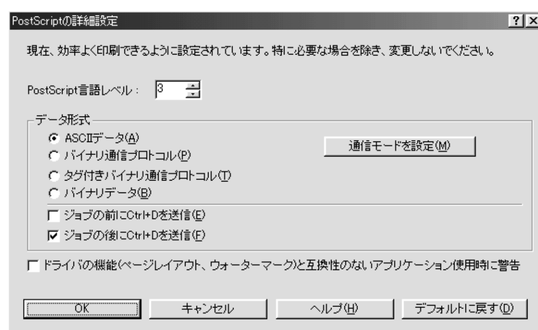
PostScript エラーが発生したときに、エラーの詳細を印刷するかどうかを選択します。

④PostScript タイムアウトの値

本機では、この項目の設定値は無視されます。

⑤［詳細設定］

データ通信プロトコルと形式を設定します。初期設定の状態で最適に印刷できるよう設定されていますので、通常は設定を変更しないでください。



PostScript 言語レベル	PostScript 言語レベル 2 または 3 が選択できます。印刷に問題のある場合に、レベル 2 を選択すると印刷できることがあります。
データ形式	データをプリンタへ送信する際の形式が選択できます。本機では［ASCII］データ、タグ付き通信プロトコルが使用できます。他のプロトコルは使用できません。また［通信モードを設定］を使用する必要はありません。
ドライバの機能（ページレイアウト、ウォーターマーク）と互換性のないアプリケーション使用時に警告	PostScript ドライバに対応していないアプリケーションソフトでは、ウォーターマークなどの印刷機能は使用できません。ここでは、アプリケーションソフトと互換性のないドライバの機能を使用して印刷しようとした場合に、警告表示をするかどうかを選択することができます。

[ウォーターマーク]ダイアログ

ウォーターマーク（透かし文字）の設定をします。

＜アプリケーションソフトから開いた場合＞



＜［プリンタ］フォルダから開いた場合＞



①
②
③
④

①ウォーターマークの選択

リストの中から選択したテキストを印刷データに重ね合わせて印刷します。

②[編集]/[新規]

ウォーターマークを編集するには［編集］、新規に作成するには［新規］をクリックします。



ウォーターマークのテキスト	印刷するウォーターマークのテキスト、フォント、サイズ、スタイルを設定します。
角度	ウォーターマークを印刷する角度を設定します。
位置	ウォーターマークを印刷する位置を設定します。用紙の中央以外に印刷する場合は［中央からの相対位置］をクリックして、［x］（横方向）［y］（縦方向）の移動量を cm 単位で入力します。
色	テキストの色を設定できます。

③[削除]

登録したウォーターマークの削除ができます。［ウォーターマークの選択］リストから削除するウォーターマーク名をクリックして選択し、［削除］をクリックします。

④ウォーターマークの印刷

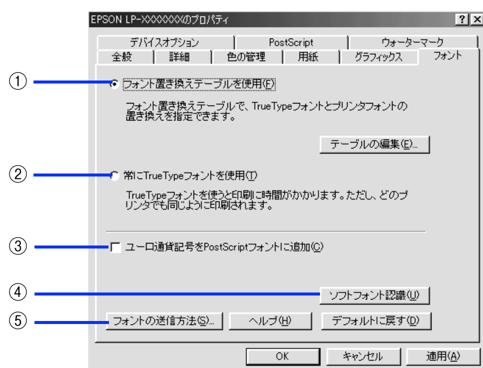
ウォーターマークを印刷するページ、形式などを設定します。

最初のページのみ	最初のページにのみ、ウォーターマークを印刷します。
バックグラウンド	印刷データの背後に、ウォーターマークを印刷します。
アウトライン	選択したウォーターマークの輪郭のみを印刷します。

[フォント]ダイアログ

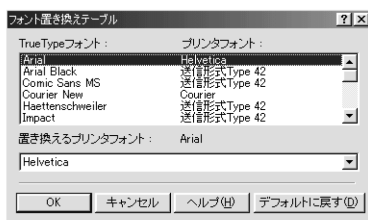
参考

［フォント］ダイアログは［プリンタ］フォルダからプリンタドライバのプロパティを開いた場合のみ表示されます。以下の手順に従ってください。
① ［スタート］をクリックし、［設定］にカーソルを合わせてから、［プリンタ］をクリックします。
② お使いのプリンタの機種名をクリックしてから、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。



①フォント置き換えテーブルを使用

フォント置き換えテーブルに従って、TrueType フォントをプリンタフォントに置き換えて印刷します。[テーブルの編集] をクリックすると、以下の画面が表示され、TrueType フォントをどのプリンタフォントに置き換えるかを設定できます。



置き換える TrueType フォントを選択し、［置き換えるプリンタフォント］でプリンタフォントを選択します。［送信形式 Type 42］を選択すると、プリンタに搭載されていない TrueType フォントを Type 42 フォントとして送信し、使用している TrueType フォントに最も近い形で印刷することができます。

②常に TrueType フォントを使用

TrueType フォントをプリンタフォントに置き換えません。すべての TrueType フォント情報をプリンタに送信するため、印刷速度が低下します。

③ユーロ通貨記号を PostScript フォントに追加

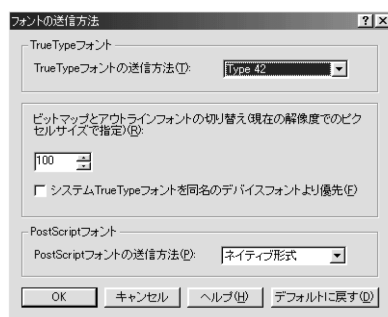
ユーロ通貨記号を PostScript フォントに追加します。

④[ソフトフォント認識]

インストールされている PostScript フォントを確認します。新しくフォントをインストールした場合は、このボタンをクリックしてフォントを認識させてください。

⑤［フォントの送信方法］

コンピュータからプリンタにフォント情報を送信する方法を設定します。各項目の詳細はヘルプを参照してください。



TrueType フォントの送信方法	TrueType フォントの送信方法を設定します。
ビットマップとアウトラインフォントの切り替え	［TrueType フォントの送信方法］で［アウトライン］を選択すると、設定した数値より小さいサイズの TrueType フォントを、ビットマップに置き換えて送信します。
システム TrueType フォントを同名のデバイスフォントより優先	コンピュータとプリンタに同じ TrueType フォントがあるときは、コンピュータの TrueType フォントを優先して使用します。
PostScript フォントの送信方法	［ネイティブ形式］を選択すると、コンピュータの PostScript フォントをプリンタに送信します。

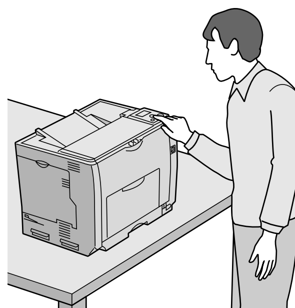
[ジョブ設定]ダイアログ

ご自身がプリンタにパスワードを入力してその場で書類を印刷できれば、他人の目に触れることなくセキュリティを高められると思いませんか。オプションのハードディスクユニットを取り付ければ、パスワード印刷ができます。通常プリンタに送られた印刷データは何もしなくても印刷されますが、印刷データを一旦ハードディスクに保存し、操作パネルからパスワードを入力すると印刷されます。

パスワードを設定して印刷実行



パスワードを入力してその場で印刷



［プリント］ダイアログで［ジョブ設定］を選択すると、パスワード印刷機能が設定できます。



参考

- ［ジョブ設定］ダイアログはアプリケーションソフトから開いた場合のみ表示されます。
- パスワード印刷は、オプションのハードディスクユニットを本機に取り付けないと利用できません。
- 印刷されないパスワード印刷ジョブは、本機の電源再投入やリセットオールでハードディスクから削除されます。

①パスワード印刷をする

パスワード印刷を行うときにチェックマークを付けます。パスワード印刷を行わない場合は、チェックマークを外します。

②ユーザー名

パスワード印刷ジョブに設定するユーザー名（英数字、漢字どちらも 7 文字まで）を入力します。

③ジョブ名

パスワード印刷ジョブに設定するジョブ名（英数字、漢字どちらも 7 文字まで）を入力します。

④パスワード

パスワード印刷ジョブのパスワード（0 ～ 9 の半角数字を 4 桁）を入力します。

パスワード印刷ジョブの設定手順

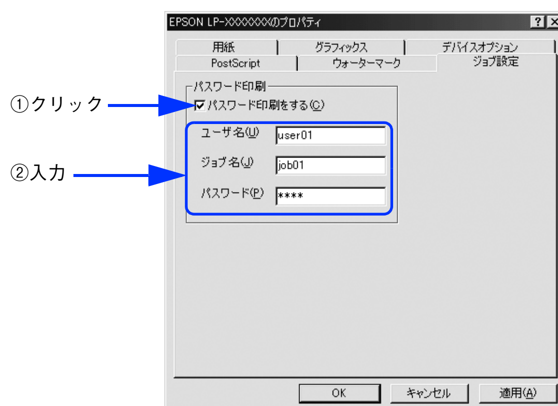
パスワード印刷ジョブの設定手順は以下の通りです。

1 **アプリケーションソフトからプリンタドライバの設定画面を開きます。**

2 **［ジョブ設定］ダイアログを開きます。**

3 **［パスワード印刷をする］にチェックマークを付け、［ユーザー名］、［ジョブ名］、［パスワード］を各欄に入力します。**

- ［ユーザー名］は英数字、漢字どちらも 7 文字まで任意のユーザー名を入力します。
- ［ジョブ名］は英数字、漢字どちらも 7 文字まで任意のジョブ名を入力します。
- ［パスワード］は 0 ～ 9 の半角数字を 4 桁入力します。





［ジョブ設定］ダイアログの［ユーザー名］、［ジョブ名］、［パスワード］を 1 項目でも未入力のまま印刷を実行すると、ダイアログが表示されて入力を促します。

4 **［OK］をクリックして印刷を実行します。**

印刷ジョブは印刷されずに、オプションのハードディスクに保存されます。保存されたパスワード印刷ジョブは、操作パネルからユーザー名を選択してパスワードを入力し、ジョブ名を選択して印刷します。

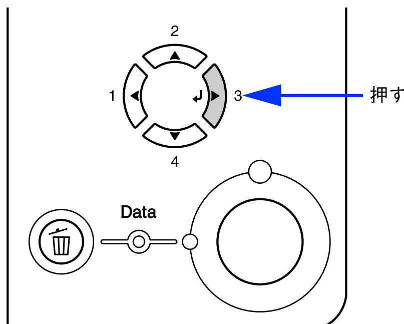
☞ 本書 118 ページ「パスワード印刷ジョブの印刷手順」

■ パスワード印刷ジョブの印刷手順

パスワード印刷ジョブは、操作パネルに［印刷できます］または［節電中］と表示されている状態から、以下の手順で印刷できます。

1 **操作パネルの［ ↲▶（3）］ボタンを押して、設定モードに入ります。**

設定モードに入ると、操作パネルに［プリンタ情報］などの設定メニューが表示されます。



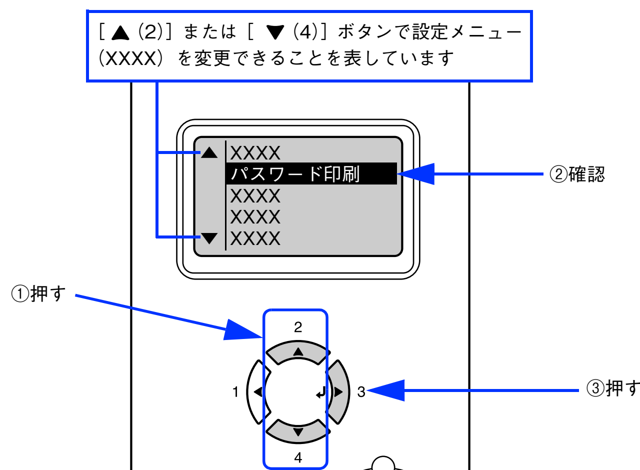
参考

- ［印刷可］ボタンを押すと、設定の途中でも［印刷できます］または［節電中］と表示されている状態へ戻ることができます。
- ［ ◀（1）］ボタンを押すと、ひとつ前の階層へ戻ります。

2 **［パスワード印刷］メニューを選択します。**

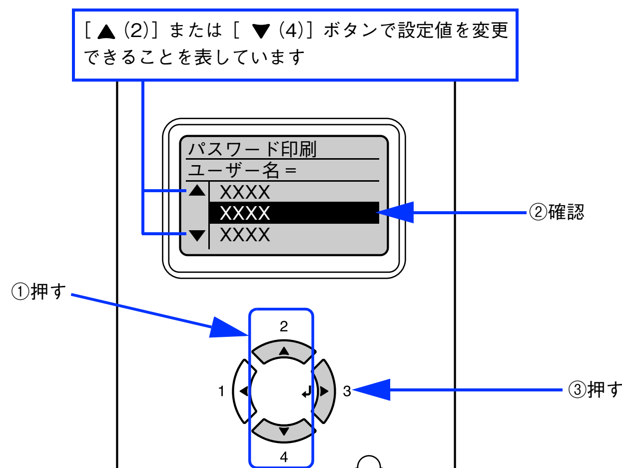
①［▲（2）］または［▼（4）］ボタンを押して、ハイライト表示を［パスワード印刷］に切り替えます。

②［ ↲▶（3）］ボタンを押して次の手順へ進みます。



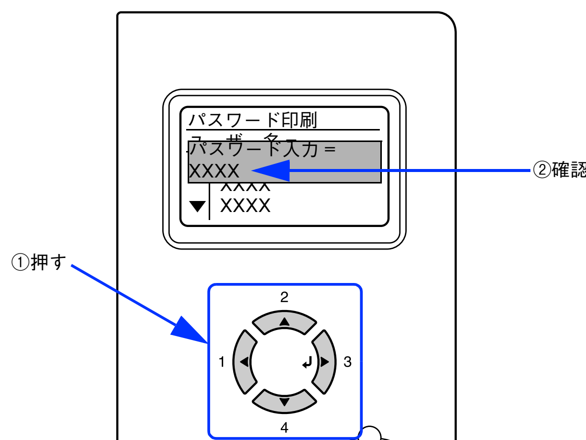
3 ［ユーザー名］を選択します。

①［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押して、［ユーザー名］を切り替えます。
②［ ↲▶ (3)］ボタンを押します。［ユーザー名］が有効になり、次へ進みます。



4 ［パスワード］を入力します。

①［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押して［パスワード］の 1 桁目の数字を選択し、［ ↲▶ (3)］ボタンを押して 1 桁目を確定します。
②［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押して［パスワード］の 2 桁目の数字を選択し、［ ↲▶ (3)］ボタンを押して 2 桁目を確定します。
③［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押して［パスワード］の 3 桁目の数字を選択し、［ ↲▶ (3)］ボタンを押して 3 桁目を確定します。
④［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押して［パスワード］の 4 桁目の数字を選択し、［ ↲▶ (3)］ボタンを押して 4 桁目を確定します。
入力した［パスワード］と一致する印刷ジョブが登録されていると次に進みます。

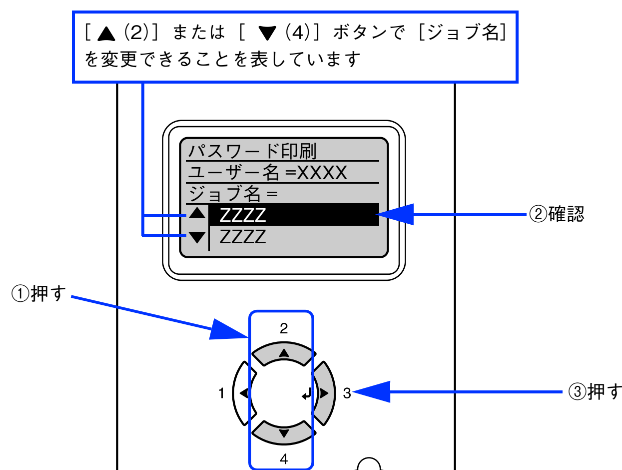


参考

- ［ ◀ (1)］ボタンを押しても、確定した桁へは戻れません。
- 確定した桁は表示が＊に変わります。
- 確定した数字の間違いに途中で気付いたときは、［印刷可］または［ジョブキャンセル］ボタンを押して一旦設定モードから抜けて、最初からやり直します。
- 入力したパスワードと一致するユーザーの印刷ジョブがない場合は、「パスワードが違います」を表示して設定モードから通常の印刷モードに抜け出します。

5 ［ジョブ名］を選択します。

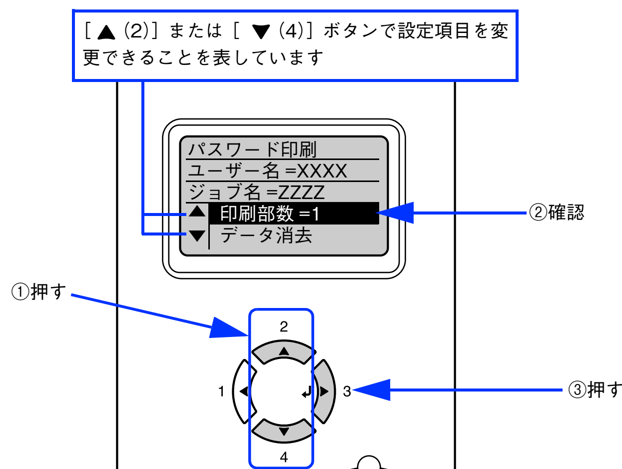
①［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押して、［ジョブ名］を切り替えます。
②［ ↲▶ (3)］ボタンを押します。［ジョブ名］が有効になり、次へ進みます。



6 ［印刷部数］を設定して印刷を実行します。

設定項目の選択

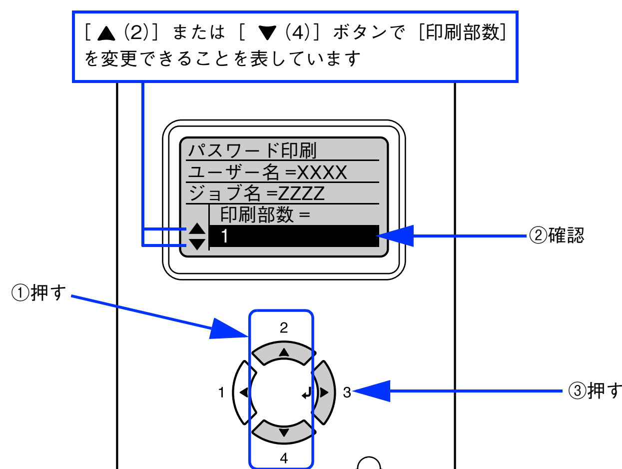
①［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押してハイライト表示を［印刷部数］に切り替えます。
②［ ↲▶ (3)］ボタンを押します。設定値の階層へ進みます。



設定値を選択します。

③［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押して［印刷部数］(1 ～ 999）を設定します。

④［ ↲▶ (3)］ボタンを押します。設定値が有効になり、印刷が始まります。



印刷が始まるまで、しばらくお待ちください。印刷が終了すると、［印刷できます］状態に戻ります。

■ パスワード印刷ジョブの削除

パスワード印刷ジョブはプリンタのハードディスクユニットに一旦保存され、以下の条件で削除されます。

- 印刷したとき
- 印刷しないで本機の電源をオフにしたとき（未印刷のすべてのパスワード印刷ジョブを削除）
- 操作パネルで［データ消去］を実行したとき
- 操作パネルで［リセットオール］を実行したとき（未印刷のすべてのパスワード印刷ジョブを削除）

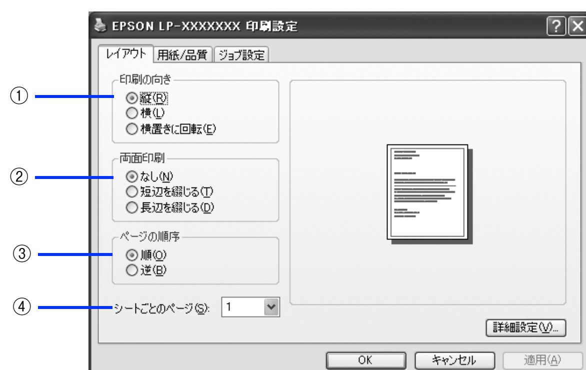


プリンタのハードディスクユニット内のデータを完全に消去するときや廃棄するときは、エプソンインフォメーションセンターにご相談ください。ご相談先は「使い方ガイド」（紙マニュアル）裏表紙の一覧表に記載されています。

プリンタドライバの設定（Windows 2000/XP）

ここでは、Windows 2000/XP 用のプリンタドライバの設定項目の詳細を説明します。

[レイアウト]ダイアログ



①印刷の向き

印刷データを用紙に対して［縦］または［横］どちらの向きで印刷するか選択します。［横置きに回転］を選択すると印刷データを 180 度回転させて印刷します。

②両面印刷

両面印刷ユニットを使って用紙の両面に印刷する場合は、用紙の綴じる位置を［長辺を綴じる］または［短辺を綴じる］のどちらかを選択します。両面印刷しないときは、［なし］を選択します。

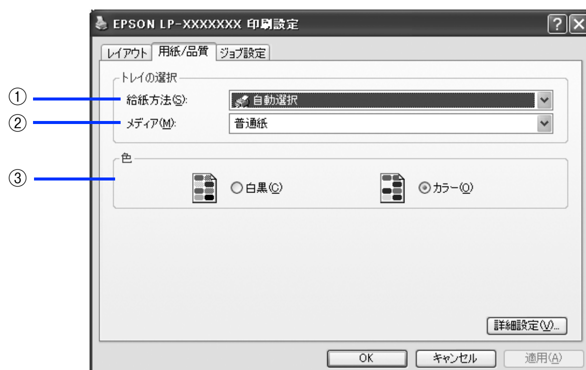
③ページの順序

印刷データを先頭ページから順に印刷するか、最終ページから印刷するか選択します。

④シートごとのページ

1 枚の用紙に 2，4，6，9，16 ページいずれかの単位で縮小割り付けして印刷します。

[用紙 / 品質]ダイアログ



①給紙方法

給紙装置を選択します。普通紙、上質紙以外の用紙に印刷するときは、MP トレイを選択してください。オプションの用紙カセットはオプションの設定をしないと選択できません。

☞ 本書 122 ページ「[デバイスの設定] ダイアログ」

参考	
	• [自動選択] を選択すると、[用紙サイズ] で設定した用紙がセットされている給紙装置を検索し、給紙します。 • 指定された用紙がセットされていないときは、エラー（用紙サイズチェック機能有効時）が発生します。

②メディア

用紙の種類を選択します。

普通紙	紙厚が 64 ～ 90g/ ㎡の普通紙タイプの用紙（普通紙、レターヘッド、再生紙、色付き）に印刷するときに選択します。
OHP シート	EPSON カラーレーザープリンタ用 OHP シート（型番：LPCOHPS1）に印刷するときに選択します。
厚紙	はがきや紙厚が 91 ～ 163g/ ㎡の厚紙に印刷するときに選択します。
厚紙（裏面）	はがきや厚紙の片面印刷後にさらにもう一方の面に印刷するときに選択します。

参考	
	用紙の種類を正しく設定しないと、印刷品質低下の原因となることがあります。

③色

カラー印刷するかモノクロ印刷するかを選択します。

白黒	モノクロ（白黒）印刷します。
カラー	カラー印刷します。

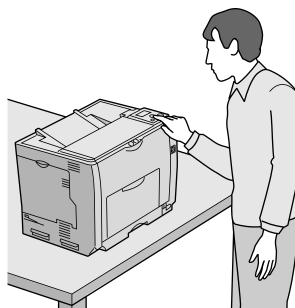
[ジョブ設定]ダイアログ

ご自身がプリンタにパスワードを入力してその場で書類を印刷できれば、他人の目に触れることなくセキュリティを高められると思いませんか。オプションのハードディスクユニットを取り付ければ、パスワード印刷ができます。通常プリンタに送られた印刷データは何もしなくても印刷されますが、印刷データを一旦ハードディスクに保存し、操作パネルからパスワードを入力すると印刷されます。

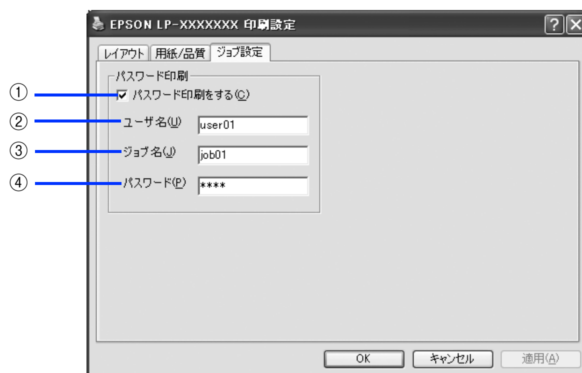
パスワードを設定して印刷実行



パスワードを入力してその場で印刷



［プリント］ダイアログで［ジョブ設定］を選択すると、パスワード印刷機能が設定できます。



参考

- パスワード印刷は、オプションのハードディスクユニットを本機に取り付けないと利用できません。
- 印刷されないパスワード印刷ジョブは、本機の電源再投入やリセットオールでハードディスクから削除されます。

①パスワード印刷をする

パスワード印刷を行うときにチェックマークを付けます。パスワード印刷を行わない場合は、チェックマークを外します。

②ユーザー名

パスワード印刷ジョブに設定するユーザー名（英数字、漢字どちらも 7 文字まで）を入力します。

③ジョブ名

パスワード印刷ジョブに設定するジョブ名（英数字、漢字どちらも 7 文字まで）を入力します。

④パスワード

パスワード印刷ジョブのパスワード（0 ～ 9 の半角数字を 4 桁）を入力します。

■ パスワード印刷ジョブの設定手順

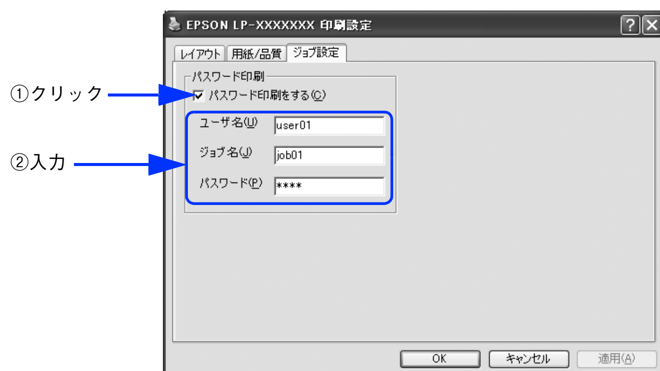
パスワード印刷ジョブの設定手順は以下の通りです。

1 **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

2 **［ジョブ設定］ダイアログを開きます。**

3 **［パスワード印刷をする］にチェックマークを付け、［ユーザー名］、［ジョブ名］、［パスワード］を各欄に入力します。**

- ［ユーザー名］は英数字、漢字どちらも 7 文字まで任意のユーザー名を入力します。
- ［ジョブ名］は英数字、漢字どちらも 7 文字まで任意のジョブ名を入力します。
- ［パスワード］は 0 〜 9 の半角数字を 4 桁入力します。





［ジョブ設定］ダイアログの［ユーザー名］、［ジョブ名］、［パスワード］を 1 項目でも未入力のまま印刷を実行すると、ダイアログが表示されて入力を促します。

4 **［OK］をクリックして印刷を実行します。**

印刷ジョブは印刷されずに、オプションのハードディスクに保存されます。保存されたパスワード印刷ジョブは、操作パネルからユーザー名を選択してパスワードを入力し、ジョブ名を選択して印刷します。

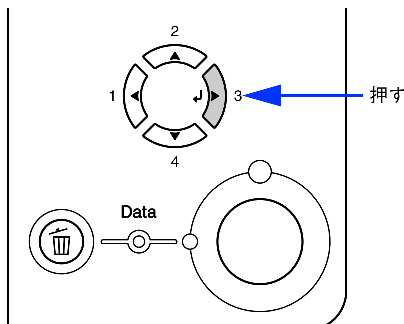
☞ 本書 118 ページ「パスワード印刷ジョブの印刷手順」

パスワード印刷ジョブの印刷手順

パスワード印刷ジョブは、操作パネルに［印刷できます］または［節電中］と表示されている状態から、以下の手順で印刷できます。

1 操作パネルの［ ↲▶（3）］ボタンを押して、設定モードに入ります。

設定モードに入ると、操作パネルに［プリンタ情報］などの設定メニューが表示されます。

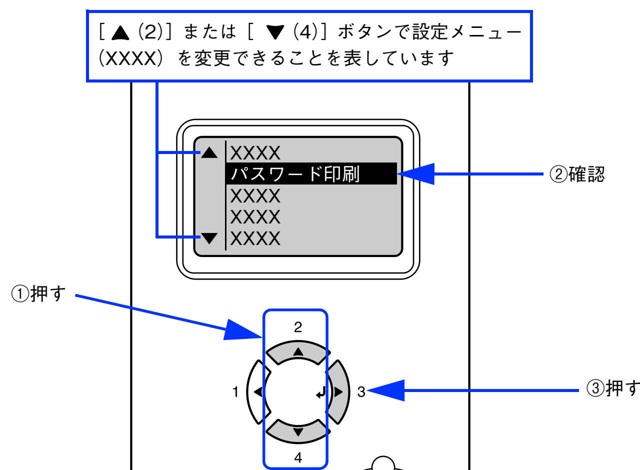


参考

- ［印刷可］ボタンを押すと、設定の途中でも［印刷できます］または［節電中］と表示されている状態へ戻ることができます。
- ［ ◀（1）］ボタンを押すと、ひとつ前の階層へ戻ります。

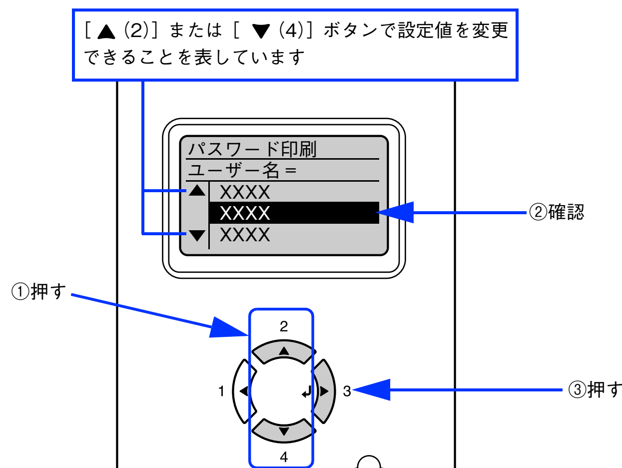
2 ［パスワード印刷］メニューを選択します。

①［▲（2）］または［▼（4）］ボタンを押して、ハイライト表示を［パスワード印刷］に切り替えます。
②［ ↲▶（3）］ボタンを押して次の手順へ進みます。



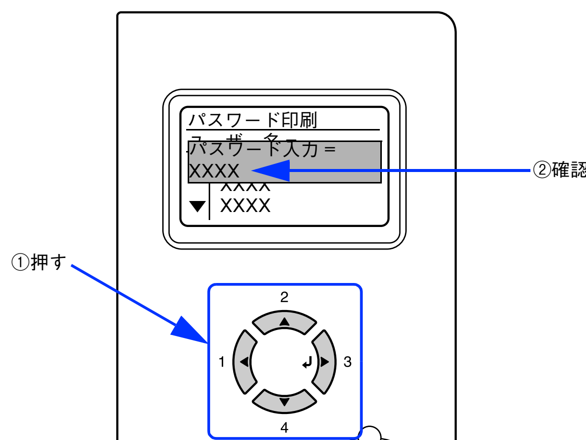
3 ［ユーザー名］を選択します。

①［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押して、［ユーザー名］を切り替えます。
②［↲▶(3)］ボタンを押します。［ユーザー名］が有効になり、次へ進みます。



4 ［パスワード］を入力します。

①［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押して［パスワード］の 1 桁目の数字を選択し、［↲▶(3)］ボタンを押して 1 桁目を確定します。
②［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押して［パスワード］の 2 桁目の数字を選択し、［↲▶(3)］ボタンを押して 2 桁目を確定します。
③［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押して［パスワード］の 3 桁目の数字を選択し、［↲▶(3)］ボタンを押して 3 桁目を確定します。
④［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押して［パスワード］の 4 桁目の数字を選択し、［↲▶(3)］ボタンを押して 4 桁目を確定します。
入力した［パスワード］と一致する印刷ジョブが登録されていると次に進みます。

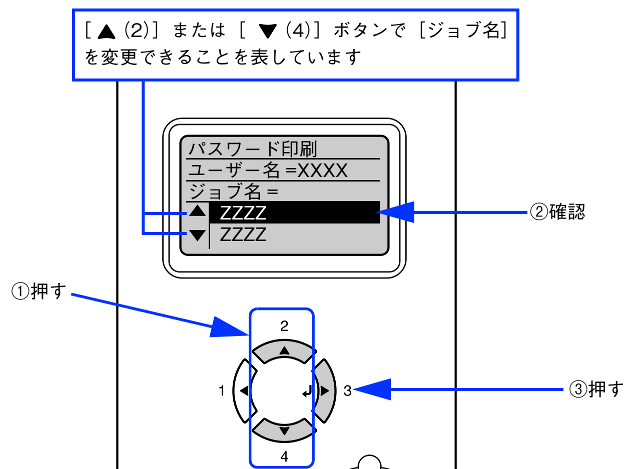


参考

- ［◀(1)］ボタンを押しても、確定した桁へは戻れません。
- 確定した桁は表示が＊に変わります。
- 確定した数字の間違いに途中で気付いたときは、［印刷可］または［ジョブキャンセル］ボタンを押して一旦設定モードから抜けて、最初からやり直します。
- 入力したパスワードと一致するユーザーの印刷ジョブがない場合は、「パスワードが違います」を表示して設定モードから通常の印刷モードに抜け出します。

5 ［ジョブ名］を選択します。

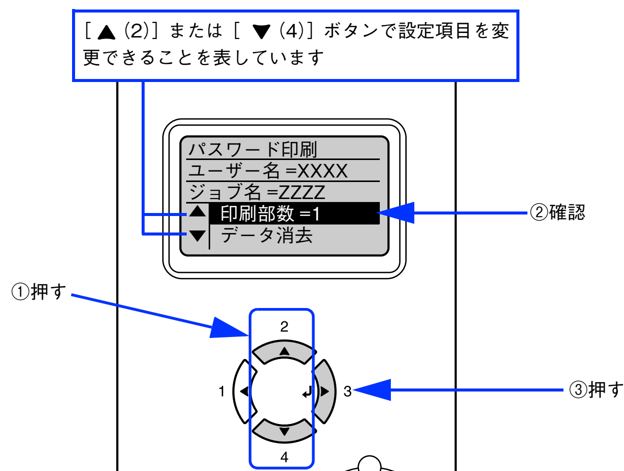
①［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押して、［ジョブ名］を切り替えます。
②［↲▶(3)］ボタンを押します。［ジョブ名］が有効になり、次へ進みます。



6 ［印刷部数］を設定して印刷を実行します。

設定項目の選択

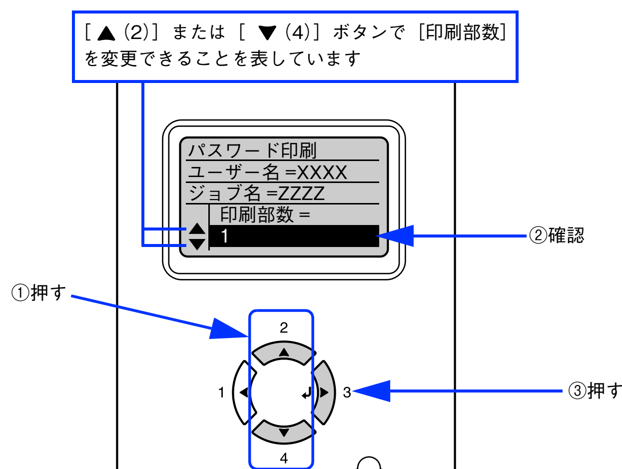
①［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押してハイライト表示を［印刷部数］に切り替えます。
②［↲▶(3)］ボタンを押します。設定値の階層へ進みます。



設定値を選択します。

③［▲（2）］または［▼（4）］ボタンを押して［印刷部数］（1 ～ 999）を設定します。

④［ ↲ ▶（3）］ボタンを押します。設定値が有効になり、印刷が始まります。



印刷が始まるまで、しばらくお待ちください。印刷が終了すると、［印刷できます］状態に戻ります。

■ パスワード印刷ジョブの削除

パスワード印刷ジョブはプリンタのハードディスクユニットに一旦保存され、以下の条件で削除されます。

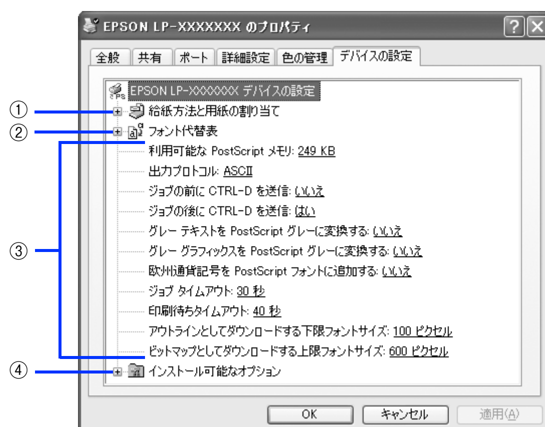
- 印刷したとき
- 印刷しないで本機の電源をオフにしたとき（未印刷のすべてのパスワード印刷ジョブを削除）
- 操作パネルで［データ消去］を実行したとき
- 操作パネルで［リセットオール］を実行したとき（未印刷のすべてのパスワード印刷ジョブを削除）



プリンタのハードディスクユニット内のデータを完全に消去するときや廃棄するときは、エプソンインフォメーションセンターにご相談ください。ご相談先は「使い方ガイド」（紙マニュアル）裏表紙の一覧表に記載されています。

[デバイスの設定]ダイアログ

> **参考** [デバイスの設定] ダイアログは [プリンタ] フォルダからプリンタドライバのプロパティを開いたときだけ表示されます。



①給紙方法と用紙の割り当て

各給紙装置の用紙サイズを設定します。

②フォント代替表

フォント置き換えテーブルを表示します。

③PostScript プリンタの設定

出力するときの PostScript プリンタの設定を選択します。

詳細は、各項目のヘルプを参照してください。

④インストール可能なオプション

増設カセットユニットやメモリなどのオプションを取り付けたり、モノクロ / カラーモデルの切り替えを行ったときは、プリンタドライバで設定する必要があります。[インストール可能なオプション] リストから取り付けたオプションをクリックして選択します。

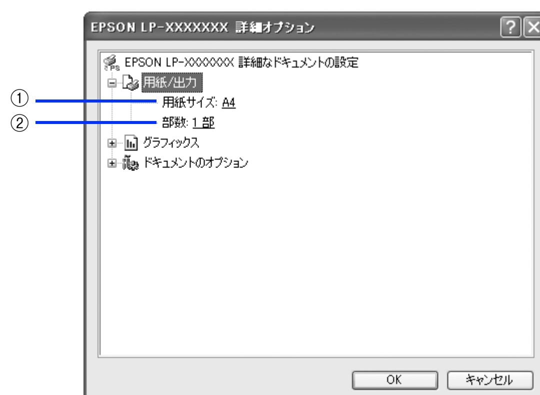
☞ 本書 127 ページ「オプション装着時およびモノクロ / カラーモデル切り替え時の設定」

[詳細オプション]ダイアログ

［レイアウト］または［用紙 / 品質］ダイアログの［詳細設定］をクリックすると表示されます。
このダイアログでは、用紙サイズや印刷品質などの詳細が設定できます。



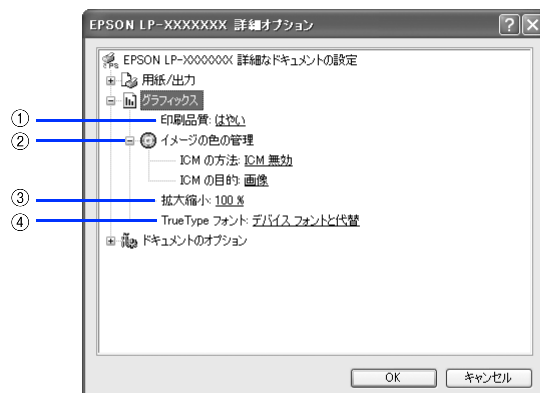
■ 用紙 / 出力



①用紙サイズ
印刷する用紙サイズを選択します。

②部数
印刷する部数を最大 9999 部まで設定できます。数値を直接入力して設定します。

グラフィックス



①印刷品質

プリンタの印刷解像度を、[はやい](300dpi*)/[きれい](600dpi)から選択します。

* 1 インチあたりの印刷ドット数(dots per inch)。印刷の密度を表す単位。

②イメージの色の管理

カラーグラフィックスの色の管理について設定します。

詳細は、各項目のヘルプを参照してください。

③拡大縮小

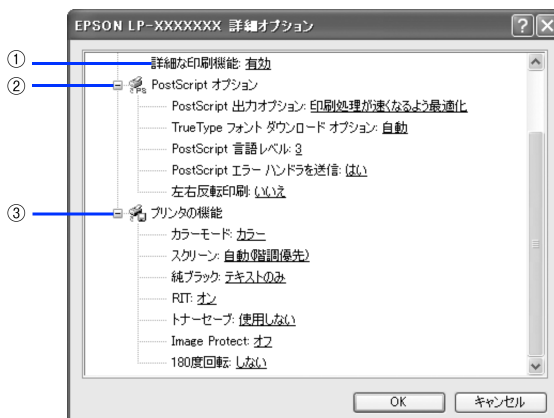
拡大または縮小して印刷します。拡大または縮小する数値を設定します。

④TrueType フォント

TrueType フォントをどのように置き換えて印刷するか設定します。

詳細は、各項目のヘルプを参照してください。

ドキュメントのオプション



①詳細な印刷機能

プリンタ固有の印刷機能を使用するか選択します。

②PostScript オプション

PostScript オプションを設定します。

詳細は、各項目のヘルプを参照してください。

③プリンタの機能

プリンタ固有の機能を設定します。［プリンタの機能］リストから設定する機能を選択し、［設定の変更］リストから設定値を選択します。

カラーモード	カラー印刷するかモノクロ印刷するかを選択します。 カラー：カラー印刷します。 モノクロ：モノクロ（白黒）印刷します。
スクリーン	階調の再現性を優先するか、または解像度を上げることを優先するか選択します。 自動(階調優先):文字や写真に対して最適なスクリーン線数を自動的に設定します。 グラフなどの図形に対しては、階調優先スクリーンを設定します。 カラー印刷時のみ設定できます。 自動（解像度優先）:文字や写真に対して最適なスクリーン線数を自動的に設定します。 グラフなどの図形に対しては、解像度優先スクリーンを設定します。 カラー印刷時のみ設定できます。 階調優先:色調や色の濃淡が無段階に変化する写真やグラデーションのあるデータ、グラフなどの図形の印刷時に指定します。 解像度優先：文字や細かい線、細かい模様のあるデータの印刷時に指定します。
純ブラック	グレー部をブラックトナーのみを使用して印刷することができます。ブラックトナーのみで印刷するデータを選択してください。 変換なし：カラートナーも使用して印刷します。 テキストのみ：テキストデータおよび線画のグレー部をブラックトナーのみで印刷します。 イメージのみ：イメージデータのグレー部をブラックトナーのみで印刷します。 すべて：全データのグレー部をブラックトナーのみで印刷します。
RIT	斜線や曲線などのギザギザをなめらかに印刷する EPSON 独自の輪郭補正（RIT）機能が使用できます。大きな文字を印刷するときに、より効果が得られます。 オン：RIT 機能を使用します。 オフ：RIT 機能を使用しません。
トナーセーブ	輪郭部分以外を薄くしてトナーを節約することができます。レイアウトを確認する場合など、階調性や印刷品質にこだわらないときにお使いください。 使用しない：トナーセーブ機能を使用しません。 使用する：トナーセーブ機能を使用します。
Image Protect	印刷時メモリが不足したときに、非可逆圧縮 * を行うか可逆圧縮を行うかを設定します。 オン：可逆圧縮を行います。 オフ：通常可逆圧縮を行いますが、メモリが足りない場合は非可逆圧縮を行います。
180 度回転	印刷データを 180 度回転して印刷します。

* データを元の状態に戻さない圧縮方法。少ないメモリで印刷できるよう効率よくデータを圧縮できますが、元の状態に戻さないので解像度が落ちたり、階調の再現性が低下したりします。

参考

- カラー印刷 / モノクロ印刷の設定はカラーモード機能で設定してください。他のカラー設定と競合すると、思い通りの印刷結果が得られないことがあります。
- Adobe Illustrator などのアプリケーションにおいて、オブジェクトの重ね合わせ部分で、思い通りの印刷が行われないときがあります。このようなときは、[純ブラック] で [変換なし] を選択するか、Adobe Illustrator の [書類設定] ー [透明] ー [プリントデータ書き出し] の設定を変更してください。問題が改善される場合があります。
- カラーイメージを印刷すると、印刷結果に黒点が発生することがあります。このようなときは、[純ブラック：変換なし] で使用してください。
- RIT 機能を使用してグラデーション（無段階に変化する階調）のある画像を印刷すると、意図した印刷結果が得られないことがあります。このようなときは、RIT 機能を使用しないでください。
- 非可逆圧縮が発生すると、パネルに「解像度を落として印刷しました」と表示されます。画質を重視する場合は、必要なメモリ容量になるようにオプションのメモリを増設し、[Image Protect] を [オン] に設定してお使いください。
- 純ブラック機能は RDB データのイメージ部分には有効になりません。
  Adobe Photoshop などのアプリケーションにおいて、RGB で作成されたデータを印刷する場合は、純ブラックの設定を [イメージのみ] に設定しても [変換なし] と同じ結果になります。また、[すべて] を選択しても [テキストのみ] と同じ結果になります。

オプション装着時およびモノクロ / カラーモデル切り替え時の設定

増設カセットユニットやメモリなどのオプションを装着したり、モノクロ / カラーモデルの切り替えを行ったときは、Windows プリンタドライバで装着状況を設定する必要があります。Windows プリンタドライバのインストール後、以下の手順でオプションの設定とモノクロ / カラーモデルの変更作業を行ってください。
モノクロ / カラーモデルの切り替えに関しては、下記を参照してください。
☞ ユーザーズガイド「モノクロ / カラーモデルの変更方法」

参考

- Windows 2000/XP は、管理者権限（Administrators ）のあるユーザーでログオンする必要があります。
- ここでは Windows 98 のプロパティ画面を掲載しますが、その他の OS でも手順は同じです。
- カラーモデルからモノクロモデルへ切り替えたときに設定を変更しないと、プリンタドライバ側ではカラー印刷の設定ができますが、印刷を実行するとエラーメッセージが表示されます。この際、印刷自体はモノクロで行われます。
- モノクロモデルからカラーモデルへ切り替えた場合、設定を変更しないとカラー印刷ができません。

1 **［スタート］をクリックし、［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。**

Windows XP では、［スタート］をクリックし、［コントロールパネル］をクリックします。［コントロールパネル］画面で［プリンタとその他のハードウェア］をクリックし、［プリンタと FAX］をクリックします。

2 **お使いの機種のアイコンを選択して、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。**

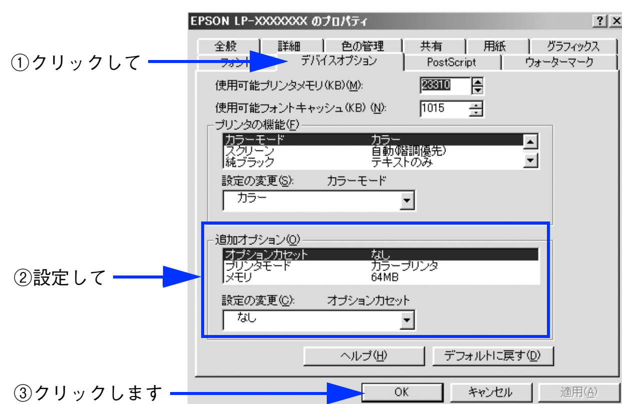
プリンタのオプション装着状況とモノクロ / カラーモデルの確認を開始します。



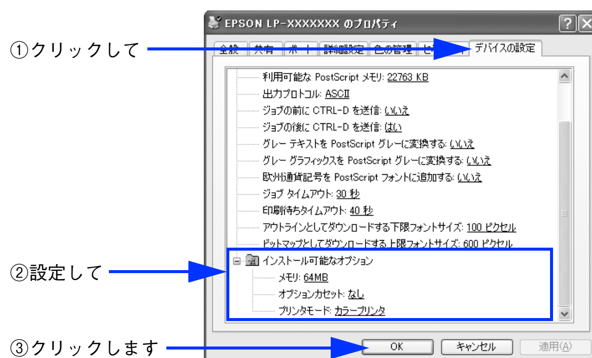
3 ［デバイスオプション］タブをクリックし、［追加オプション］を設定してから、［OK］をクリックします。

Windows 2000/XP では［デバイスの設定］タブをクリックして設定してください。

Windows 98/Me の場合



Windows 2000/XP の場合



以上でオプションの設定は終了です。

ヘルプの使い方

プリンタドライバのヘルプにはプリンタドライバの各項目の詳細や PostScript に関する詳細な情報が記載されています。本書と併せてヘルプもお読みください。ヘルプを見るには、以下の 2 通りの方法があります。

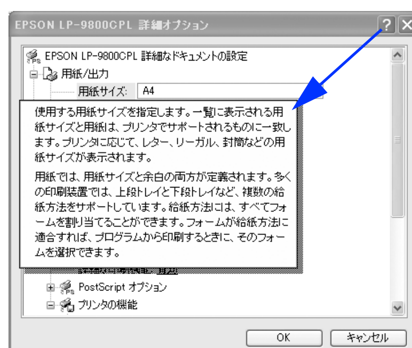
方法 1

1　[?] をクリックします。

マウスが［?］に変わります。

2　知りたい項目の上にカーソルを移動させてクリックします。

項目の説明が表示されます。

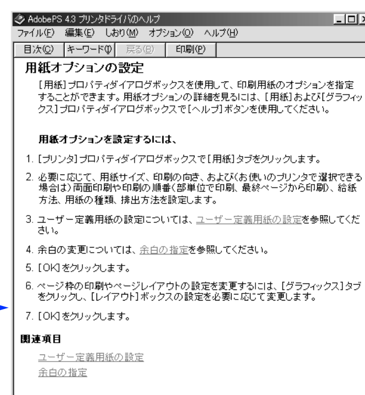


方法 2（Windows 98/Me のみ）

1　［ヘルプ］をクリックします。

ヘルプが表示されます。各項目の説明のほか、PostScript に関する詳細な情報をご覧いただくことができます。





8 USB メモリから直接印刷

USB メモリ（USB フラッシュメモリなどのデバイス）にファイルを保存して、プリンタから直接印刷する方法を説明しています。

USB メモリ使用時のご注意 131
USB メモリへのファイル保存 132
インデックス印刷 133
文書ファイル印刷 136
画像ファイル印刷 140

USB メモリ使用時のご注意

本機に USB メモリ（USB フラッシュメモリなどのデバイス）を装着して使用するときは、以下の 3 点も併せてご留意ください。

本製品の不具合に起因する付随的損害について

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます。以下同じ。）の不具合によってデータの記録、またはコンピュータ、その他の機器へのデータ転送が正常に行えなかった場合、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の喪失等）は、補償致しかねます。

動作確認とバックアップのお勧め

本製品をご使用になる前には、動作確認をし、本製品が正常に機能することをご確認ください。また、USB メモリ内のデータは、必要に応じて他のメディアにバックアップしてください。次のような場合、データが消失または破損する可能性があります。

- 静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
- 誤った使い方をしたとき
- 故障や修理のとき
- 天災による被害を受けたとき

なお、上記の場合に限らず、たとえ本製品の保証期間内であっても、弊社はデータの消失または破損については、いかなる責も負いません。

USB メモリを譲渡 / 廃棄するときのご注意

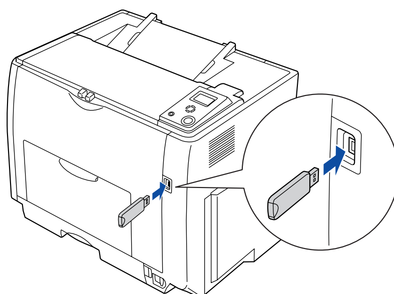
USB メモリを譲渡 / 廃棄する際は、市販のデータ消去用ソフトウェアを使って、USB メモリ内のデータを完全に消去することをお勧めします。コンピュータ上でファイルを削除したり、フォーマット（初期化）したりするだけでは、市販のデータ復元用ソフトウェアで復元できる可能性があります。または廃棄時、USB メモリを物理的に破壊することもお勧めします。

USB メモリへのファイル保存

印刷可能なファイル（文書ファイル：EPN*1、PDF*2、画像ファイル：JPEG、TIFF）を USB メモリ（USB フラッシュメモリなどのデバイス）に保存して本機の USB デバイスコネクタに接続すれば、プリンタの操作パネルから直接印刷することができます。本書では PostScript プリンタとして USB メモリから直接印刷する手順などを説明します。

*1 EPN ファイルは標準添付の Windows 用 EPSON USB メモリプリントメーカーで作成する、USB メモリから印刷するためのファイルです。詳細は、「LP-S6500/LP-S4500 ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

*2 USB メモリからの直接印刷に対応する PDF ファイルのバージョンは 1.3 です。1.3 以降に追加された機能（透過機能、JPEG2000 圧縮など）を使用して PDF ファイルを作成していると、印刷できない、または予期しない印刷結果になることがあります。



セキュリティのかかっている USB メモリや、形状（物理）的に本機と接続不可な USB メモリは使用できません。



参考：PostScript プリンタとして、JPEG、TIFF ファイルのほかに PDF ファイルを USB メモリから直接印刷できます。なお、PostScript プリンタドライバは EPN ファイルを作成できません。

コンピュータから USB メモリへファイルをコピー/削除する

印刷可能なファイル（文書ファイル：PDF、画像ファイル：JPEG、TIFF）を USB メモリへコピーまたは削除する手順の概略は以下の通りです。

1 USB メモリをコンピュータの USB ポートに接続します。

OS が USB メモリを認識するまでしばらく待ちます。

2 USB メモリに印刷可能なファイルをコピーするか、USB メモリからファイルを削除します。

Windows

［スタート］メニューやデスクトップから、コンピュータに接続した USB メモリに対応するリムーバブルメディアのウィンドウを開き、任意のフォルダに保存してある印刷可能なファイル（文書ファイル：PDF、画像ファイル：JPEG、TIFF）を USB メモリにコピーします。印刷する必要のなくなったファイルは、USB メモリから削除します。

Mac OS

コンピュータに接続した USB メモリに対応するリムーバブルメディアのアイコンがデスクトップに表示されます。そのアイコンを開いて、任意のフォルダに保存してある印刷可能なファイル（文書ファイル：PDF、画像ファイル：JPEG、TIFF）を USB メモリにコピーします。印刷する必要のなくなった画像ファイルは、USB メモリから削除します。

3 USB メモリをコンピュータの USB ポートから取り外します。



注意：USB メモリをコンピュータから取り外すときは、各 OS が定める所定の手順に従ってください。詳細は、各 OS のヘルプまたは USB メモリの取扱説明書を参照してください。

コピーしたファイルの印刷は、以下のページを参照してください。

☞ 本書 133 ページ「インデックス印刷」
☞ 本書 136 ページ「文書ファイル印刷」
☞ 本書 140 ページ「画像ファイル印刷」

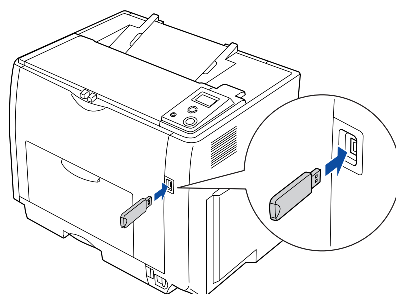
インデックス印刷

プリンタに接続した USB メモリに保存してある印刷可能なファイル（文書ファイル：EPN、PDF、画像ファイル：JPEG、TIFF）の一覧（インデックス）が印刷できます。操作パネルに［印刷できます］または［節電中］と表示されている状態から、次の手順で［インデックス印刷］メニューから印刷してください。

1 印刷可能なファイルを保存した USB メモリを、本機前面の USB デバイスコネクタに接続します。

USB メモリへのファイルの保存方法は、以下のページを参照してください。

本書 132 ページ「コンピュータから USB メモリへファイルをコピー / 削除する」

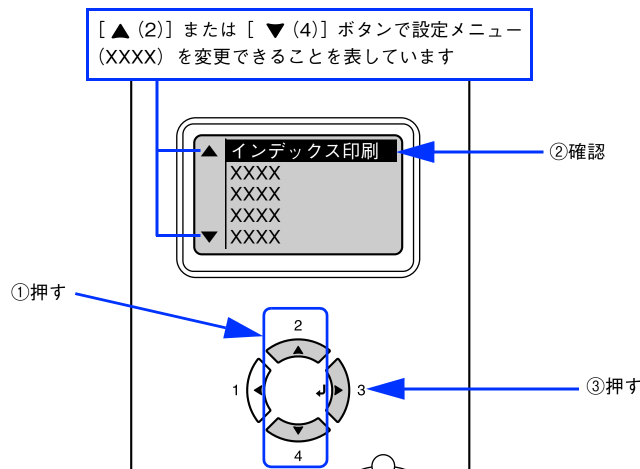


プリンタが USB メモリを認識すると印刷できるファイルを確認しますので、操作パネルの表示が［USB メモリファイル確認中 xx 個］から［インデックス印刷］メニューが表示されるまで

注意 操作パネルに［USB メモリファイル確認中 xx 個］と表示している最中に、本機から USB メモリを取り外さないでください。

2 ［インデックス印刷］メニューを選択します。

［インデックス印刷］メニューが選択されていることを確認して［ ↲▶(3)］ボタンを押します。



参考

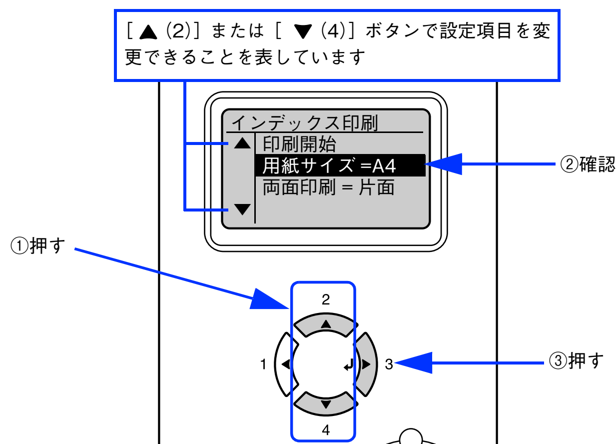
- ［印刷可］ボタンを押すと、設定の途中でも［印刷できます］または［節電中］と表示されている状態へ戻ることができます。
- ［ ◀(1)］ボタンを押すと、1 つ前の階層へ戻ります。

3 印刷に必要な設定項目（用紙サイズ、両面印刷）の設定値を選択します。

設定項目の選択

①［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押して設定項目の表示を切り替えます。

②［ ↲▶(3)］ボタンを押します。
設定項目が有効になり、設定値の階層へ進みます。

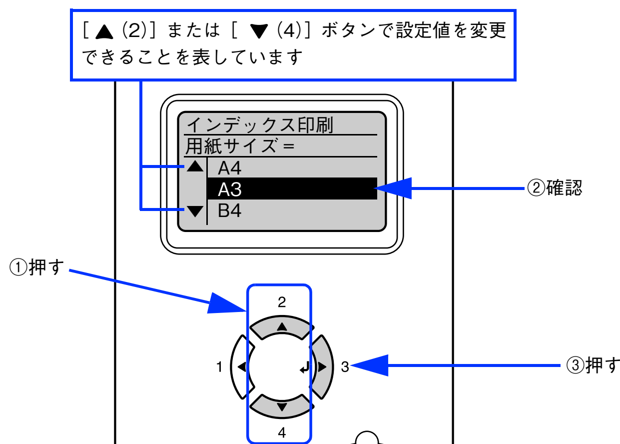


設定値を選択します。

③［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押して設定値の表示を切り替えます。

④［ ↲▶(3)］ボタンを押します。
設定値が有効になり、設定項目の階層へ戻ります。

参考	［ ↲▶(3)］ボタンを押さないと、設定値が有効になりません。必ず押してください。



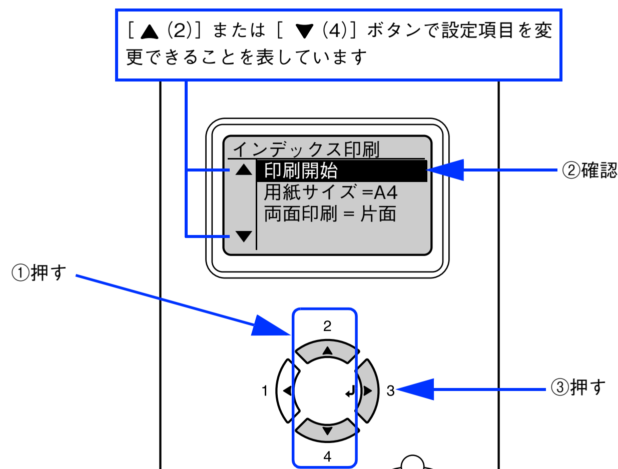
下表を参照して、［用紙サイズ］と［両面印刷］を設定します。

ボタン	操作パネルの表示	説明
設定項目	用紙サイズ	インデックス印刷時の用紙サイズを設定します。なお、操作パネルの［給紙装置設定］メニューや用紙カセットの［用紙サイズ設定］ダイアルで設定した同じ用紙サイズの給紙装置から用紙を給紙します。
設定値	A4（初期設定）、A3、B4、B5	

設定項目	両面印刷	インデックス印刷時に両面印刷するかどうかを設定します。
設定値	片面（初期設定）	片面印刷します。
	両面長辺とじ	長辺をとじるように両面印刷します。
	両面短辺とじ	短辺をとじるように両面印刷します。

4 ［印刷開始］を選択します。

①［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押して設定項目の表示を切り替えます。
②［ ↲▶ (3)］ボタンを押します。



ボタン	操作パネルの表示	説明
設定項目	印刷開始	プリンタに接続した USB メモリに保存されている EPN、PDF、JPEG、TIFF ファイルの一覧（インデックスシート）を印刷します。 （PostScript プリンタとしてご使用いただく場合は、PDF ファイルもインデックス印刷ができます。）
設定値	−	設定値はありません。［ ↲▶ (3)］ボタンを押して印刷します。

印刷が始まるまで、しばらくお待ちください。印刷が終了すると、［印刷できます］の状態に戻ります。

!注意　［印刷開始］を実行後は、印刷が終了するまで、本機から USB メモリを取り外さないでください。

参考　画像ファイルは画像のサムネイルが印刷され、EPN や PDF ファイルはファイルアイコンが印刷されます。

5 印刷が終了したら、USB メモリを本機から取り外します。

USB メモリを本機から取り外してもいい状態なのかの判断は、USB メモリのランプ状態などを取扱説明書で確認してください。

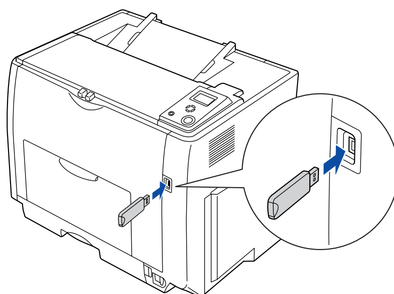
参考　印刷する必要のなくなったファイルは、USB メモリから削除してください。
☞ 本書 132 ページ「コンピュータから USB メモリへファイルをコピー / 削除する」

文書ファイル印刷

プリンタに接続した USB メモリに保存してある印刷ジョブファイル（EPN、PDF ファイル）が印刷できます。操作パネルに［印刷できます］または［節電中］と表示されている状態から、次の手順で［文書ファイル印刷］メニューから印刷してください。なお、EPN ファイルは Windows 用 EPSON USB メモリプリントメーカー で作成する印刷ジョブファイルですので、Mac OS では作成できません。

1　印刷ジョブファイルを保存した USB メモリを、本機前面の USB デバイスコネクタに接続します。

USB メモリへのファイルの保存方法は、以下のページを参照してください。



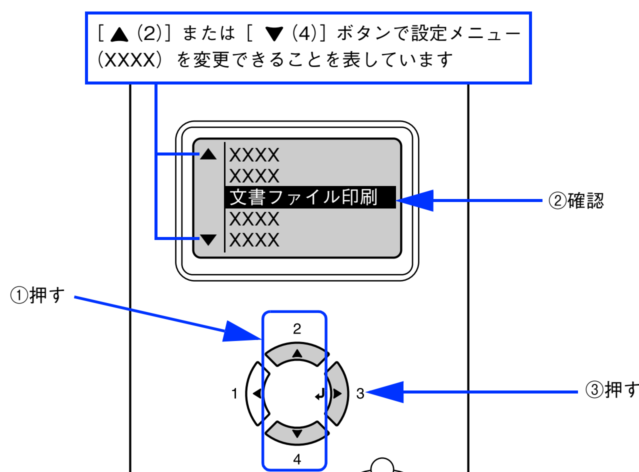
プリンタが USB メモリを認識すると印刷できるファイルを確認しますので、操作パネルの表示が［USB メモリファイル確認中 xx 個］から［インデックス印刷］メニューが表示されるまで

！注意　操作パネルに［USB メモリファイル確認中 xx 個］と表示している最中に、本機から USB メモリを取り外さないでください。

2　［文書ファイル印刷］メニューを選択します。

①［▲（2）］または［▼（4）］ボタンを押して設定メニューのハイライト表示を切り替えます。

②［ ↲▶（3）］ボタンを押します。



参考

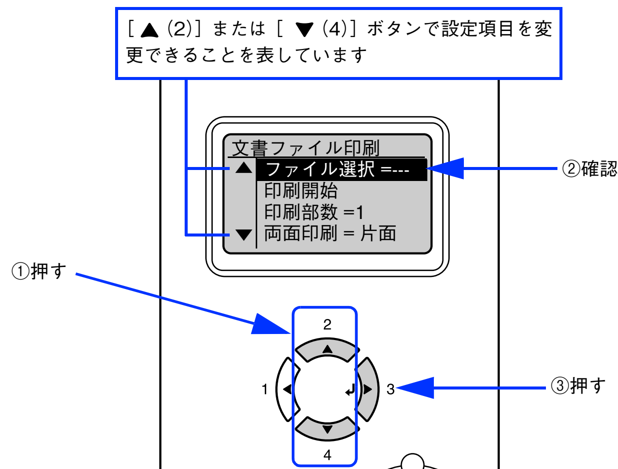
- ［印刷可］ボタンを押すと、設定の途中でも［印刷できます］または［節電中］と表示されている状態へ戻ることができます。
- ［ ◀（1）］ボタンを押すと、1 つ前の階層へ戻ります。

3 印刷するファイルを選択します。

設定項目の選択

①［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押して設定項目の表示を［ファイル選択］に切り替えます。

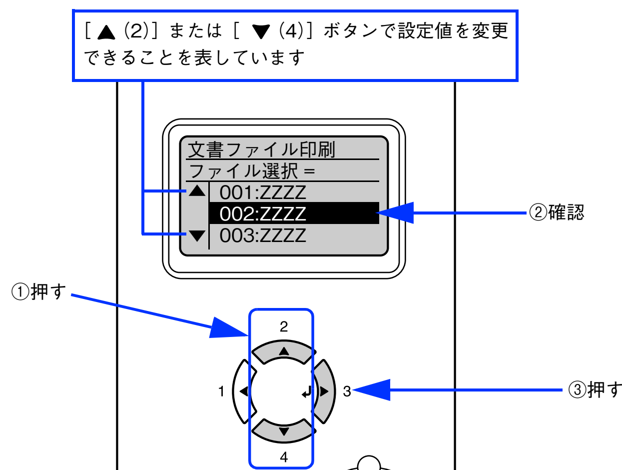
②［ ↵▶(3)］ボタンを押します。
　設定項目が有効になり、設定値の階層へ進みます。



設定値を選択します。

③［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押して設定値（印刷ジョブファイル名）の表示を切り替えます。

④［ ↵▶(3)］ボタンを押します。
　設定値が有効になり、設定項目の階層へ戻ります。



ボタン	操作パネルの表示	説明
設定項目	ファイル選択	プリンタに接続した USB メモリに保存されている EPN、PDF ファイルを選択します。EPN ファイルは、新しいファイルから作成された順に表示されます。 (PostScript プリンタとしてご使用いただく場合は、PDF ファイルも印刷できます。)
設定値	「ファイル名」	ファイル名は最大３行で最大半角 58 文字 / 全角 28 文字まで表示されます。それ以上の場合は「・・・」と省略表示されます。［▲(2)］または［▼(4)］ボタンでファイル名を選択して［ ↵▶(3)］ボタンを押します。

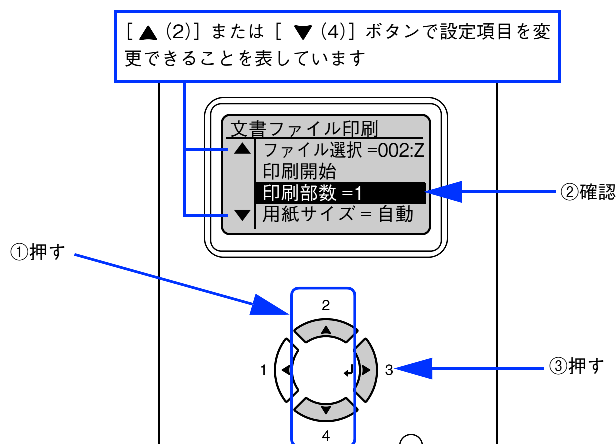
4 印刷に必要な設定項目（印刷部数、用紙サイズ*、両面印刷）の設定値を選択します。

* ［用紙サイズ］は PDF ファイル選択時のみ設定できます。

設定項目の選択

① ［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押して設定項目の表示を切り替えます。

② ［↲▶(3)］ボタンを押します。
設定項目が有効になり、設定値の階層へ進みます。

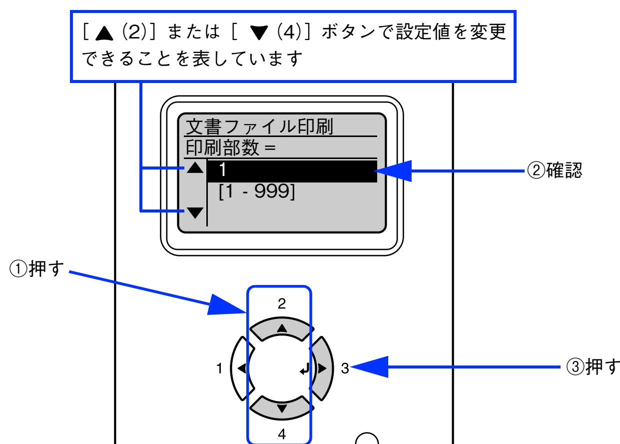


設定値を選択します。

③ ［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押して設定値の表示を切り替えます。

④ ［↲▶(3)］ボタンを押します。
設定値が有効になり、設定項目の階層へ戻ります。


［↲▶(3)］ボタンを押さないと、設定値が有効になりません。必ず押してください。



下表を参照して、［印刷部数］、［用紙サイズ］、［両面印刷］を設定します。

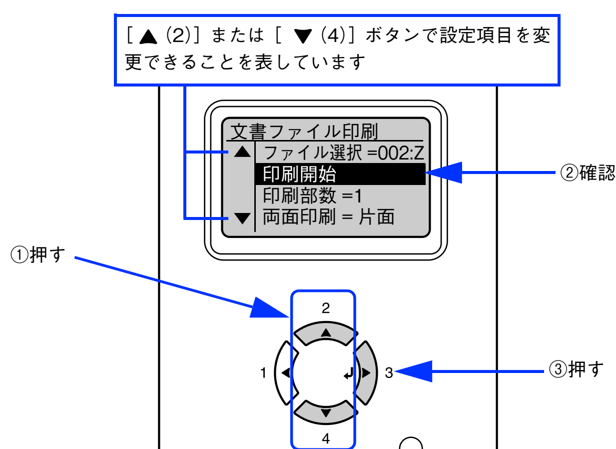
ボタン	操作パネルの表示	説明
設定項目	印刷部数	文書ファイル印刷時の印刷部数を設定します。
設定値	1 ～ 999（初期設定：1）	

ボタン	操作パネルの表示	説明
設定項目	用紙サイズ	PDF 文書ファイル印刷時の用紙サイズを設定します。 （PostScript プリンタとしてご使用いただく場合は、PDF ファイル印刷時の用紙サイズを選択できます。）
設定値	自動（初期設定）	操作パネルの［印刷書式設定］メニューの［ページサイズ］に設定している用紙サイズに合わせて、拡大または縮小して印刷します。ただし、［印刷書式設定］メニューの［ページサイズ］を［自動］に設定しているときは、［給紙装置設定］メニューの［MP トレイサイズ］に設定している用紙サイズに合わせて、拡大または縮小して印刷します。
	A4、A3、B4、B5	選択した用紙サイズに合わせて印刷します。PDF 作成時のサイズと異なるときは、選択した用紙サイズに合わせて拡大または縮小して印刷します。

設定項目	両面印刷	文書ファイル印刷時に両面印刷するかどうかを設定します。
設定値	片面（初期設定）	片面印刷します。
	両面長辺とじ	長辺をとじるように両面印刷します。
	両面短辺とじ	短辺をとじるように両面印刷します。

5 ［印刷開始］を選択します。

①［▲（2）］または［▼（4）］ボタンを押して設定項目の表示を切り替えます。
②［ ↲▶（3）］ボタンを押します。



ボタン	操作パネルの表示	説明
設定項目	印刷開始	選択したファイルを印刷します。
設定値	−	設定値はありません。［ ↲▶（3）］ボタンを押して印刷します。

印刷が始まるまで、しばらくお待ちください。印刷が終了すると、［印刷できます］の状態に戻ります。

！注意 ［印刷開始］を実行後は、印刷が終了するまで、本機から USB メモリを取り外さないでください。

6 印刷が終了したら、USB メモリを本機から取り外します。

USB メモリを本機から取り外してもいい状態なのかの判断は、USB メモリのランプ状態などを取扱説明書で確認してください。

参考 印刷する必要のなくなったファイルは、USB メモリから削除してください。
本書 132 ページ「コンピュータから USB メモリへファイルをコピー / 削除する」

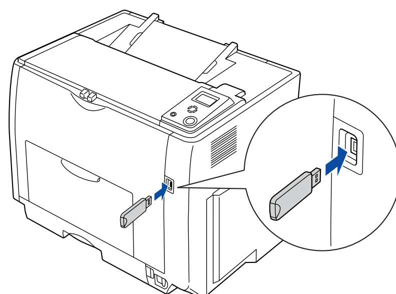
画像ファイル印刷

プリンタに接続した USB メモリに保存してある画像ファイル（JPEG、TIFF ファイル）が印刷できます。操作パネルに［印刷できます］または［節電中］と表示されている状態から、次の手順で［画像ファイル印刷］メニューから印刷してください。

1 **画像ファイル（JPEG または TIFF ファイル）を保存した USB メモリを、本機前面の USB デバイスコネクタに接続します。**

USB メモリへのファイルの保存方法は、以下のページを参照してください。

本書 132 ページ「コンピュータから USB メモリへファイルをコピー / 削除する」



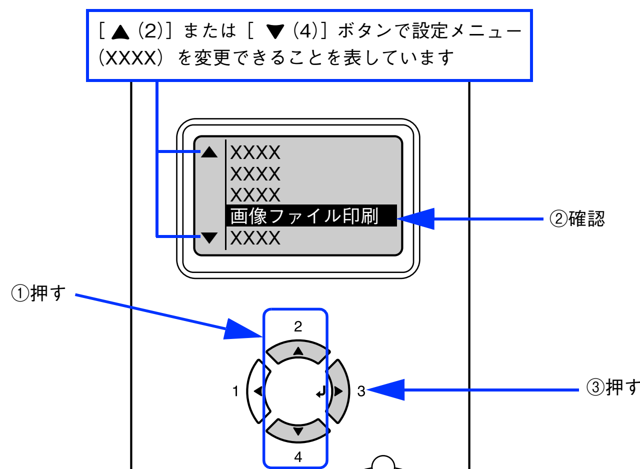
プリンタが USB メモリを認識すると印刷できるファイルを確認しますので、操作パネルの表示が［USB メモリファイル確認中 xx 個］から［インデックス印刷］メニューが表示されるまで待ちます。

> **! 注意**　操作パネルに［USB メモリファイル確認中 xx 個］と表示している最中に、本機から USB メモリを取り外さないでください。

2 **［画像ファイル印刷］メニューを選択します。**

①［▲（2）］または［▼（4）］ボタンを押して設定メニューのハイライト表示を切り替えます。

②［ ↲▶（3）］ボタンを押します。



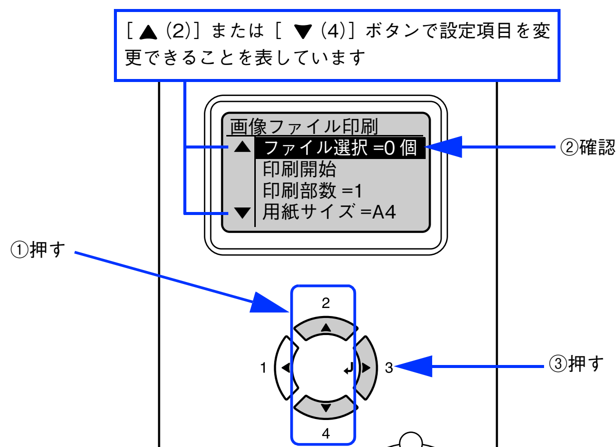
> **参考**
> - ［印刷可］ボタンを押すと、設定の途中でも［印刷できます］または［節電中］と表示されている状態へ戻ることができます。
> - ［ ◀（1）］ボタンを押すと、1 つ前の階層へ戻ります。

3 印刷するファイルを選択します。

設定項目の選択

① [▲(2)] または [▼(4)] ボタンを押して設定項目の表示を [ファイル選択] に切り替えます。

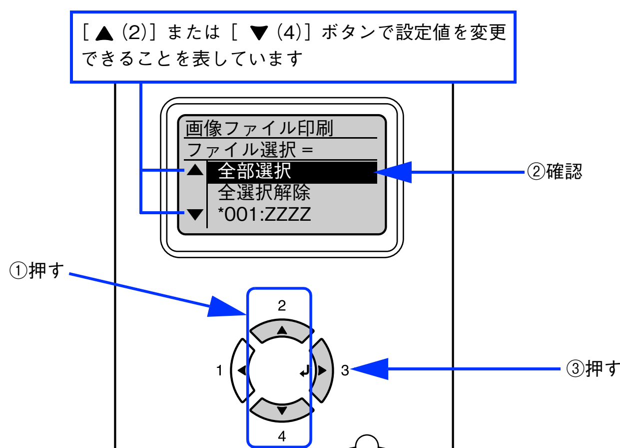
② [↲▶(3)] ボタンを押します。
設定項目が有効になり、設定値の階層へ進みます。



設定値を選択します。

③ [▲(2)] または [▼(4)] ボタンを押して設定値([全部選択]、[全選択解除]、[###(ファイル番号):ZZZZZ(ファイル名)])の表示を切り替えます。

④ [↲▶(3)] ボタンを押します。
[全選択]:すべてのファイルが選択されます。
[全選択解除]:すべてのファイルに対して、選択状態を解除します。
[###(ファイル番号):ZZZZZ(ファイル名)]:個々のファイルに対して選択・非選択を切り替えます。選択されているファイルは、表示の先頭に「*」印が付きます(選択されていないファイルに「*」印は付きません)。



ボタン	操作パネルの表示	説明
設定項目	ファイル選択	プリンタに接続した USB メモリに保存されている JPG または TIF ファイルを選択します。
設定値	全部選択	すべてのファイルを選択します。
	全選択解除	すべてのファイルの選択状態を解除します。
	「ファイル名」	[▲(2)] または [▼(4)] ボタンでファイル名を選択して [↲▶(3)] ボタンを押します。個々のファイルに対して選択・非選択を切り替えます。選択されているファイルは、表示の先頭に「*」印が付きます(選択されていないファイルに「*」印は付きません)。

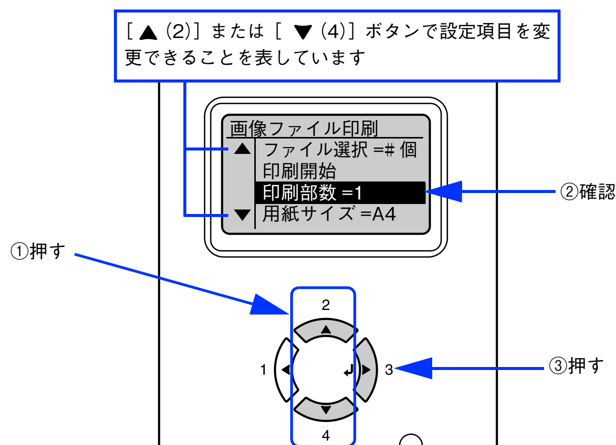
4 ［ ◀(1)］ボタンを押して設定項目の階層へ戻ります。

5 印刷に必要な設定項目（印刷部数、用紙サイズ、割り付け設定、両面印刷、ファイル名印刷）の設定値を選択します。

設定項目の選択

①［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押して設定項目の表示を切り替えます。

②［ ↲▶(3)］ボタンを押します。
設定項目が有効になり、設定値の階層へ進みます。

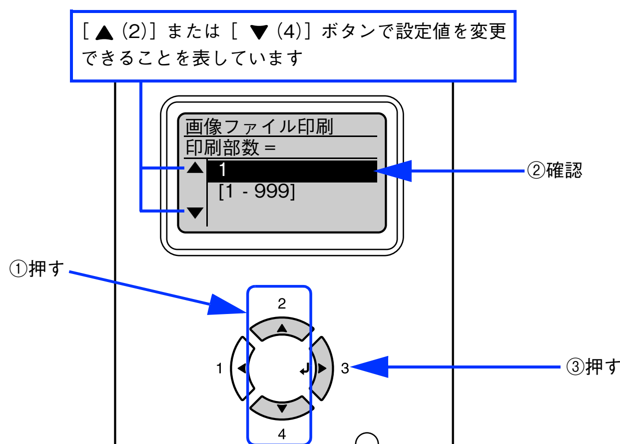


設定値を選択します。

③［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押して設定値の表示を切り替えます。

④［ ↲▶(3)］ボタンを押します。
設定値が有効になり、設定項目の階層へ戻ります。


［ ↲▶(3)］ボタンを押さないと、設定値が有効になりません。必ず押してください。



下表を参照して、［印刷部数］、［用紙サイズ］、［割り付け設定］、［両面印刷］、［ファイル名印刷］を設定します。

ボタン	操作パネルの表示	説明
設定項目	印刷部数	画像ファイル印刷時の印刷部数を設定します。
設定値	1 ～ 999（初期設定：1）	

設定項目	用紙サイズ	画像ファイル印刷時の用紙サイズを設定します。
設定値	A4（初期設定）、A3、B4、B5	選択した用紙サイズに合わせて印刷します。

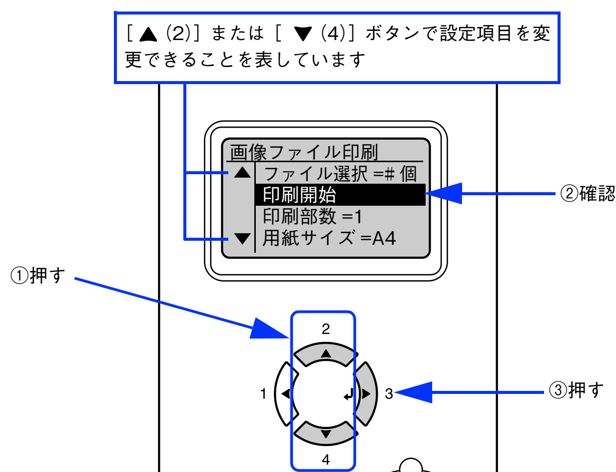
ボタン	操作パネルの表示	説明
設定項目	割り付け設定	画像ファイル印刷時に割り付け印刷するかどうかを設定します。
設定値	なし（初期設定）	割り付け印刷しません。
	2 面	1 ページに 2 面割り付け印刷します。
	4 面	1 ページに 4 面割り付け印刷します。
	8 面	1 ページに 8 面割り付け印刷します。

設定項目	両面印刷	画像ファイル印刷時に両面印刷するかどうかを設定します。
設定値	片面（初期設定）	片面印刷します。
	両面長辺とじ	長辺をとじるように両面印刷します。
	両面短辺とじ	短辺をとじるように両面印刷します。

設定項目	ファイル名印刷	画像ファイル印刷時にファイル名を印刷するかどうかを設定します。
設定値	する（初期設定）	ファイル名を印刷します。
	しない	ファイル名を印刷しません。

6 ［印刷開始］を選択します。

①［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押して設定項目の表示を切り替えます。
②［ ↲▶ (3)］ボタンを押します。



ボタン	操作パネルの表示	説明
設定項目	印刷開始	選択したファイルを印刷します。
設定値	−	設定値はありません。［ ↲▶ (3)］ボタンを押して印刷します。

印刷が始まるまで、しばらくお待ちください。印刷が終了すると、［印刷できます］の状態に戻ります。

! 注意 ［印刷開始］を実行後は、印刷が終了するまで、本機から USB メモリを取り外さないでください。

7 印刷が終了したら、USB メモリを本機から取り外します。

USB メモリを本機から取り外してもいい状態なのかの判断は、USB メモリのランプ状態などを取扱説明書で確認してください。



印刷する必要のなくなったファイルは、USB メモリから削除してください。
本書 132 ページ「コンピュータから USB メモリへファイルをコピー / 削除する」

9 添付ユーティリティについて

ここでは、添付ユーティリティの使い方を説明しています。

Adobe Type Connection Utility 146
EPSON PS Folder 148

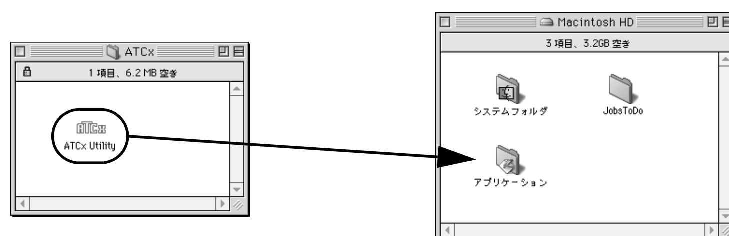
Adobe Type Connection Utility

Adobe Type Connection は、指定された和文フォントをプリンタが標準搭載している平成角ゴシックまたは平成明朝に置き換えて印刷するための Mac OS 9.x 専用ユーティリティソフトウェアです。平成角ゴシックまたは平成明朝に置き換えて印刷すると、印刷速度が向上します。Adobe Type Connection Utility（以降、「ATCx Utility」と記載）で置き換えの設定変更ができます。

！注意 ATCx Utility を使用するときは、プリンタ操作パネルの［プリンタモード］メニューでインターフェイスの設定を［PS3］にしてください。EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM に収録されている以下を参照してください。
☞ ユーザーズガイド（PDF）「操作パネルからの設定」

ATCx Utility をインストールする

添付の PostScript3 Utility CD-ROM の［Mac OS 9］フォルダ内に、［ATCx］フォルダがあります。このフォルダ内にある［ATCx Utility］アイコンを、ハードディスクの任意のフォルダにコピーしてください。

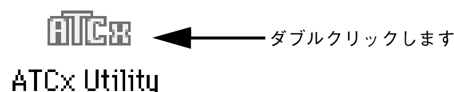


置き換えるフォントを変更する

以下の手順で置き換えるフォントを変更することができます。

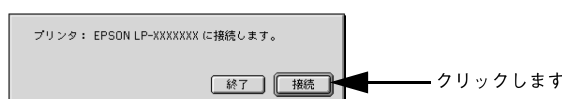
参考
- 初期設定では、プリンタフォントに置き換えないように設定されています。
- ATCx Utility を起動する前に、使用するプリンタドライバが選択されているか確認してください。
  ☞ PS ユーザーズガイド「プリンタドライバの選択」
- ATCx Utility で変更した設定は、以下の場合に無効になります。
  ・プリンタの電源をオフにする
  ・ステータスシートを印刷する
  ・［PS3］以外のプリンタモードで印刷する
- 印刷時にフォントを置き換えて印刷するため、画面上の表示と印刷結果は異なります。

1 ハードディスクにコピーした［ATCx Utility］アイコンをダブルクリックします。



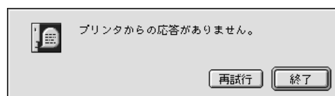
2 ［接続］をクリックします。

ATCx Utility が現在のプリンタの状態を調査します。



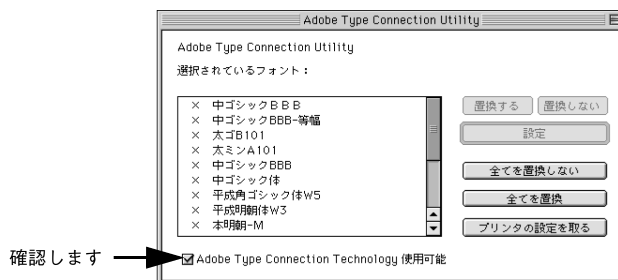
参考

- プリンタ名が変更されている場合は、ネットワーク管理者にご確認ください。
- 以下の画面が表示されたら、プリンタの電源がオンになっているか、プリンタが印刷可能な状態か確認してください。



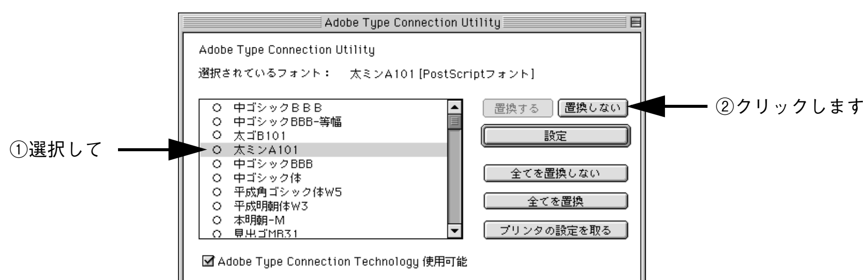
3 **［Adobe Type Connection Technology 使用可能］のチェックマークが付いているか確認します。**

ここにチェックが付いていると、フォントの置き換えが行われます。



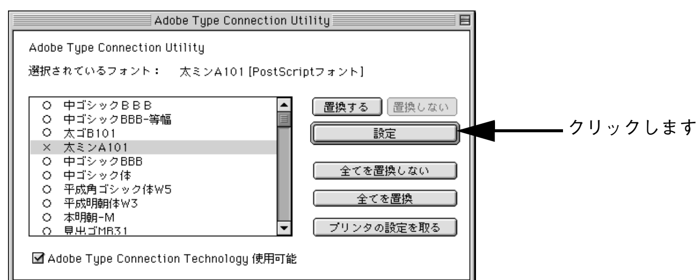
4 **［選択されているフォント］の一覧から平成角ゴシック、平成明朝に置き換えないフォントを選択し、［置換しない］をクリックします。**

○の付いているフォントが置き換えるフォントです。



5 **すべての設定が終了したら、［設定］をクリックします。**

Adobe Type Connection の設定がプリンタに送信されます。



6 **［ファイル］メニューの［終了］をクリックします。**

ATCx Utility が終了します。

EPSON PS Folder

EPSON PS Folder は、あらかじめ登録しておいたフォルダに、対応ファイル（PS、EPS、PDF、TIFF、JPEG 形式）をドラッグ＆ドロップすることで、アプリケーションソフトを介さずに印刷するソフトウェアです。また、EPSON PS Folder は、Adobe Type Connection（ATCx）機能を ON/OFF 切り替えることもできます。なお、Adobe Type Connection（ATCx）機能の置き換え対象書体は中ゴシック BBB（中ゴシック）とリュウミン L-KL（細明朝）です。その他の書体は置き換えません。設定方法や詳細な機能説明は、EPSON PS Folder のヘルプを参照してください。

動作環境

コンピュータ	USB ポートを標準搭載した PC/AT 互換機
対象 OS	Windows 2000/XP
CPU	Intel PentiumIII 以上を推奨
メモリ	128MB 以上を推奨
空きハードディスク	50MB 以上

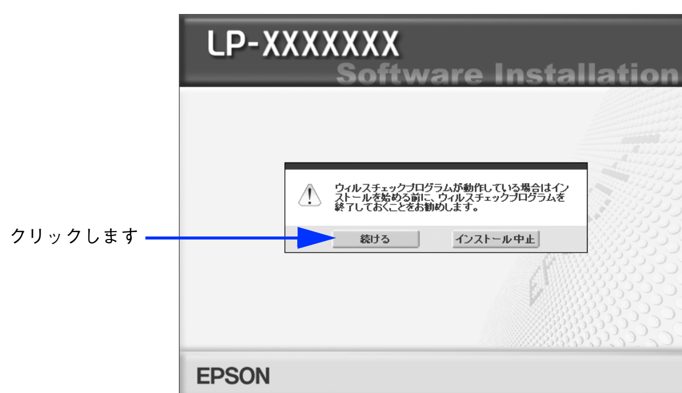
EPSON PS Folder のインストール（Windows）

Windows 環境のインストール方法を説明します。

1 **PostScript3 Utility CD-ROM をコンピュータにセットします。**

2 **画面の内容を確認して［続ける］をクリックします。**

ウィルスチェックプログラムを起動している場合は、［インストール中止］をクリックし、ウィルスチェックプログラムを終了して 1 からやり直します。



3 **使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意する］をクリックします。**

4 ［ソフトウェアのインストール］をクリックします。



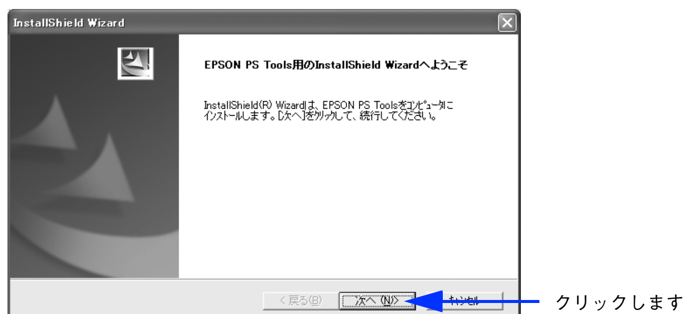
5 ［選択画面］をクリックします。



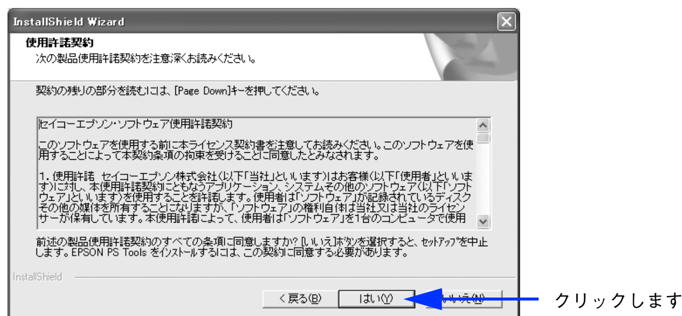
6 ［EPSON PS Folder］のみにチェックを付け、［インストール］をクリックします。



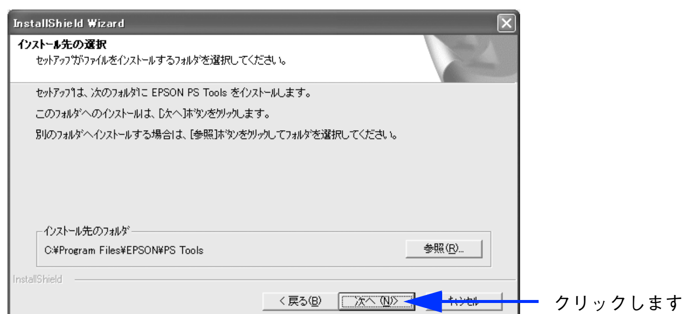
7 ［次へ］をクリックします。



8 使用許諾契約の内容を確認して、［はい］をクリックします。

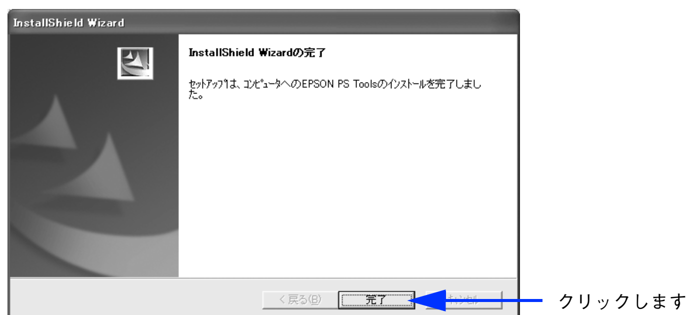


9 インストール先を確認して、［次へ］をクリックします。



10 表示される画面に従って、インストールを続けます。

11 以下の画面が表示されたら、［完了］をクリックします。

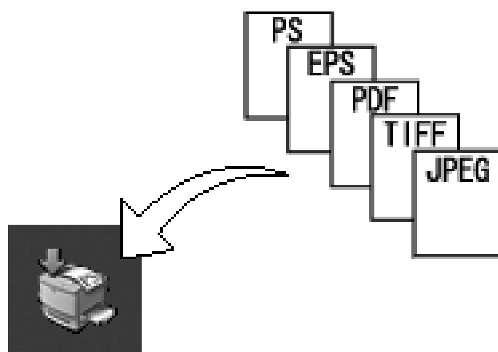


12 ソフトウェアのインストール完了のメッセージ画面が表示されたら、［終了］をクリックします。

以上で、EPSON PS Folder のインストールは終了です。

操作方法

フォルダの追加登録で作成したフォルダに、ファイル（PS、EPS、PDF、TIFF、JPEG 形式）をドラッグ＆ドロップします。EPSON PS Folder が指定されているプリンタへファイルを出力します。操作方法の詳細は、EPSON PS Folder のヘルプを参照してください。



■ 対応ファイル形式

ファイル形式	説明
PS	PostScript ファイル（ASCII で記述されたファイルのみ）
EPS	Encapsulated PostScript ファイル（ASCII で記述されたファイルのみ、バイナリ形式には対応していません）
PDF	Portable Document Format ファイル（バージョン 1.3 まで対応）
TIFF	Tagged Image File Format ファイル
JPEG	Joint Photographic Experts Group ファイル ※ただし、JPEG2000 には対応していません。

EPSON PS Folder のアンインストール

アンインストールする手順を説明します。

1 EPSON PS Folder を起動します。

2 作成したフォルダをすべて削除します。

フォルダを選択して、［削除］アイコンをクリックします。

3 EPSON PS Folder を終了します。

4 ユーザが作成したフォルダを手動で削除します（ゴミ箱に入れて削除します）。

5 Windows の［スタート］メニューから［コントロールパネル］を開きます。

- **Windows XP の場合**

  ［スタート］ボタンをクリックし、［コントロールパネル］をクリックします。

- **Windows 2000 の場合**

  ［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせて、［コントロールパネル］をクリックします。

6 ［アプリケーションの追加と削除］/［プログラムの追加と削除］を開きます。

- **Windows XP の場合**

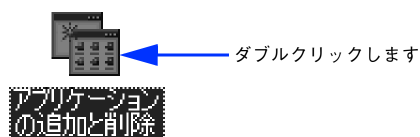
［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。



クリックします

- **Windows 2000 の場合**

［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。



7 削除するソフトウェアを選択して［追加と削除］をクリックします。

［プログラムの変更と削除］をクリックしてから、［EPSON PS Folder］をクリックし、［変更 / 削除］をクリックします。

<例> Windows XP の場合



10 困ったときは

ここでは、PostScript 関連のエラーメッセージと、印刷できないときの対処方法について説明しています。PostScript 関連以外のトラブルの対処方法については、EPSON ソフトウェア CD-ROM に収録されているユーザーズガイド（PDF）を参照してください。

メッセージ......154
印刷実行時のトラブル......155
その他のトラブル......157

メッセージ

PostScript プリンタとしてお使いの場合に、操作パネルに以下のメッセージが表示されることがあります。その他のメッセージについては、ユーザーズガイドを参照してください。

ワーニングメッセージ

ワーニングメッセージ	説明・対処
印刷できないデータを受信しました	説明： PDFファイルの直接印刷時に表示されるワーニングメッセージです。PDFファイル内に、直接印刷処理できないデータ（透過機能、JPEG2000 圧縮など）が含まれています。また、パスワードに誤りがあるとき、もしくは未入力のときにも表示されます。 対処： Acrobat などの PDF ファイルを開くことができるアプリケーションソフトから印刷してください。なお、操作パネルの［PS3 環境設定］メニューで［PS エラーシート］を［On］に設定すると、発生したエラーの詳細を知ることができます。

エラーメッセージ

エラーメッセージ	説明・対処
Invalid PS3	説明： PostScript3 モジュールが正しく認識されません。 対処： 一旦電源をオフ / オンしてください。 再度、本メッセージが表示されたら、保守契約店（保守契約をされている場合）またはお買い求めいただいた販売店へご連絡ください。
メモリ不足で印刷できません	説明： メモリ不足で、PS ファイルや PDF ファイルを処理できない場合に表示されます。 対処： メモリを増設する必要があります。実際の印刷で必要となるプリンタのメモリ容量は、印刷データやアプリケーションによって異なりますが、256MB 以上のメモリを増設してください。標準搭載メモリ（64MB）のままでは印刷ができず、操作パネルに「メモリ不足で印刷できません」と表示されます。

印刷実行時のトラブル

PostScript 関連のトラブルの対処方法を説明します。そのほかのトラブルの対処方法については、ユーザーズガイド（PDF）を参照してください。

セレクタに使用するプリンタドライバまたはプリンタが表示されない

QuickDraw GX を使用していませんか？

本プリンタドライバは、QuickDraw GX に対応していません。QuickDraw GX を使用停止にしてください。

プリンタ名を変更していませんか？

ネットワークの管理者に確認して、変更したプリンタを選択してください。

AppleTalk ネットワークゾーンの設定が違います。

セレクタを開いて、プリンタの接続されているゾーンを選択してください。

☞ 本書 14 ページ「プリンタドライバの選択」

エラーが発生する

Mac OS のバージョンは、Mac OS 9.1 以降または Mac OS X v10.2.4 ～ v10.4.2 ですか？

本プリンタドライバの動作可能環境は、以下のページを参照してください。

☞ 本書 8 ページ「システム条件の確認」

Mac OS のシステムメモリの空き容量は十分ですか？

Mac OS 用のプリンタドライバは、コンピュータ本体のシステムメモリの空きエリアを使用してデータを処理します。コントロールパネルの RAM キャッシュを減らしたり、使用していないアプリケーションソフトを終了してメモリの空き容量を増やすか、印刷するアプリケーションソフトの割り当てメモリを増やしてください。また、バックグラウンドプリントをオフにすると印刷できる場合があります。

プリンタが動作しない / 印刷できない

Mac OS 9 の［プリント］ダイアログの［出力先］が「ファイル」になっていませんか？ Mac OS X ではファイルとして保存していませんか？

● Mac OS 9

［出力先］を［プリンタ］にしてください。

● Mac OS X v10.2.4-v10.3.x

［出力オプション］ダイアログの［ファイルとして保存］のチェックを外して、［保存］ボタンを［プリント］ボタンに変えてクリックしてください。

Windows の［印刷］ダイアログで［ファイルへ出力］にチェックマークが付いていませんか？

［ファイルへ出力］のチェックボックスのチェックを外してください。

正しいプリンタドライバが選択されていますか？

● Mac OS 9

セレクタで Adobe PS アイコンが選択されているか、また印刷に使用する PostScript プリンタが選択されているか確認してください。

本書 14 ページ「プリンタドライバの選択」

Mac OS 9.1 以降の環境で PostScript プリンタとしてお使いいただく場合、USB 接続はできません。AppleTalk 接続でお使いください。

● Mac OS X

プリンタ設定ユーティリティに、お使いのプリンタが追加されていることを確認してください。

本書 20 ページ「［プリンタ設定ユーティリティ］へのプリンタの追加」

● Windows

使用する PostScript プリンタドライバが通常使うプリンタとして選択されているか確認してください。

① ［スタート］をクリックし、カーソルを［設定］に合わせ、［プリンタ］をクリックします。Windows XP をお使いの場合は［スタート］をクリックし、［コントロールパネル］をクリックします。［プリンタとその他のハードウェア］をクリックし、［インストールされているプリンタまたは FAX プリンタを表示する］をクリックします。［コントロールパネル］の下に［プリンタと FAX］が表示されている場合は［プリンタと FAX］をクリックします。

② 使用する PostScript プリンタドライバのアイコンを右クリックします。

③ ［通常使うプリンタに設定］にチェックマークが付いているか確認してください。チェックが付いていない場合は、クリックしてチェックマークを付けます。

Mac OS 9 の［PostScript オプション］ダイアログで［ダウンロード可能フォントの制限なし］機能を有効にしていませんか？

① ［ファイル］メニューから［用紙設定］ダイアログを開いて、［PostScript オプション］を選択します。

② ［ダウンロード可能フォントの制限なし］にチェックマークが付いていると、印刷できないことがあります。チェックボックスのチェックを外してください。

操作パネルの［プリンタモード］メニューでインターフェイスの設定が［自動］または［PS3］になっていますか？

［プリンタモード］メニューで［自動］または［PS3］を選択してください。

その他のトラブル

画面と異なるフォント / 文字で印刷される



スクリーンフォントをインストールしていますか？

スクリーンフォントをお使いのコンピュータにインストールしないと、選択したフォントが他のフォントに置き換えられて画面上に表示されます。

☞ Mac OS 9.1 以降：本書 16 ページ「スクリーンフォントのインストール」
☞ Windows：本書 40 ページ「スクリーンフォントのインストール」



Adobe Type Connection（ATCx）で置き換えられているフォントを使用していませんか？

Adobe Type Connection（ATCx）では、指定された和文フォントを平成角ゴシック、平成明朝に置き換えて印刷できますので、フォントの置き換えを確認してください。また EPSON PS Folder ユーティリティ（Windows 2000/XP）でも、ATCx を ON/OFF できます。ATCx の置き換え対象書体は中ゴシック BBB（中ゴシック）とリュウミン L-KL（細明朝）です。その他の書体は置き換えません。

☞ 本書 146 ページ「Adobe Type Connection Utility」



プリンタドライバの［フォント］ダイアログで［フォント置き換えテーブルを使用］を使用していませんか？

Windows 版のプリンタドライバの［フォント］ダイアログで、フォント置き換えテーブルを使用しているときは、TrueType フォントをプリンタフォントに置き換えて印刷します。置き換えテーブルに従って適切なフォントを指定してください。

☞ Windows 98/Me：本書 106 ページ「［フォント］ダイアログ」
☞ Windows 2000/XP：本書 122 ページ「［デバイスの設定］ダイアログ」



PDF ファイルにフォントが埋め込まれていますか？

フォントが埋め込まれていないときは、適切なフォントに置き換えて印刷します。日本語フォントの場合は、小塚明朝 R、または小塚ゴシック M に置き換えられます。

正常に印刷できない（Windows 環境）



コンピュータとの接続にパラレルインターフェイスケーブルを使用していませんか？また、パラレルポートのモードが ECP モードではありませんか？

プリンタとコンピュータをパラレルインターフェイスケーブルを使用して ECP モードで接続すると正常に印刷できないことがあります。このようなときは、以下の設定を確認してください。

● Windows 98/Me

① ［プリンタ］を開きます。
② お使いのプリンタのアイコンを右クリックして［プロパティ］をクリックします。
③ ［詳細］タブをクリックして、［スプールの設定］をクリックします。
④ ［このプリンタの双方向通信機能をサポートしない］を選択して、［OK］をクリックします。

● Windows 2000/XP

① ［プリンタ］または［プリンタと FAX］を開きます。
② お使いのプリンタのアイコンを右クリックして［プロパティ］をクリックします。
③ ［ポート］タブをクリックします。
④ ［双方向サポートを有効にする］のチェックを外して、［OK］をクリックします。

正常に印刷できない(ネットワーク使用時)



プリンタドライバの ［データ形式］または［出力プロトコル］とアプリケーションで設定したデータ形式が異なっていませんか？

Adobe Photoshop などデータ形式を変更することができるアプリケーションでデータを作成した場合、プリンタドライバの［データ形式］または［出力プロトコル］と作成したデータ形式を合わせてください。

- ［詳細設定］ダイアログ（Mac OS 9.1 以降）
- ［Postscript］ダイアログの［詳細設定］（Windows 98/Me）
- ［デバイスの設定］ダイアログ（Windows 2000/XP）



Windows 2000/XP で AppleTalk プロトコルを使用していませんか？

Windows 2000/XP では、AppleTalk 接続をサポートしていません。ほかのプロトコルに変更してください。



使用する EPS ファイルを作成するときに、アプリケーションの設定が ASCII 形式になっていますか？

バイナリ形式で作成した EPS ファイルは正常に印刷できない場合があります。アプリケーションで EPS ファイルを作成するときは ASCII 形式にしてください。

正常に印刷できない(USB 接続時)



プリンタドライバの［データ形式］または［出力プロトコル］は、ASCII 形式もしくは TBCP 形式になっていますか？

USB 接続時はバイナリ形式のデータは印刷できません。プリンタドライバの［データ形式］または［出力プロトコル］を ASCII 形式もしくは TBCP 形式（タグ付きバイナリ通信プロトコル）にしてください。

- ［PostScript］ダイアログの［詳細設定］（Windows 98/Me）
- ［デバイスの設定］ダイアログ（Windows 2000/XP）



Mac OS 9 環境で USB 接続していませんか？

Mac OS 9 環境で PostScript プリンタとしてお使いいただく場合、USB 接続はできません。AppleTalk 接続でお使いください。

正常に印刷できない(USB メモリ直接印刷時)



バージョン 1.3 以外の PDF ファイルを印刷していませんか？

本機が対応している PDF のバージョンは 1.3 です。1.3 以降に追加された機能（透過機能、JPEG2000 圧縮など）を使用して PDF ファイルを作成していると、印刷できない、または予期しない印刷結果になることがあります。その場合は、Adobe Acrobat などのアプリケーションを使用して印刷してください。

文字や画像がギザギザになる



解像度が［はやい］（300dpi）に設定されていませんか？

プリンタドライバの 解像度を［きれい］（600dpi）にしてください。

- ［画質設定］ダイアログ（Mac OS 9）
- ［プリンタの機能］ダイアログ（Mac OS X）
- ［グラフィックス］ダイアログの［解像度］（Windows 98/Me）
- ［詳細オプション］ダイアログ（Windows 2000/XP）



プリンタの内部メモリが不足していませんか？

プリンタにメモリを増設してください。

☞ 製品ガイド「オプションの装着」

白黒印刷できない



プリンタドライバの［カラー設定］（Mac OS 9）/［色の管理］（Windows 2000/XP）ダイアログの［カラーモード］設定を［モノクロ］にしても、白黒印刷できません。

白黒印刷を行うには、［画質設定］（Mac OS 9）/［詳細オプション］（Windows 2000/XP）ダイアログで［カラーモード］を［モノクロ］に設定してください。

部単位印刷ができない



プリンタの内部メモリが不足していませんか？

印刷するデータによっては、部単位印刷を指定した際、プリンタの内部メモリが不足して、操作パネルに「部数印刷できませんでした」というメッセージが表示される場合があります。
このようなときは、プリンタにメモリを増設してください。

☞ 製品ガイド「オプションの装着」

アプリケーションソフトの「スクリーン」または「ハーフトーンスクリーン」の設定が反映されない



Adobe Photoshop などの「スクリーン」または「ハーフトーンスクリーン」（線数、角度、網点形状など）を設定できるアプリケーションソフトで、「スクリーン」または「ハーフトーンスクリーン」を設定していませんか？

本機で印刷する場合、アプリケーションソフトの「スクリーン」または「ハーフトーンスクリーン」の設定は反映されません。
Adobe Photoshop 7.0 の場合、ハーフトーンスクリーンの設定ダイアログで「プリンタの初期設定スクリーンを使用」にチェックを付けてください。

Mac OS X v10.3 以降でパスワード印刷ができない



プリンタを AppleTalk で接続していませんか？

AppleTalk 接続でのパスワード印刷には対応していません。そのほかの接続方法をご使用ください。

☞ 本書 20 ページ「[プリンタ設定ユーティリティ]へのプリンタの追加」

ATCx Utility が使用できない(Mac OS 9.1 ～ 9.2.2 環境)



操作パネルの［プリンタモード］メニューでインターフェイスの設定が［PS3］、および［PS3 環境設定］メニューの［TEXT DETECTION］が［OFF］になっていますか？

［プリンタモード］メニューでインターフェイスの設定を［PS3］、および［PS3 環境設定］メニューの［TEXT DETECTION］を［OFF］にしてから、ATCx Utility を使用してください。

UNIX からのテキスト印刷ができない



操作パネルの［プリンタモード］メニューでインターフェイスの設定が［PS3］になっていますか？

［PS3 環境設定］メニューで［TEXT DETECTION］を［On］に設定してもテキスト印刷ができないときは、［プリンタモード］メニューでインターフェイスの設定が［PS3］になっているか確認してください。

PS プリンタドライバの制限事項について

- PSプリンタドライバを使用し、パラレルまたはUSB接続時にはESC/PageプリンタドライバのEPSONステータスモニタは使用できません。使用するとシステムに重大な障害が発生する場合があります。ESC/Page プリンタドライバ（ESC/Page モード）でお使いの場合は問題ありません。
- PS プリンタドライバでは、EpsonNet Print のジョブ管理機能、ジョブキャンセル機能、印刷完了通知機能は使用できません。EpsonNet Print での印刷で問題のある場合は、EpsonNet Print の設定を LPR 印刷にするか、または OS 標準のネットワーク機能をお使いください。
- Windows 2000/XP 環境で大容量のジョブを印刷すると、印刷データが Windows 2000/XP のスプーラから正しく送り出されないことがあります。このような場合は、プリンタプロパティの［詳細］で［プリンタに直接印刷データを送る］を選択してください。

オプションのハードディスクユニットの制限事項について

本機は、プリンタフォントをオプションのハードディスクユニット（HDD）にインストールして使用することはできません。オプションのハードディスクユニットは、印刷データのスプールやパスワード印刷時に使用します。

11 操作パネルの追加機能について

ここでは、PostScript プリンタとしてご利用の際に表示される項目と設定について説明します。操作パネルによる設定や PostScript 関係以外の設定項目については、「LP-S6500/LP-S4500 ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

LP-S6500 から追加される項目 162

LP-S6500 から追加される項目

[プリンタ情報] メニュー

ボタン	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	PS ステータスシート	PostScript3 プリンタとして使用する場合の、PS3 モードの情報（ステータスシート）を印刷します。
設定値	−	設定値はありません。[↲▶（3）] スイッチを押して実行します。

設定項目	PS フォントリスト印刷	PostScript3 プリンタとして利用できるフォントリストを印刷します。
設定値	−	設定値はありません。[↲▶（3）] スイッチを押して実行します。

! 注意 フォントリストに表示される、小塚明朝 R（KozMinPro-Regular-Acro-xxx）、小塚ゴシック M（KozGoPro-Medium-Acro-xxx）は PDF 印刷用のフォントです。通常の印刷には使用できません。また直接フォント名を指定して出力したときの印刷も保証していません。

[インデックス印刷] メニュー

ボタン	操作パネルの表示	説明
設定項目	印刷開始	プリンタに接続した USB デバイスに保存されている EPN、PDF、JPEG、TIFF ファイルの一覧（インデックスシート）を印刷します。 （PostScript プリンタとしてご使用いただく場合は、PDF ファイルもインデックス印刷ができます。）
設定値	−	設定値はありません。[↲▶（3）] スイッチを押して実行します。

操作の詳細は以下のページを参照してください。
☞ 本書 133 ページ「インデックス印刷」

[文書ファイル印刷] メニュー

ボタン	操作パネルの表示	説明
設定項目	ファイル選択	プリンタに接続した USB デバイスに保存されている EPN、PDF ファイルを選択します。EPN ファイルは、新しいファイルから作成された順に表示されます。 （PostScript プリンタとしてご使用いただく場合は、PDF ファイルも印刷できます。）
設定値	「ファイル名」	ファイル名は最大３行で最大半角 58 文字 / 全角 28 文字まで表示されます。それ以上の場合は「・・・」と省略表示されます。[▲(2)] または [▼(4)] ボタンでファイル名を選択して [↲▶ (3)] ボタンを押します。

ボタン	操作パネルの表示	説明
設定項目	用紙サイズ	PDF 文書ファイル印刷時の用紙サイズを設定します。 （PostScript プリンタとしてご使用いただく場合は、PDF ファイル印刷時の用紙サイズを選択できます。）
設定値	自動（初期設定）	操作パネルの［印刷書式設定］メニューの［ページサイズ］に設定している用紙サイズに合わせて、拡大または縮小して印刷します。ただし、［印刷書式設定］メニューの［ページサイズ］を［自動］に設定しているときは、［給紙装置設定］メニューの［MP トレイサイズ］に設定している用紙サイズに合わせて、拡大または縮小して印刷します。
	A4、A3、B4、B5	選択した用紙サイズに合わせて印刷します。PDF 作成時のサイズと異なるときは、選択した用紙サイズに合わせて拡大または縮小して印刷します。

操作の詳細は以下のページを参照してください。

本書 136 ページ「文書ファイル印刷」

[プリンタモード] メニュー

ボタン	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	パラレル	プリンタが動作するモードをインターフェイスごとに設定します。
	USB	
	ネットワーク	
	I/F カード	
設定値	自動（初期設定）	受信したコマンドに合わせて、自動的にプリンタモードを選択します。通常は、この設定で使用してください。PostScript3 も、自動選択の対象となります。
	PS3	PostScript3 モードになります。PostScript3 プリンタとしてのみ使用する場合に設定します。

! 注 意 ネットワーク上で Windows と Macintosh でプリンタを共有している場合で、印刷に問題があるときは、［PS3］ を選択してください。

[PS3 環境設定] メニュー

ボタン	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	PS3 エラーシート	印刷時に PostScript エラーが発生したり、PDF ファイルの印刷時にエラーが発生したときに、エラー状態を記載したシートを印刷するかしないかを選択します。
設定値	Off（初期設定）	エラーシートを印刷しません。
	On	エラーシートを印刷します。

設定項目	COLORATION	PostScript でのカラー印刷モードを選択します。カラーモード時のみ表示されます。
設定値	Color（初期設定）	カラー印刷を行います。
	Mono	モノクロ印刷を行います。

設定項目	IMAGE PROTECT	カラー印刷でメモリが不足したときに、非可逆圧縮 * を行うか可逆圧縮を行うかを設定します。
設定値	Off（初期設定）	通常は可逆圧縮を行うが、メモリが不足したときは非可逆圧縮 * を行います。
	On	可逆圧縮を行います。[ON] を選択すると、印刷時間が長くなります。

＊ データを元の状態に戻さない圧縮方法。少ないメモリで印刷できるよう効率よくデータを圧縮できますが、元のデータ状態に戻さないので解像度が落ちたり、階調の再現性が低下したりします。

ボタン	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	TEXT DETECTION	UNIX 環境での印刷実行時に、本機が受信したテキストファイルを直接印刷することができます。
設定値	Off（初期設定）	テキスト印刷を無効にします。通常は［Off］に設定して印刷してください。PostScript のコマンドに従って印刷します。
	On	日本語を含む書式なしテキストデータの直接印刷機能を有効にします。UNIX 環境などで作成されたテキストファイルを直接印刷できます。対応テキストエンコードは EUC-JP と Shift-JIS です。半角カタカナには対応していません。ファイルの先頭に %!PS-Adobe もしくは %PDF がないファイルはテキストファイルとして印刷されます。なお、テキスト印刷を行うには、［プリンタモード］メニューを［PS3］に設定する必要があります。用紙サイズは、操作パネルの［印刷書式設定］メニューの［ページサイズ］に設定している用紙サイズに合わせて、拡大または縮小して印刷します。ただし、［印刷書式設定］メニューの［ページサイズ］を［自動］に設定しているときは、［給紙装置設定］メニューの［MP トレイサイズ］に設定している用紙サイズに合わせて、拡大または縮小して印刷します。

! 注意

- 本機能を［On］にする場合は、［プリンタモード］メニューを［PS3］に設定してください。
- ファイルの先頭に英数を多く含むテキストファイルはエンコードの自動判定が正しく動作しないことがあります。
- 半角カタカナは正しく印刷されません。
- プリンタでは自動的に改行しません。

12 付録

「MyEPSON」への登録 166
UNIX から印刷する 168
フォントサンプル 172

「MyEPSON」への登録

「MyEPSON」とは、EPSON の会員制情報提供サービスです。「MyEPSON」にご登録いただくと、お客様の登録内容に合わせた専用ホームページを開設* してお役に立つ情報をどこよりも早く、また、さまざまなサービスを提供いたします。

* 「MyEPSON」へのユーザー登録には、インターネット接続環境（プロバイダ契約が済んでおり、かつメールアドレスを保有）が必要となります。

例えば、ご登録いただいたお客様にはこのようなサービスを提供しています。

- お客様にピッタリのおすすめ最新情報のお届け
- ご愛用の製品をもっと活用していただくためのお手伝い
- お客様の「困った！」に安心 & 充実のサポートでお応え
- 会員限定のお得なキャンペーンが盛りだくさん
- 他にもいろいろ便利な情報が満載

すでに「MyEPSON」に登録されているお客様へ

「MyEPSON」登録がお済みで、「MyEPSON」ID とパスワードをお持ちのお客様は、本製品の「MyEPSON」への機種追加登録をお願いいたします。追加登録していただくことで、よりお客様の環境に合ったホームページとサービスの提供が可能となります。

「MyEPSON」への新規登録、「MyEPSON」への機種追加登録は、どちらも同梱の『PostScript3 Utility CD-ROM』から簡単にご登録いただけます。

Mac OS 環境の登録方法

1 **Mac OS を起動した後、PostScript3 Utility CD-ROM をセットします。**

2 **［「MyEPSON」にユーザー登録］フォルダをダブルクリックします。**

3 **［「MyEPSON」へ新規ユーザー登録］または［「MyEPSON」へ機種追加登録］をダブルクリックします。**

新規登録のお客様は［「MyEPSON」へ新規ユーザー登録］アイコンを、追加登録のお客様は［「MyEPSON」へ機種追加登録］アイコンをダブルクリックしてください。



どちらかを、ダブルクリックします

4 **［MyEPSON］のメニューに沿って、インターネット上から登録します。**

Windows 環境の登録方法

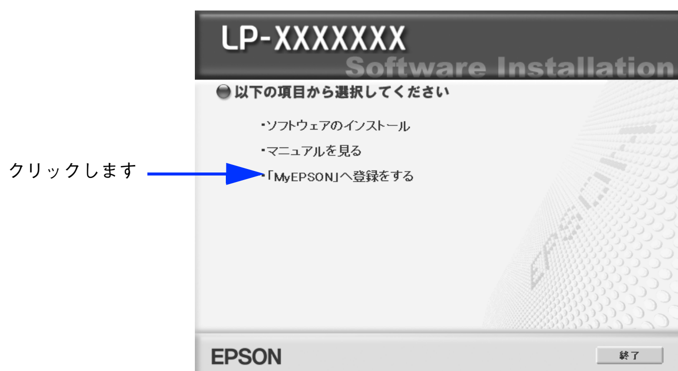
1 PostScript3 Utility CD-ROM をコンピュータにセットします。

2 画面の内容を確認して［続ける］をクリックします。

ウィルスチェックプログラムを起動している場合は、［インストール中止］をクリックし、ウィルスチェックプログラムを終了して 1 からやり直します。



3 以下の画面が表示されたら、［「MyEPSON」へ登録する］をクリックします。



4 ［新規ユーザー登録をする］または［機種追加登録をする］をクリックします。

新規登録のお客様は［新規ユーザー登録をする］を、追加登録のお客様は［機種追加登録をする］をクリックしてください。



5 ［MyEPSON］のメニューに沿って、インターネット上から登録します。

UNIX から印刷する

対応システム

OS

- Solaris 2.6 以降
- HP-UX シリーズ 700 および 800 の、バージョン 9.014 以降

モード

プリンタベースの lpd に対応します。プリンタは、ラインプリンタデーモンを実行するホストとして働きます。

lpd は、UNIX に接続されたプリンタに印刷するためのプロトコルです。lpd を使用すると、ワークステーションにソフトウェアをインストールすることなく、TCP/IP ネットワークを通じて印刷することができます。

lpd 印刷

lpd を使用してプリンタにジョブを送ってから、ホスト上のリモートプリンタをセットアップします。

ここでは、Solaris、HP-UX のシステムごとに、プリンタサーバの lpd 印刷について説明します。

各項目の内容

本書で記載している以下の項目の内容と本書での記載例を説明します。

項目名	内容	本文中の例
論理プリンタ名	lp コマンドで使用する名前	Rprinter
ホスト名	/etc/hosts に登録するプリンタのホスト名	HOSTNAME
リモートプリンタ名	lpd キューの名前	epson

Solaris での設定・印刷

1 ログインします。

プリンタと同じサブネットのホストに、superuser（root）としてログインします。

2 プリンタの IP アドレスを追加します。

/etc/hosts にプリンタの IP アドレスと任意のホスト名を登録します。
書式）IP アドレス　任意のホスト名
例）　192.168.192.168　HOSTNAME

3 lpadmin コマンドで、lp スプーラへプリンタを追加します。

書式）> `#lpadmin -p` プリンタの論理名 `-v` デバイス名 `-m` インターフェイス·プログラム `-o dest=` ホスト名 `-o protocol=` プロトコルの種類 `-I` ファイルコンテンツの種類 `-T` プリンタの種類

例）> `#lpadmin -pRprinter -v /dev/null -m netstandard -o dest=HOSTNAME -o protocol=bsd -I postscript -T PS`



本製品では、UNIX 環境で作成された EUC-JP または Shift-JIS エンコードのテキスト形式のファイルを直接印刷することができます。詳しくは、以下のページを参照してください。

☞ 本書 164 ページ「TEXT DETECTION」

4 プリンタの使用を可能にします。

① accept コマンドを使用して、プリント要求の許可をします。

書式）> `#/usr/lib/accept` プリンタの論理名

例）> `#/usr/lib/accept Rprinter`

② enable コマンドを使用して、プリント要求処理の許可をします。

書式）> `#/usr/lib/enable` プリンタの論理名

例）> `#/usr/lib/enable Rprinter`

5 印刷します。

lp コマンドでファイルを印刷します。

書式）> `#lp -d` プリンタの論理名 印刷するファイル名

例）> `#lp -dRprinter file_name`

HP/UX での設定・印刷

HP/UX を設定する方法には、SAM（System Administration Manager）を使用して印刷する方法とコマンドラインを使用して印刷する方法の 2 通りがあります。

SAM を使用した印刷

1 ログインします。

プリンタと同じサブネットのホストに、superuser（root）としてログインします。

2 プリンタの IP アドレスを追加します。

/etc/hosts にプリンタの IP アドレスとホスト名を登録します。
書式）IP アドレス　ホスト名
例）　192.168.192.168　HOSTNAME

3 プリンタのネットワーク設定をします。

① 次のコマンドで SAM を実行します。

```
> #sam
```

② "Printers and Plotters ->" 行を選択し、"Printers/Plotters" を選択します。
③ メニュー "Action" で "Add Remote Printers/Plotters ->" を選択し、リモートプリンタの設定を追加します。ウィンドウが表示されたら、値を追加してプリンタのネットワーク設定を行います。次の例を参照してください。
例）

```
Printer Name                Rprinter
Remote System Name          HOSTNAME
Remote Printer Name         epson
[Remote Cancel Model...]    rcmodel
[Remote Status Model...]    rsmodel
[Printer Class]
[*]Remote printer is on a BSD system.
[  ]Allow anyone to cancel a request.
[  ]Make this the system default printer.
```

④ 設定が終了したら、［OK］を押して設定を登録して sam を終了します。



本製品では、UNIX 環境で作成された EUC-JP または Shift-JIS エンコードのテキスト形式のファイルを直接印刷することができます。詳しくは、以下のページを参照してください。
☞ 本書 164 ページ「TEXT DETECTION」

4 印刷します。

コマンドを入力します。
書式）`> #lp -d` プリンタの論理名 印刷するファイル名
例）　`> #lp -dRprinter file_name`

コマンドラインを使用した印刷

1 ログインします。

プリンタと同じサブネットのホストに、superuser（root）としてログインします。

2 ネットワークインターフェイスの IP アドレスを追加します。

/etc/hosts にプリンタの IP アドレスと任意のホスト名を登録します。

書式）IP アドレス　ホスト名

例）　192.168.192.168　HOSTNAME

3 リモートプリンタの設定をします。

① lpshut コマンドを使用して、lp スプーラを停止します。

```
> #/usr/lib/lpshut
```

② lpadmin コマンドを使用して、lp スプーラへプリンタを追加します。

書式）> #/usr/lib/lpadmin -p プリンタの論理名 -v/dev/null -m リモートモデルプログラム名（/usr/spool/lp/model にあるモデル・インターフェイス・プログラムを選択）-orm ホスト名 -orpepson

例）　> #/usr/lib/lpadmin -pRprinter -v/dev/null -mrmodel -ormHOSTNAME -orpepson

③ accept コマンドを使って、プリント要求の許可を行います。

書式）> #/usr/lib/accept プリンタの論理名

例）　> #/usr/lib/accept Rprinter

④ enable コマンドを使って、プリント要求処理の許可をします。

書式）> #/usr/lib/enable プリンタの論理名

例）　> #/usr/lib/enable Rprinter

⑤ lpsched コマンドを使用して、プリントスケジューラを起動します。

```
> #/usr/lib/lpsched
```



本製品では、UNIX 環境で作成された EUC-JP または Shift-JIS エンコードのテキスト形式のファイルを直接印刷することができます。詳しくは、以下のページを参照してください。

本書 164 ページ「TEXT DETECTION」

4 印刷します。

コマンドを入力します。

書式）> #lp -d プリンタの論理名 印刷するファイル名

例）　> #lp -dRprinter file_name

フォントサンプル

和文フォント

平成角ゴシック W5

美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

平成明朝 W3

美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

PostScript フォント

Albertus

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Albertus Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Albertus Light

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Antipue Olive Roman

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Antipue Olive Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Antipue Olive Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Antipue Olive Compact

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Avant Garde Gothic Book

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Avant Garde Gothic Book Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Avant Garde Gothic Demi

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Avant Garde Gothic Demi Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Bodoni

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Bodoni Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Bodoni Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Bodoni Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Bodoni Poster

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Bodoni Poster Compressed

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Bookman Light

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Bookman Light Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Bookman Demi

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Bookman Demi Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Carta

0123456789

Clarendon

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Clarendon Light

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Clarendon Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Cooper Black

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Cooper Black Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Copperplate Gothic 32BC

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ 0123456789

Copperplate Gothic 33BC

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ 0123456789

Coronet

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Courier

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Courier Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Courier Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Courier Bold Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Eurostile

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Eurostile Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Eurostile Bold Extended No.2

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Eurostile Extended No.2

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

GillSans

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

GillSans Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

GillSans Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

GillSans Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

GillSans Condensed

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

GillSans Condensed Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

GillSans Light

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

GillSans Light Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

GillSans Extra Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Goudy Oldstyle

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Goudy Oldstyle Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Goudy Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Goudy Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Goudy Extra Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Bold Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Condensed

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Condensed Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Condensed Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Condensed Bold Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Narrow

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Narrow Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Narrow Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Narrow Bold Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Joanna

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Joanna Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Joanna Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Joanna Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Letter Gothic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Letter Gothic Slanted

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Letter Gothic Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Letter Gothic Bold Slanted

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Lubalin Graph Book

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Lubalin Graph Book Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Lubalin Graph Demi

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Lubalin Graph Demi Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Marigold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC MonaLisa Recut

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

NewCentury Schoolbook Roman

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

NewCentury Schoolbook Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

NewCentury Schoolbook Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

NewCentury Schoolbook Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Optima

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Optima Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Optima Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Optima Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Oxford

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Palatino Roman

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Palatino Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Palatino Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Palatino Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Stempel Garamond Roman

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Stempel Garamond Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Stempel Garamond Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Stempel Garamond Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Symbol

ΑΒΧΔΕΦΓΗΙϑΚΛΜΝΟΠΘΡΣΤΥςΩΞΨΖ
αβχδεφγηιϕκλμνοπθρστυϖωξψζ 0123456789

Tekton

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Times Roman

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Times Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Times Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Times Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers55

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers55 Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers 65 Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers65 Bold Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers45 Light

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers45 Light Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers57 Condensed

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers 57 Condensed Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers67 Condensed Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers67 Condensed Bold Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz   0123456789

Univers53 Extended

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz   0123456789

Univers53 Extended Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz   0123456789

Univers63 Bold Extended

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz   0123456789

Univers63 Bold Extended Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz   0123456789

ITC Zapf Chancery Medium Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz   0123456789

ITC Zapf Dingbats

✡✢✣✤✥✦✧★☆✪✫✬✭✮✯✰✱✲✳✴✵✶✷✸✹✺
❁❂❃❄❅❆❇❈❉❊❋●❍■❏❐❑❒▲▼◆❖◗❘❙❚   ✏✑✒✓✔✕✖✗✘✙

TrueType フォント

Apple Chancery

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Arial

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Arial Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Arial Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Arial Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Chicago

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Geneva

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Hoefler Text

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Hoefler Text Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Hoefler Text Black

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

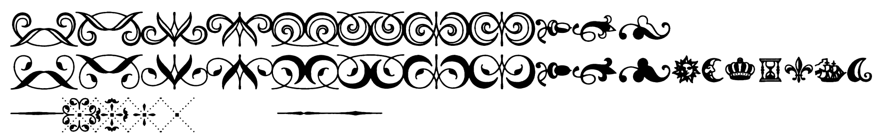
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Hoefler Text Black Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Hoefler Ornaments



Monaco

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

New York

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Times New Roman

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Times New Roman Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Times New Roman Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Times New Roman Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Wingdings

✌👌👍👎☜☞☝☟✋☺😐☹💣☠⚐🏱✈☼💧❄🕆✞🕈✠✡☪
♋♌♍♎♏♐♑♒♓🙰🙵●🔾■□🞐❑❒⬧⧫◆❖⬥⌧⮹⌘ 📁📂📄🗏🗐🗄⌛🖮🖰🖲